

令和7年度(2025年度)地域医療介護総合確保基金(医療分) 予定事業一覧

(単位:千円)

事業区分	事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	予算額(案)	備考
1 - 1 地域医療構想の 達成に向けた医 療機関の施設又 は設備の整備	1	地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	熊本県医師会が実施する、県内の医療機関をはじめ、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等におけるICTを活用した地域医療等情報ネットワーク(くもとメディカルネットワーク)の構築に対する助成	県医師会	82,555	継続
	2	病床機能分化・連携事業	医療機関が行う病床機能の転換及び複数の医療機関で行う病床機能の再編に伴う施設整備等に対する助成 回復期病床を有する医療機関が実施する回復期病床機能の強化のための機器整備事業及び医療関係団体が実施する回復期病床機能の強化のための養成事業(多職種間の連携強化・資質向上)に対する助成 地域の医療機関間の役割分担・連携強化に向けたネットワークを構築するために必要な医師派遣に要する経費 地域医療構想アドバイザーの活動経費 各医療機関の病床機能や空床情報等を共有し、在宅療養患者の急変時対応や入退院支援に取り組むためのコーディネートを担う機関を県及び各地域に設置するための経費 災害時にも対応可能な多職種連携体制の整備・促進に関する取組みを行う医療機関に対する助成	熊本県 県医師会 都市医師会 熊本大学病院 各医療機関 等	492,464	継続
	3	がん診療基盤整備事業	がん診療機能の拡充のための設備整備を行う医療機関に対する助成 がん診療機能の拡充のための施設整備を行う医療機関に対する助成 がん緩和ケアの連携を図るため、他施設・多職種間の連携体制の構築及び医療関係者・介護関係者等の人材育成等に対する助成 医療提供内容の連携のため、がん専門相談員のワーキンググループ及び研修の支援、地域連携クリティカルパスの円滑な運用等に要する経費 妊娠を望む若い世代のがん患者で、がんの治療が妊よう性に悪影響を及ぼす可能性のある症例を治療前に把握し、適切な情報提供や地域とのネットワークの構築に対する助成	熊本県 熊本大学病院 がん診断、治療を行う 病院	147,270	継続
	4	高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	NICUから他の病床機能を有する病床等へ移行を促進するための窓口を設置し、移行先の医療機関等と連携を行う熊本大学病院小児在宅医療支援センターの運営に対する助成	熊本大学病院	36,423	継続
事業区分1 - 1 小計					758,712	4事業

令和7年度(2025年度)地域医療介護総合確保基金(医療分) 予定事業一覧

(単位:千円)

事業区分	事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	予算額(案)	備考
1 - 2 地域医療構想の達成に向けた病床数又は病床の機能の変更	5	単独支援給付金支給事業	地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能の再編を実施する医療機関に対し、減少する病床数に応じた給付金を支給する	県内医療機関	344,280	継続
	事業区分1 - 2 小計					344,280
2 居宅等における医療の提供	6	在宅医療連携推進事業	在宅医療を取り巻く現状把握、課題の抽出を行うとともに、今後の在宅医療連携体制のあり方等について検討を行うため、医療・介護・福祉・行政等の多職種で構成する在宅医療連携体制検討協議会等(全県版、地域版)の設置・運営を行う	熊本県	3,500	継続
	7	在宅歯科医療機能強化事業	訪問歯科診療に関する相談対応・調整、地域歯科医師会との連絡・調整、人材育成、普及啓発等の実施に対する助成 訪問歯科診療を行う歯科診療所が安心・安全な在宅歯科医療を実施する為に必要な機器整備に要する経費に対する助成	県歯科医師会 県内歯科診療所等	15,773	継続
	8	訪問看護サポート強化事業	訪問看護に係る課題に対応し、経営支援・人材確保・質の向上に向けた取組みを実施する訪問看護総合支援センターの運営に要する経費への助成	県看護協会	21,596	継続
	9	小児訪問看護ステーション機能強化事業	訪問看護ステーションに対する相談窓口の運営、小児訪問看護の技術的支援を行う小児在宅支援コーディネーターの配置、小児訪問看護技術を向上させるための研修の実施に対する経費	熊本県	4,600	継続
	10	認知症医療等における循環型の仕組みづくりと連携体制構築事業	認知症専門医養成コースの設置・運営に対する助成 認知症患者医療センターが実施する認知症サポート医等の資質向上のための取組への助成	熊本大学病院 (熊本県基幹型認知症患者医療センター)	20,000	継続
	11	障がい児・者歯科医療提供体制強化事業	障がい児・者の在宅歯科医療を含む診療体制において中核的な役割を担う口腔保健センターにおける診療体制強化と地域の歯科医療人材育成研修に対する助成	県歯科医師会	15,400	継続
	12	在宅医療に係る特定行為看護師等養成支援事業	特定行為研修や認定看護師等の資格取得に要する入学金や授業料等に対する助成	熊本県 県看護協会 県内医療機関	22,353	継続

令和7年度(2025年度)地域医療介護総合確保基金(医療分) 予定事業一覧

(単位:千円)

事業区分	事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	予算額(案)	備考
2 居宅等における 医療の提供	13	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施する在宅訪問薬局の支援体制を強化するために行う拠点薬局施設整備、運営等に対する助成	県薬剤師会	19,204	継続
	14	医療型短期入所事業所等設置支援事業	医療的ケアが必要な重度障がい児者を新たに受け入れる事業所が実施する、受け入れのために必要となる送迎用自動車等の備品の購入費用の一部助成 医療型短期入所事業所として新規に指定を受けた医療機関が実施する、介護体制の確立、受け入れを促進するため、特別な支援が必要な重度の障がい児者を受け入れる際に、障がい特性に応じてヘルパーの派遣による常時付き添いなどの特別な支援を行った場合に要した費用の一部助成(開設当初の一定期間)	医療法人 社会福祉法人 NPO法人等障害福祉 サービス事業所等を運 営する法人	9,235	継続
	15	地域リハビリテーション人材育成研修事業	在宅生活を支援する多職種間の理解・連携を深める研修やリハ専門職の初心者や離職者が地域活動について学ぶ研修会開催に対する助成	県理学療法士協会	545	継続
	16	転倒骨折防止推進モデル事業	医療機関や地域包括支援センター、居宅事業者、訪問看護、リハ、介護など地域包括ケアシステムを支える関係者に向けて研修を行うとともに、地域住民や企業などに啓発を行い、全世代での骨折転倒しない街づくりに取組みに対する助成。	熊本地域リハビリテー ション広域支援セン ター(熊本託麻台リハ ビリテーション病院)	2,358	継続
事業区分2 小計					134,564	11事業
4 医療従事者 の確保	17	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	県薬剤師会	3,059	継続
	18	薬剤師確保のための対策検討・推進事業	県内における薬剤師の就業状況等の調査・分析及び県内における薬剤師確保策を検討し、確保策を実施するのに必要な経費	熊本県	4,000	継続

令和7年度(2025年度)地域医療介護総合確保基金(医療分) 予定事業一覧

(単位:千円)

事業区分	事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	予算額(案)	備考
4 医療従事者の確保	19	医師修学資金貸与事業	地域医療を担う医師を養成するため、知事が指定する病院等で一定期間勤務することを返還免除の条件とする修学資金の貸与に要する経費	熊本県	52,530	継続
	20	地域医療支援センター事業(運営)	医師の地域偏在を解消することを目的に、地域医療に従事する医師のキャリア形成支援と一体的に、医師不足医療機関の医師確保の支援等を行う地域医療支援センター(熊本県地域医療支援機構)の運営に要する経費	熊本県 熊本大学病院	39,332	継続
	21	医師・臨床研修医確保対策事業	全国の医師・医学生の本県への興味・関心を喚起させ、就業・定着につなげるために、県内の臨床研修病院を紹介する冊子等の作成に係る経費 臨床研修医確保のため、臨床研修病院合同説明会においてPR活動を実施するための経費 臨床研修指導医養成のための研修ワークショップ開催に係る経費	熊本県 (熊本大学病院)	13,895	継続
	22	地域医療支援センター事業(女性医師及び子育て医師支援事業)	女性医師及び子育て医師への就業継続支援に向けた研修会の開催、復職支援コーディネーターの配置及びメンター制度の構築による相談体制の充実、講習会参加時の無料一時保育等の就業継続支援に要する経費	熊本県 (熊本大学病院、熊本市医師会)	10,080	継続
	23	熊本県地域医療対策協議会の運営	本県における医師確保対策の具体的な実施に係る関係者間の協議・調整を行う熊本県地域医療対策協議会の運営や関係者との必要な調整に要する経費	熊本県	3,444	継続
	24	産科医等確保支援事業	県内分娩取扱医療機関が実施する産科医等への分娩手当支給に対する助成	県内分娩取扱医療機関	32,851	継続
	25	県北地域周産期体制整備事業	オープンシステムの運用に対する勤務手当等の支給に対する助成	荒尾市立有明医療センター	10,200	継続
	26	産科医等育成支援事業	卒後研修指導施設が実施する産科研修医手当支給に対する助成	熊本大学病院	1,800	継続
	27	新生児医療担当医確保事業	NICU医療機関が実施する新生児担当医手当支給に対する助成	NICUを有する医療機関(熊本大学病院、福田病院)	2,770	継続

令和7年度(2025年度)地域医療介護総合確保基金(医療分) 予定事業一覧

(単位:千円)

事業区分	事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	予算額(案)	備考
4 医療従事者の 確保	28	糖尿病重症化予防重点支援事業	熊本大学病院に配置するコーディネーター(特任助教)を中心とした以下の事業実施に対する助成 糖尿病専門医・日本糖尿病療養指導士の養成 熊本糖尿病療養指導士の養成 糖尿病連携医への助言指導 二次保健医療圏域毎に周知啓発・意見交換を実施 熊本地域糖尿病療養指導士の症例報告会や活動報告会を実施 DM熊友バスの活用促進(バスの改定含む)及び糖尿病ネットワーク研究会等の連携促進事業 や糖尿病予防事業を通じ、糖尿病重症化予防のために連携した医療提供を行う医師・歯科医師 等の人材の確保	熊本大学病院	13,000	継続
	29	神経難病診療体制強化支援事業	熊本大学病院が行う以下の事業に対する助成 熊本大学病院に「神経難病診療センター」の設置・運営 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士等の医療従事者を対象とした神経難病専門医療従事 者の養成(認定制度) 神経難病診療支援ネットワークシステムの構築 神経難病に係る診療支援及び医師への指導(全身性アミロイドーシス等の専門医が少なく、診断 が困難な神経難病について、診療支援や情報提供を行い、疾患の早期かつ正確な診断及び治 療を行う。)	熊本大学病院	26,000	継続
	30	災害医療研修強化事業	地域災害コーディネーター等を対象とした災害医療コーディネート研修・訓練を行う基幹災害拠点 病院に対する助成	基幹災害拠点病院(熊 本赤十字病院)	1,600	継続
	31	医科歯科病診連携発展事業(がん診療)	がん診療における医科歯科連携を県内全域に拡充するために、医科歯科連携協議会の開催や、 がん診療の医科歯科連携に関わる人材育成のための研修会を開催する。	県歯科医師会	1,521	継続
	32	看護師等養成所運営費補助事業	県内の看護師等養成所の運営に関する助成	県内看護師等養成所	183,881	継続

令和7年度(2025年度)地域医療介護総合確保基金(医療分) 予定事業一覧

(単位:千円)

事業区分	事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	予算額(案)	備考
4 医療従事者の確保	33	医療勤務環境改善支援センター事業	医療法第30条の21の規定により県が設置する「熊本県医療勤務環境改善支援センター」の運営に要する経費	熊本県 (県医師会)	16,231	継続
	34	病院内保育所運営費補助事業	県内の医療機関が設置する病院内保育所の運営に必要な給与費に対する助成	県内医療機関	58,943	継続
	35	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	看護職員を始めとした、医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのため行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備・システムや機器等の導入に係る設備整備に対する助成	県内医療機関	24,391	継続
	36	医療従事者宿舎施設整備事業	医療従事者の確保及び定着を促進するための宿舎の個室整備に対する助成	県内医療機関	6,289	継続
	37	新人看護職員研修事業	新人看護職員研修を行う研修責任者等を養成するための研修の実施 地域の中核となる病院が、地域の中小規模の医療機関等の新人看護職員等を受け入れて行った研修に係る経費に対する助成	熊本県 (県看護協会) 県内医療機関	4,891	継続
	38	圏域看護職員連携強化推進事業	圏域ごとの看護連携強化のための取組(検討会議、研修等)	熊本県	456	継続
	39	看護教員等継続教育推進事業	看護師等学校養成所の専任教員の看護実践指導能力の向上を図るための研修及び医療機関等の実習指導担当者が、効果的な指導ができるように必要な知識と技術を習得させるための実習指導者養成講習会の実施	熊本県 県看護協会	3,113	継続
	40	ナースセンター事業	無料職業紹介事業、短時間正規雇用など多様な勤務形態等の導入や総合相談窓口の設置、離職者の届出、看護職の確保定着検討事業、セカンドキャリア支援研修会等	熊本県 (県看護協会)	16,876	継続

令和7年度(2025年度)地域医療介護総合確保基金(医療分) 予定事業一覧

(単位:千円)

事業区分	事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	予算額(案)	備考
4 医療従事者の確保	41	潜在看護職員等再就業支援研修事業	医療の高度化・専門化及び高齢化の進展により、医療や介護現場での看護職員の需要が増大しており、看護職員の確保の一つの方策として結婚や子育て等で離職している潜在的な看護職員の再就業促進に要する経費	熊本県 (県看護協会)	9,600	継続
	42	高校生の一看護体験・看護学生体験事業	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日看護学生と一日看護の体験、看護職員による学生向け出前講座及び進路指導担当者向け説明会に対する経費	熊本県 県看護協会	1,994	継続
	43	看護師等修学資金貸与事業	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する学校養成所の在学者に対する修学資金	熊本県	35,896	継続
	44	小児救急医療拠点病院運営事業	小児救急医療拠点病院の医療従事者確保のための運営に対する助成	熊本市医師会(熊本地域医療センター) 天草都市医師会(天草地域医療センター)	50,000	継続
	45	子ども医療電話相談事業	夜間や休日に起きた子どもの急な病気の対処や怪我の応急処置について看護師等による電話相談を実施する経費	熊本県 (県医師会)	23,365	継続
	46	産科・小児科体制強化事業	県内医学生・臨床研修医の産科又は小児科学会等への参加費用助成 東京などで開催される合同説明会等における産科・小児科医師のリクルート活動経費	熊本大学病院	2,000	継続
	47	産科医師確保育成事業	周産期医療に関する卒前からの継続的な教育、産婦人科(専門)医の育成、地域の医療機関における診療支援、並びにこれらに関連する研究を行う講座開設に対する寄附金	熊本大学病院	20,000	継続
	48	臓器移植院内コーディネーター確保・養成に係る連携構築事業	臓器移植院内コーディネーターの養成に係る経費	熊本県	5,269	継続

令和7年度(2025年度)地域医療介護総合確保基金(医療分) 予定事業一覧

(単位:千円)

事業区分	事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	予算額(案)	備考
4 医療従事者の確保	49	災害医療人材強化事業	南海トラフ地震等大規模災害発生時における県内DMATの不足に対応するための、熊本県ローカルDMAT養成研修の開催	熊本県	5,500	新規
	50	看護職キャリア支援事業	地域医療を支える看護職のキャリア形成支援の中核的役割を担う「看護職キャリア支援センター」を設置し、県が指定する15の地域医療拠点病院との相互派遣研修や、在宅医療を担う訪問看護師向けの看護実践力向上のためのオンライン研修や同行訪問、相談支援等の実施に要する経費に対する助成	熊本大学病院	10,000	継続
	51	感染症専門人材育成事業	熊本大学病院に寄附講座を設置し、感染症専門医の育成、感染症対策に関する研修等を行うことで、県全域で感染症に対応できる医療提供体制の充実・強化を図る	熊本県 熊本市(熊本大学病院)	31,996	継続
	52	歯科衛生士確保対策事業	県歯科医師会が行う、歯科衛生士確保のための県内高校生への説明会等の実施及び就業歯科衛生士の離職防止を目的とする研修、潜在歯科衛生士に対する復職支援研修等の実施に対する助成	県歯科医師会	2,200	継続
	53	看護師等養成所施設・設備整備事業	看護師等養成所の整備に係る工事費に対し補助を行うことにより、看護学生の教育環境の改善を行い、看護職員の確保を図る	県内看護師等養成所	155,520	新規
事業区分4 小計					884,493	37事業

令和7年度(2025年度)地域医療介護総合確保基金(医療分) 予定事業一覧

(単位:千円)

事業区分	事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	予算額(案)	備考
6 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備	54	地域医療勤務環境改善体制整備(特別事業)	教育研修体制を有し地域医療に特別な役割があり、かつ、過酷な勤務環境であると県知事が認める医療機関等が策定した「医師労働時間短縮計画」に基づく取組みに要する経費に対する助成	各医療機関	38,531	継続
事業区分6 小計					38,531	1事業
<b>合計</b>					<b>2,160,580</b>	<b>54事業</b>
				事業区分 - 1	758,712	4事業
				事業区分 - 2	344,280	1事業
				事業区分	134,564	11事業
				事業区分	884,493	37事業
				事業区分	38,531	1事業

R6年度(2024年度)地域医療介護総合確保基金(医療分)事業一覧

(単位:千円)

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度							
					事業費 (国要望額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)			
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標		
- 1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	1	地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	熊本県医師会が実施する、県内の医療機関をはじめ、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等におけるICTを活用した地域医療等情報ネットワーク(くまもとメディカルネットワーク)の構築に対する助成	県医師会	過年度分充当後 総事業費122,925千円	77,925	過年度分充当後	77,925	ネットワーク構築予定施設数	191施設	「くまもとメディカルネットワーク」に参加している県民(患者等)数	114,689人(R6.1月末) 130,000人(R7.3月)
	2	病床機能分化・連携事業	複数の医療機関で行う病床機能の再編について、再編に関する基本計画・構想策定からハード整備までに対する助成 回復期病床を有する医療機関が実施する回復期病床機能の強化のための機器整備事業及び医療関係団体が実施する回復期病床機能の強化のための養成事業(多職種間の連携強化・資質向上)に対する助成 地域の医療機関間の役割分担・連携強化に向けたネットワークを構築するために必要な医師派遣に要する経費 地域医療構想アドバイザーの活動経費 各医療機関の病床機能や空床情報等を共有し、在宅療養患者の急変時対応や入退院支援に取り組むためのコーディネートを担う機関を県及び各地域に設置するための経費 災害時にも対応可能な多職種連携体制の整備・促進に関する取組みを行う医療機関に対する助成	熊本県 県医師会 都市医師会 熊本大学病院 各医療機関 等	過年度分充当後 総事業費460,094千円	340,094	過年度分充当後 うち基金450,094千円	335,094	-1対象医療機関数(ハード整備) -2対象医療機関数(基本計画・構想策定) -1対象医療機関数(機器整備事業) -2対象団体数(養成事業)対象医療機関数 対象医療機関数 アドバイザー派遣調整会議数 -1全体のコーディネートを担う機関 -2地域のコーディネートを担う機関 研修会等開催圏域数	-1:4施設 -2:1施設 -1:19施設 -2:1団体 :15施設 :10箇所 -1:1か所 -2:18か所 2圏域以上	基金を活用した複数の医療機関で行う病床機能の再編に関するハード整備 訪問医療を実施する病院・診療所数	4施設 506施設 515施設(R6)
	3	がん診療基盤整備事業	がん診療機能の拡充のための設備整備を行う医療機関に対する助成 がん診療機能の拡充のための施設整備を行う医療機関に対する助成 がん緩和ケアの連携を図るため、他施設・多職種間の連携体制の構築及び医療関係者・介護関係者等の人材育成等に対する助成 医療提供内容の連携のため、がん専門相談員のワーキンググループ及び研修の支援、地域連携クリティカルパスの円滑な運用等に要する経費 妊娠を望む若い世代のがん患者で、がんの治療が妊ように悪影響を及ぼす可能性のある症例を治療前に把握し、適切な情報提供や地域とのネットワークの構築に対する助成	熊本県 熊本大学病院 がん診断、治療を行う病院	672,817	172,712	がん専門相談員ワーキンググループの開催数 がん診療連携拠点病院が開催する緩和ケア研修会の開催数 生殖医療・がん連携センターの相談件数 設備整備数 施設整備数	4回 16回 20回 12病院 1病院	各医療圏において中心となってがんの診断、治療を行う医療機関の年間新規入院がん患者数	29,272人(令和4年) 30,600人(令和6年)		
	4	高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	NICUから他の病床機能を有する病床等へ移行を促進するための窓口を設置し、移行先の医療機関等と連携を行う熊本大学病院小児在宅医療支援センターの運営に対する助成	熊本大学病院	36,423	36,423	相談件数 研修会開催数	700件(R6年度) 15回(R6年度)	NICU平均入院期間	15.7日(R5年度) 15.7日(R6年度)		
事業区分 - 1 小計					1,127,259	622,154						
- 2 地域医療構想の達成に向けた病床数又は病床の機能の変更		単独支援給付金支給事業	医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編の実施に伴い、減少する病床数に応じた給付金を支給する。	県内医療機関	交付先決定後、所要額を追加要望予定							
事業区分 - 2 小計					0	0						

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要望額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
居宅等における医療の提供	5	在宅医療連携推進事業	在宅医療を取り巻く現状把握、課題の抽出を行うとともに、今後の在宅医療連携体制のあり方等について検討を行うため、医療・介護・福祉・行政等の多職種で構成する在宅医療連携体制検討協議会等(全県版、地域版)の設置・運営を行う	熊本県	5,323	5,323	熊本県在宅医療連携体制検討協議会 在宅医療連携体制検討地域会議	年1回程度 10保健所で1回程度	訪問診療を実施する病院・診療所数	506施設 515施設(R6)
	6	在宅歯科医療機能強化事業	訪問歯科診療に関する相談対応・調整、地域歯科医師会との連絡・調整、人材育成、普及啓発等の実施に対する助成 訪問歯科診療を行う歯科診療所が安心・安全な在宅歯科医療を実施するために必要な機器整備に要する経費に対する助成	県歯科医師会 県内歯科診療所等	15,773	15,773	訪問歯科診療調整件数 摂食嚥下機能障害に対応できる歯科医療従事者数 在宅訪問歯科診療用機器整備助成医療機関数	430件 25人 10医療機関	訪問歯科診療を受けた患者数(実人数)	【KDB】7,286人 7,432人(R6算出時)
	7	訪問看護サポート強化事業	訪問看護に係る課題に対応し、経営支援・人材確保・質の向上に向けた取組みを実施する訪問看護総合支援センターの運営に要する経費への助成	県看護協会	21,596	21,596	アドバイザー派遣件数 訪問看護ステーションの相談支援件数 訪問看護等人材育成研修開催回数 訪問看護人材確保に向けた研修・実習等開催回数	5件 1,200件 3回(種類)、参加人数110人 2回(種類)、参加人数50人	24時間体制をとっている訪問看護ステーション数	292か所(R5.4) 320か所(R6年度)
	8	小児訪問看護ステーション機能強化事業	訪問看護ステーションに対する相談窓口の運営、小児訪問看護の技術的支援を行う小児在宅支援コーディネーターの配置、小児訪問看護技術を向上させるための研修の実施に対する経費	熊本県	4,600	4,600	相談件数 研修会(訪問看護技術向上)開催数 研修会(多職種連携)開催数	20件 1件 1件	児訪問看護に取り組む訪問看護ステーション数	110か所(R5年度) 111か所(R6年度末)
	9	認知症医療等における循環型の仕組みづくりと連携体制構築事業	認知症専門医養成コースの設置・運営に対する助成 認知症患者医療センターが実施する認知症サポート医等の資質向上のための取組への助成	認知症患者医療センター 受託医療機関	20,000	20,000	認知症専門医等の養成者数(日本老年精神医学会又は日本認知症学会認定の専門医等) 認知症サポート医等向け資質向上研修等の参加者数	2ヵ年で3名 年間120名	認知症患者医療センターの新規外来患者に係る診療予約から受診までの待機期間	平均約1.5か月(R4年度) 1か月以下(R6年度)
	10	障がい児・者歯科医療提供体制強化事業	障がい児・者の在宅歯科医療を含む診療体制において中核的な役割を担う口腔保健センターにおける診療体制強化と地域の歯科医療人材育成研修に対する助成	県歯科医師会	17,400	15,400	センター歯科医師等による地域の歯科診療所や施設等への技術支援(センターへの受入れによる技術支援を含む) センターでの専門治療(IVS 静脈鎮静法等)	48回 48回	センターと地域とのネットワークづくり 障がい児・者を受入れ可能な歯科診療所数	未構築 3圏域で構築 163施設(R4年3月) 180施設(R7年3月)
	11	在宅医療に係る特定行為看護師等養成支援事業	特定行為研修や認定看護師等の資格取得に要する入学金や授業料等に対する助成	熊本県 県看護協会 県内医療機関	27,260	27,260	入学金、授業料、実習費及び教材費等に対する助成 特定行為研修制度に関する普及啓発研修会	35人 2回程度	専門性の高い看護職員数	(R5年7月時点) (R6年度末) 認定看護師 364人 378人 認定看護管理者 65人 88人 特定行為研修受講者 61人 68人
	12	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施する在宅訪問薬局の支援体制を強化するために実施する拠点薬局施設整備、運営等に対する助成	県薬剤師会	37,310	19,204	協議会の開催 研修会(地域包括ケアに関する研修、無菌調剤に関する研修) 県民向けアンケートの実施 県民公開講座及び街頭キャンペーン 服薬支援・健康サポート事業相談会開催回数 居宅療養管理指導用算定数	年5回程度 年5回以上 1回 年1回以上 15回 増加(R4:0件)	研修認定薬剤師数新規認定	100人以上(R6年度)
13	重度障がい者居宅生活支援事業	医療的ケアが必要な重度障がい児者を新たに受け入れる事業所が実施する、受け入れのために必要となる送迎用自動車等の備品の購入費用の一部助成 医療型短期入所事業所として新規に指定を受けた医療機関が実施する、介護体制の確立、受け入れを促進するため、特別な支援が必要な重度の障がい児者を受け入れる際に、障がい特性に応じてヘルパーの派遣による常時付き添いなどの特別な支援を行った場合に要した費用の一部助成(開設当初の一定期間)	医療法人 社会福祉法人 NPO法人等障害福祉サービス事業所等を運営する法人	14,387	11,262	設備整備施設数 ヘルパー派遣日数	・医療型短期入所事業所1施設 ・他医療的ケア児を日中受け入れる事業所2施設 計93日	医療型短期入所事業所数(熊本市を除く) の他医療的ケア児を受け入れる事業所数(熊本市を除く)	14カ所(R5年度末(見込み)) 15カ所(R6年度末(見込み)) 23カ所(R5年度末(見込み)) 25カ所(R6年度末(見込み))	

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
居宅等における医療の提供	14	地域リハビリテーション人材育成研修事業	在宅生活を支援する多職種間の理解・連携を深める研修やリハ専門職の初心者や離職者が地域活動について学ぶ研修会開催に対する助成	県理学療法士協会	665	665	研修会の実施	年2回以上、参加者数30人以上	高齢者人口あたりの地域密着リハビリテーションセンター数が少ない鹿本、菊池、天草圏域におけるセンター数の増加 在宅医療サポートセンターとリハビリテーションセンターの連携を図る	-
	15	転倒骨折防止推進モデル事業	医療機関や地域包括支援センター、居宅事業者、訪問看護、リハ、介護など地域包括ケアシステムを支える関係者に向けて研修を行うとともに、地域住民や企業などに啓発を行い、全世代での骨折転倒しない街づくりに取組みに対する助成	熊本地域リハビリテーション広域支援センター(熊本託麻台リハビリテーション病院)	2,358	2,358	行政や医療・介護従事者向け研修会の実施 地域住民向けの出前講座の実施	年2回、受講者数100人以上 年24回	モデル地域での過去1年間の「転倒したことがある」割合	減少
事業区分 小計					166,672	143,441				
医療従事者の確保	16	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	県薬剤師会	4,109	3,059	薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数 未就業者の把握 職場復帰研修会 就業相談会、復職説明会の実施 実習受入施設	5人以上 100名 2回/年以上 6回 5施設	薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	5人以上(R6年度)
	17	薬剤師確保のための対策検討・推進事業	県内における薬剤師の就業状況等の調査・分析及び県内における薬剤師確保策を検討し、確保策を実施するのに必要な経費	熊本県	4,000	4,000	薬剤師確保のための検討会議の開催	年2回以上	県内に従事する薬剤師数	4,177人(R6)
	18	医師修学資金貸与事業	地域医療を担う医師を養成するため、知事が指定する病院等で一定期間勤務することを返還免除の条件とする修学資金貸与に対する経費	熊本県	51,095	51,095	医学生に対する修学資金貸与者数 新規貸与者数(募集定員8名のうち臨時定員5名) 継続貸与者数	7名 26名	医師修学資金貸与で医師の地域の医療機関への配置人数	32人(R6年4月) 42人(R7年4月)
	19	地域医療支援センター事業(運営)	医師の地域偏在を解消することを目的に、地域医療に従事する医師のキャリア形成支援と一体的に、医師不足医療機関の医師確保の支援等を行う地域医療支援センター(熊本県地域医療支援機構)の運営に対する経費	熊本県 熊本大学病院	39,332	39,332	医師派遣・あっせん数 義務年限中の地域卒卒業医師数に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合	2医療機関 100%	医師修学資金貸与で医師の地域の医療機関への配置人数	32人(R6年4月) 42人(R7年4月)
	20	医師・臨床研修医確保対策事業	全国の医師・医学生の本県への興味・関心を喚起させ、就業・定着につなげるために、県内の臨床研修病院を紹介する冊子等の作成に係る経費 臨床研修医確保のため、臨床研修病院合同説明会においてPR活動を実施するための経費 臨床研修指導医養成のための研修ワークショップ開催に係る経費	熊本県 (熊本大学病院)	16,946	16,946	広報グッズの作成 臨床研修病院合同説明会参加回数 臨床研修指導医研修ワークショップ開催数	マスクシール5,000シート 2回 1回	初期臨床研修医のマッチング率	63.6%(R4年10月) 全国平均以上 (R6年10月)
	21	地域医療支援センター事業(女性医師及び子育て医師支援事業)	女性医師及び子育て医師への就業継続支援に向けた研修会の開催、復職支援コーディネーターの配置及びメンター制度の構築による相談体制の充実、講習会参加時の無料一時保育等の就業継続支援に対する経費	熊本県 (熊本大学病院、熊本市医師会)	10,080	10,080	女性医師等への就業継続支援に向けた研修会等の開催数 講演会・学会参加時の一時保育あっせん数	2回 30件	県内医療施設に従事する女性医師数	932人(H30年12月時点) 1,105人 (R6年12月時点)
	22	熊本県地域医療対策協議会の運営	本県における医師確保対策の具体的な実施に係る関係者間の協議・調整を行う熊本県地域医療対策協議会の運営や関係者との必要な調整に対する経費	熊本県	4,200	4,200	熊本県地域医療対策協議会の開催回数	4回	自治医科大学卒業医師及び地域卒医師の地域の医療機関への配置人数	45人(R6年4月) 59人(R7年4月)
	23	産科医等確保支援事業	県内分娩取扱医療機関が実施する産科医等への分娩手当支給に対する助成	県内分娩取扱医療機関	33,346	33,346	手当支給者数 手当支給施設数	240人 24施設	手当支給施設の産科・産婦人科医師数 分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	109人(R4年度末) 115人(R6年度末) 9.0人(R6年度)

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要望額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
医療従事者の確保	24	県北地域周産期体制整備事業	オープンシステムの運用に対する勤務手当等の支給に対する助成	荒尾市立有明医療センター	10,200	10,200	手当支給者数	2人	分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	9.0人(R6年度)
	25	産科医等育成支援事業	卒後研修指導施設が実施する産科研修医手当支給に対する助成	熊本大学病院	2,400	2,400	手当支給者数 手当支給施設数	10人 1施設	手当支給施設の産婦人科専門医数 分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	17人(R4年度末) 22人(R6年度末) 9人(R6年度)
	26	新生児医療担当医確保事業	NICU医療機関が実施する新生児担当医手当支給に対する助成	NICUを有する医療機関(熊本大学病院、福田病院)	3,030	3,030	手当支給者数 手当支給施設数	35人 2施設	手当支給施設の新生児担当医師数	31人(R4年度末) 35人(R6年度末)
	27	糖尿病重症化予防重点支援事業	熊本大学病院に配置するコーディネーター(特任助教)を中心とした以下の事業実施に対する助成 糖尿病専門医・日本糖尿病療養指導士の養成 熊本糖尿病療養指導士の養成 糖尿病連携医への助言指導 二次保健医療圏毎に周知啓発・意見交換を実施 熊本地域糖尿病療養指導士の症例報告会や活動報告会を実施 DM熊友バスの活用促進(バスの改定含む)及び糖尿病ネットワーク研究会等の連携促進事業や糖尿病予防事業を通じ、糖尿病重症化予防のために連携した医療提供を行う医師・歯科医師等の人材の確保	熊本大学病院	13,000	13,000	糖尿病専門医及び日本糖尿病療養指導士養成における検討会等の開催 熊本地域糖尿病療養指導士養成講習会(研修会)の開催 糖尿病連携医への助言指導(講習会等の開催) 二次保健医療圏毎の周知啓発・意見交換 熊本地域糖尿病療養指導士の症例報告会や活動報告会 DM熊友バスの活用促進、連携促進事業及び糖尿病予防事業による啓発に係る糖尿病ネットワーク研究会の開催	(糖尿病専門医) ・症例検討会年3回 (日本糖尿病療養指導士) ・勉強会年6回 ・症例検討会年1回 ・直前ゼミ年1回 県内8か所×10回 年2回 10圏域1~2回/年 年2回 5圏域/年	糖尿病専門医数 熊本地域糖尿病療養指導士数 熊本糖尿病ネットワーク研究会の参加人数	105人 107人(R6年度末) 1,132人 1,150人(R6年度末) 延べ221人 745人(R6年度末)
	28	神経難病診療体制強化支援事業	熊本大学病院が行う以下の事業に対する助成 熊本大学病院に「神経難病診療センター」の設置・運営 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士等の医療従事者を対象とした神経難病専門医療従事者の養成(認定制度) 神経難病診療支援ネットワークシステムの構築 神経難病に係る診療支援及び医師への指導(全身性アミロイドーシス等の専門医が少なく、診断が困難な神経難病について、診療支援や情報提供を行い、疾患の早期かつ正確な診断及び治療を行う。)	熊本大学病院	26,000	26,000	脳神経内科医が少ない地域である天草圏域、阿蘇圏域、荒尾市、菊池圏域及び球磨圏域等で、神経難病に関する研修講座インターネット講演会及びDVD学習を活用した講習を実施 臨床検査技師及び脳神経内科を専門としない医師に対して診断技術向上を目的とした、組織学的診断、質量分析による解析の実習等、神経難病診療支援を毎月実施 令和3年7月に「神経難病診療センター」を熊本大学病院内に設置し、令和4年度より「神経難病診療センター」を本格運用開始。情報共有システムを活用し、神経難病レジストリーシステムを構築	神経難病医療診療体制構築事業研修会 出張神経難病医療診療体制構築事業研修会 神経難病レジストリーの構築及び運用及び神経難病診療支援ネットワーク構築	年5回、参加者50名/回 年5回、参加者30名/回 登録200~300名/年 未構築 構築	
	29	災害医療研修強化事業	地域災害コーディネーター等を対象とした災害医療コーディネーター研修・訓練を行う基幹災害拠点病院に対する助成	基幹災害拠点病院(熊本赤十字病院)	1,829	1,829	研修・訓練開催数 研修・訓練参加者数	1回 30人	地域災害医療コーディネーター養成数 業務調整員養成数	(R5年度末) (R6年度末) 30人 30人 47人 50人
	30	災害歯科医療研修強化事業	歯科医師等と対象とした災害時の歯科保健医療に関する研修を行う歯科医師会に対する補助	県歯科医師会	1,000	1,000	研修・訓練開催数 研修・訓練参加者数	2回 60人	災害時の歯科保健医療を担う歯科医師等の育成	60人(R6年度末)

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
医療従事者の確保	31	医科歯科病診連携発展事業(がん診療)	がん診療における医科歯科連携を県内全域に拡充するために、医科歯科連携協議会の開催や、がん診療の医科歯科連携に関わる人材育成のための研修会を開催する。	県歯科医師会	1,521	1,521	医科歯科病診連携(がん連携)運営会議の開催 登録歯科医師養成研修会 がん診療における医科歯科連携研修会の開催 口腔と関連するがん予防の啓発・広報	年1回 年2回 年1回 HP掲載、チラシ等作成	がん医科歯科連携登録歯科医数	連携1(周術期)565人(42.5%) 連携2(化学療法)532人(40%) 連携3(緩和ケア)376人(28.3%) (R6年度末)
	32	看護師養成所等運営費補助事業	県内の看護師等養成所の運営に関する助成	県内看護師等養成所	204,100	204,100	運営費を助成する養成所数	11養成所(14課程)	県内出身者看護学生の県内就業率	75.4%(R4年度末) 76.5%(R6年度末)
	33	医療勤務環境改善支援センター事業	医療法第30条の21の規定により県が設置する「熊本県医療勤務環境改善支援センター」の運営に関する経費	熊本県(県医師会)	17,231	17,231	センターの支援等により勤務環境改善計画を策定する医療機関数	10医療機関	勤務環境改善計画の策定病院数 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	115病院(R5年度調査時点) 120病院(R5年度調査時点) 8.9%(R3年度) 8.2%(R5年度末)
	34	病院内保育所運営費補助事業	県内の医療機関が設置する病院内保育所の運営に必要な給与費に対する助成	県内医療機関	76,983	71,882	院内保育所運営補助医療機関数	30医療機関	病院新卒常勤者離職率	8.6%(R3年度末) 全国平均を下回る数値(R5年度末)
	35	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	看護職員を始めとした、医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのため行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備・システムや機器等の導入に係る設備整備に対する助成	県内医療機関	33,095	33,095	補助医療機関	5医療機関	病院新卒常勤者離職率	8.6%(R3年度末) 全国平均を下回る数値(R5年度末)
	36	医療従事者宿舎施設整備事業	医療従事者の確保及び定着を促進するための宿舎の個室整備に対する助成	県内医療機関	4,320	4,320	補助医療機関	1医療機関	病院新卒常勤者離職率	8.6%(R3年度末) 全国平均を下回る数値(R5年度末)
	37	新人看護職員研修事業	新人看護職員研修を行う研修責任者等を養成するための研修の実施 地域の中核となる病院が、地域の中小規模の医療機関等の新人看護職員等を受け入れて行った研修に係る経費に対する助成	熊本県(県看護協会) 県内医療機関	5,966	5,966	養成研修実施回数 受入研修実施病院数	・研修責任者1回 ・教育担当者1回 ・実地指導者1回 5病院	病院新卒常勤者離職率	8.6%(R3年度末) 全国平均を下回る数値(R5年度末)
	38	圏域看護職員連携強化推進事業	圏域ごとの看護連携強化のための取組(検討会議、研修等)	熊本県	559	559	圏域代表者等研修 ・圏域検討会議 ・各保健所管轄地域別の研修	1回 ・圏域検討会議20回 ・各保健所管轄地域別の研修20回	「適正・能力の不足」による離職者数(熊本市を除く)	74人/年(R元年度末) 45人/年(R6年度末)
	39	看護教員等継続教育推進事業	看護師等学校養成所の専任教員の看護実践指導能力の向上を図るための研修及び医療機関等の実習指導担当者が、効果的な指導ができるように必要な知識と技術を習得させるための実習指導者養成講習会の実施	熊本県 県看護協会	3,796	3,796	看護教員継続教育研修会 実習指導者講習会	1回開催 ・(通常分)1回(40日)開催、受講者数50人 ・(特定分野)1回(6日)開催、受講者数20人	県内出身看護学生の県内就業率	75.2%(R4年度末) 76.5%(R6年度末)
	40	ナースセンター事業	無料職業紹介事業、短時間正規雇用など多様な勤務形態等の導入や総合相談窓口の設置、離職者の届出、看護職の確保定着検討事業、セカンドキャリア支援研修会等	熊本県(県看護協会)	28,536	16,876	ハローワークでの出張窓口設置数	10か所(毎月1回以上の開設)	ナースセンターの支援による看護職員の再就業者数 県内出身看護学生の県内就業率 病院新卒常勤者離職率	479人/年(R3年度末) 624人(R6年度末) 75.2%(R4年度末) 76.5%(R5年度末) 8.6%(R3年度末) 全国平均を下回る数値(R5年度末)

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
医療従事者の確保	41	潜在看護職員等再就業支援研修事業	医療の高度化・専門化及び高齢化の進展により、医療や介護現場での看護職員の需要が増大しており、看護職員の確保の一つの方策として結婚や子育て等で離職している潜在的な看護職員の再就業促進に要する経費	熊本県 (県看護協会)	9,600	9,600	採血・注射演習会 再就業支援看護技術研修会 フォローアップ研修会	23回(受講者数:延べ100人) 12回(受講者数:延べ143人) 1回(受講者数:延べ21人)	ナースセンターの支援による再就業者数	483人/年(R4年度末) 620人(R6年度末)
	42	高校生の一日看護体験・看護学生体験事業	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日看護学生と一日看護の体験、看護職員による学生向け出前講座及び進路指導担当者向け説明会に対する経費	熊本県 県看護協会	1,994	1,994	一日看護体験 一日看護学生体験 学生への出前講座 進路指導担当者向け説明会	体験者数:延べ800人 体験者数:延べ200人 受講者数:延べ300人 (10校) 延べ30人(2校)	県内出身看護学生の県内就業率	75.2%(R4年度末) 76.5%(R6年度末)
	43	看護師等修学資金貸与事業	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する学校養成所の在学者に対する修学資金	熊本県	66,340	35,896	学校養成所在学者への修学資金貸与 県内学生一般枠(県内全域への就業希望者) 地域枠(熊本市を除く地域への就業希望者)	80人 90人	県内出身看護学生の県内就業率	75.2%(R4年度末) 76.5%(R6年度末)
	44	小児救急医療拠点病院運営事業	小児救急医療拠点病院の医療従事者確保のための運営に対する助成	熊本市医師会(熊本地域医療センター) 天草郡医師会(天草地域医療センター)	50,000	50,000	運営費を補助する小児救急医療拠点病院数	2病院	熊本地域医療センター 小児科医数 天草地域医療センター 小児科医数	5名(R5年度末) 5名(R6年度末) 3名(R5年度末) 3名(R6年度末)
	45	子ども医療電話相談事業	夜間や休日に起きた子どもの急な病気の対処や怪我の応急処置について看護師等による電話相談を実施する経費	熊本県 (県医師会)	23,365	23,365	子ども医療電話相談の相談件数	29,000件(R6年度)	急病により救急搬送される乳幼児の軽症者割合	58.5%(R5年度調査結果) 58.3%(R6年度調査)
	46	産科・小児科体制強化事業	県内医学生・臨床研修医の産科又は小児科学会等への参加費用助成 東京などで開催される合同説明会等における産科・小児科医師のリクルート活動経費	熊本大学病院	2,000	2,000	産科又は小児科学会等へ参加した県内医学生・臨床研修医数 県外合同説明会等における産科・小児科リクルート回数	30人 1回	分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数 医療施設従事小児科医師数	9.0人(R5年度) 267人(R3年) 268人(R6年)
	47	産科医師確保育成事業	周産期医療に関する卒前からの継続的な教育、産婦人科(専門)医の育成、地域の医療機関における診療支援、並びにこれらに関連する研究を行う講座開設に対する寄附金	熊本大学病院	20,000	20,000	医学生に対する出前講座の開催 地域中核病院等への診療支援 県内の産科医確保に係る説明会の開催	受講者数延べ10人 1医療機関 1回	分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数 県内の産婦人科専門研修プログラム専攻医師数	9.0人(R6年度) 5人(R6年度)
	48	臓器移植院内コーディネーター確保・養成に係る連携構築事業	臓器移植院内コーディネーターの養成に係る経費	熊本県	5,269	5,269	症例検討会の開催 教育訓練(研修会の開催) 院内コーディネーター研修会 リーダー院内コーディネーター研修会	2回/年以上 ・院内コーディネーター研修会3回/年 ・リーダー院内コーディネーター研修会2回/年	リーダー院内コーディネーター育成 臓器提供に係る情報提供件数	5名 18件(R6.2月末時点) 20件(R6末)
	49	看護職キャリア支援事業	地域医療を支える看護職のキャリア形成支援の中核的役割を担う「看護職キャリア支援センター」を設置し、県が指定する15の地域医療拠点病院との相互派遣研修や、在宅医療を担う訪問看護師向けの看護実践力向上のためのオンライン研修や同行訪問、相談支援等の実施に要する経費に対する助成	熊本大学病院	10,000	10,000	看護職の相互派遣研修 相談システムによる地域の看護職支援 オンライン研修受講者 訪問支援件数 圏域のニーズに応じた地域版研修	4人(病院) 20件 延べ1,500件 5件 4回	専門性の高い看護職員	(R5年12月時点) (R6年度末時点) 認定看護師 366人 378人 認定看護管理者 86人 88人 専門看護師 23人 22人

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
医療従事者の確保	50	感染症専門人材育成事業	熊本大学病院に寄附講座を設置し、感染症専門医の育成、感染症対策に関する研修等を行うことで、県全域で感染症に対応できる医療提供体制の充実・強化を図る	熊本県 熊本市(熊本大学病院)	50,750	38,250	県内の感染症専門医の育成 医療対策に関連する研究 医療従事者向けに医療技術・知識の共有		県内の感染症専門医数	R5年12月10日時点:22人 R8年度末:33人 (3年間は日本感染症学会が指定した研修施設で研修を受ける必要があること等により、5年間の事業として計画。) R6年度は感染症専門医認定取得2名、研修修了3名の研修終了を予定。
	51	歯科衛生士確保対策事業	県歯科医師会が行う、歯科衛生士確保のための県内高校生への説明会等の実施及び就業歯科衛生士の離職防止を目的とする研修、潜在歯科衛生士に対する復職支援研修等の実施に対する助成	県歯科医師会	2,200	2,200	高校の進路指導教員や保護者に対する職業説明会の開催 歯科医師等に対する就業歯科衛生士の離職防止のための研修会等の開催、就業規則の作成等支援 インターンシップの実施、再就業支援、合同説明会 歯科衛生士の周知(県や市町村広報依頼)	3回 2回 1回 2回	県内歯科衛生士数 歯科衛生士受験者数	2,800人(R6年度) 173人(R6年度)
事業区分 小計					838,192	777,437				
勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備	52	地域医療勤務環境改善体制整備(特別)事業	教育研修体制を有し地域医療に特別な役割があり、かつ、過酷な勤務環境であると県知事が認める医療機関等が策定した「医師労働時間短縮計画」に基づく取組みに要する経費に対する助成	各医療機関	146,300	73,150	特定行為研修を受講した看護師数の増加	R5年7月現在:46人 R6年度末:68人	医師労働時間短縮計画における対象医師の平均時間外・休日労働時間が減少した特定労務管理対象機関等の増加	3医療機関
事業区分 小計					146,300	73,150				
合計					2,278,423	1,616,182				
事業区分ごとの内訳				事業区分 - 1	1,127,259	622,154				
				事業区分 - 2	0	0				
				事業区分	166,672	143,441				
				事業区分	838,192	777,437				
				事業区分	146,300	73,150				

令和5年度(2023年度)地域医療介護総合確保基金(医療分)事業 目標達成状況一覧

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度				R6年度		成果指標(アウトカム指標)			
						事業費 (計画)	うち基金	事業費 (実績)	うち基金	実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
										目標	実績	目標	実績		
- 1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	1	地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	県内の医療機関、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等におけるICTを活用した地域医療等情報ネットワーク(くまもとメディカルネットワーク)の構築に対する助成	県医師会	- (R2計画(執行残対応))	19,998 120,000 139,998	19,925 120,000 139,925	62,919	62,903	ネットワーク構築施設数	191施設	77施設	ネットワークに参加している県民(患者等)数	90,867人(R5年3月末) 110,000人(R6年3月末)	119,269人
	2	病床機能分化・連携事業	複数の医療機関で行う病床機能の再編について、再編に関する基本計画・構想策定に対する助成 病床機能の分化・連携の調査・研究に対する助成	県内医療機関	病床機能転換・再編等推進事業	149,154	149,154	74,893	74,893	-1対象医療機関数(ハード整備) -2対象医療機関数(基本計画・構想策定) -1対象医療機関数(機器整備事業) -2対象団体数(養成事業)対象医療機関数 医師派遣対象医療機関 アドバイザー派遣調整会議数 -1全体のコーディネートを担う機関 -2地域のコーディネートを担う機関 研修会等開催圏域数	-1:4施設 -2:1施設 -1:19施設 -2:1団体 :15施設 :10か所 -1:1か所 -2:18か所 :2圏域以上	-1:4施設 -2:1施設 -1:18施設 -2:1団体 :15施設 :1か所 -1:1か所 -2:18か所 :10圏域	基金を活用して複数の医療機関で行う病床機能の再編に関するハード整備施設数 訪問診療を実施する病院・診療所数	4施設 481施設 534施設(R5)	4施設 497施設(R5に算出したR4実績) R5実績はR6に算出
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する機器整備事業に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	26,664	26,664	24,291	24,291						
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する、回復期機能の強化に向けた養成事業(専門職の連携強化・資質向上)に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	1,000	1,000	316	316						
			地域医療構想アドバイザーの活動経費及び都道府県主催研修会の開催経費	熊本県	地域医療構想推進事業	4,728	4,728	110	110						
			災害時にも対応可能な他業種連携体制の整備・促進に関し、研究・調査や普及のための講習会開催等取組みを行う医療機関に対する助成	県内医療機関	災害保健医療機能分化・連携促進事業	20,000	20,000	19,970	19,970						
			地域の医療機関間の役割分担・連携強化に向けたネットワークを構築するために必要な医師派遣に対する経費	熊本大学病院	医師確保対策事業 医師確保対策事業(H30計画(執行残対応)) 医師確保対策事業(計)	120,000 120,000 240,000	115,000 115,000 230,000	240,000	230,000						
	各医療機関の病床機能や空床情報等を共有し、在宅療養患者の急変時対応や入院退院支援に取り組むためのコーディネートを行う機関を県及び各地域に設置するための経費	都市医師会	在宅医療サポートセンター事業	52,883	52,883	46,354	46,354								
	計			494,429	484,429	405,934	395,934								
	3	がん診療基盤整備事業	がん診療機能の拡充のための設備整備を行う医療機関に対する助成	熊本大学病院	がん診療施設設備整備事業	255,004	62,259	246,139	59,674	がん専門相談員ワーキンググループの開催数 がん診療連携拠点病院が開催する緩和ケア研修会の開催数 生殖医療に関する研修会の開催数 設備整備数	4回 16回 2回 8病院	4回 16回 2回 8病院	各医療圏において中心となってがんの診断、治療をおこなう医療機関の年間新規入院がん患者数	27,000人(R3年) 27,947人(R4年)	27,000人(令和3年) 29,272人(令和4年)
がん緩和ケアの連携を図るため、他施設・多職種間の連携体制の構築及び医療関係者・介護関係者等の人材育成等に対する助成			熊本大学病院	緩和ケア提供体制発展事業	23,825	23,825	21,431	21,431							
医療提供内容の連携のため、がん専門相談員のワーキンググループ及び研修の支援、地域連携クリティカルパスの円滑な運用等に要する経費			熊本県	がん相談機能発展事業	24,000	24,000	23,004	23,004							
妊娠を望む若い世代のがん患者で、がんの治療が妊ように悪影響を及ぼす可能性のある症例を治療前に把握し、適切な情報提供や地域とのネットワークの構築に対する助成			熊本大学病院	がん・生殖医療提供体制強化事業	7,365	7,365	7,242	7,242							
計			310,194	117,449	297,816	111,351									
4	高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	NICUから他の病床機能を有する病床等へ移行を促進するための窓口を設置し、移行先の医療機関等と連携を行う熊本大学病院小児在宅医療支援センターの運営に対する助成	熊本大学病院	-	36,173	36,173	35,677	35,677	相談件数(実) 研修会	700件(R5年度) 15回(R5年度)	1,735件 15回	本県NICUの平均入院期間	20.8日(R4年度見込み) 20.0日(R5年度)	R6.10月頃実績値確定予定	
事業区分 - 1 小計						980,794	777,976	802,346	605,865						
- 2 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更	5	単独支援給付金支給事業	医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編の実施に伴い、減少する病床数に応じた給付金を支給する。	県内医療機関	-	225,720	225,720	225,720	225,720	対象となる医療機関数	8医療機関	8医療機関	令和5年度基金を活用して再編を行う医療機関及び病床機能毎の病床数	医療機関数 8医療機関 急性期病床 148床 2床 慢性期病床 39床 17床	医療機関数 8医療機関 急性期病床 148床 2床 慢性期病床 39床 17床
事業区分 - 2 小計						225,720	225,720	225,720	225,720						

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R6年度									
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績		
居宅等における医療の提供	6	在宅医療連携推進事業	在宅医療を取り巻く現状把握、課題の抽出を行うとともに、今後の在宅医療連携体制のあり方等について検討を行うため、医療・介護・福祉・行政等の多職種で構成する在宅医療連携体制検討協議会等(全県版、地域版)の設置・運営を行う	熊本県	-	5,824	5,824	2,352	2,352	熊本県在宅医療連携体制検討協議会 在宅医療連携体制検討地域会議	年1回程度 10保健所で1回程度	3回 10保健所で1回	訪問診療を実施する病院・診療所数	481施設 534施設(R5)	497施設(R5に算出したR4実績) R5実績はR6に算出
	7	在宅歯科医療機能強化事業	訪問歯科診療に関する相談対応・調整、地域歯科医師会との連絡・調整、人材育成、普及啓発等の実施に対する助成 訪問歯科診療を行う歯科診療所が安心・安全な在宅歯科医療を実施する為に必要な機器整備に要する経費に対する助成	県歯科医師会 歯科診療所	-	15,773	15,773	14,977	14,977	訪問歯科診療調整件数 摂食嚥下機能障害に対応できる歯科医療従事者数 在宅訪問歯科診療用機器整備助成医療機関数	430件 25人 10医療機関	24件 110人 10医療機関	在宅歯科医療の提供体制の構築・充実に取り組む地域数	2か所(R2年4月) 10か所(R6年3月)	10か所 (令和6年3月)
	8	訪問看護サポート強化事業	訪問看護に係る課題に対応し、経営支援・人材確保・質の向上に向けた取組みを実施する訪問看護総合支援センターの運営に要する経費への助成	県看護協会	-	21,585	21,585	21,169	21,169	アドバイザー派遣件数 訪問看護ステーションの相談支援件数 訪問看護等人材育成研修開催回数・参加人数 訪問看護人材確保に向けた研修・実習等開催回数・参加人数	5件 1,200件 3回(種類)・110人 2回(種類)・50人	1件 1,287件 3回・166人 6回・80人	居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用者の割合に係る国平均値との差(現状の国平均値との差(3.3ポイント))を2025年までに0に近づける	3.3ポイント(R2年7月) 1.5ポイント以内(R6年3月)	3.9ポイント (令和5年(2023年)10月) 直近のデータ
	9	小児訪問看護ステーション機能強化事業	訪問看護ステーションに対する相談窓口の運営、小児訪問看護の技術的支援を行う小児在宅支援コーディネーターの配置、小児訪問看護技術を向上させるための研修の実施に対する経費	熊本県	-	4,600	4,600	4,956	4,600	相談件数 研修会(訪問看護技術向上)開催数 研修会(多職種連携)開催数	20件 1件 1件	16件 2件 2件	小児訪問看護に取り組む訪問看護ステーション数	81か所(R4年度末見込み) 85か所(R5年度末)	110か所
	10	認知症医療等における循環型の仕組みづくりと連携体制構築事業	認知症専門医療養成コースの設置・運営に対する助成 認知症患者医療センターが実施する認知症サポート医の資質向上のための取組への助成	熊本大学病院 (熊本県基幹型認知症疾患医療センター)	-	20,000	20,000	17,624	17,624	認知症専門医の養成者数(日本老年精神医学会又は日本認知症学会認定の専門医等) 認知症サポート医向け資質向上研修等の参加者数	2か年で3名 年間120名	2か年で3名 - の研修は研修講師の体調不良により急遽中止となった	認知症疾患医療センターの新規外来患者に係る診療予約から受診までの待機期間	平均約1.6か月(R3年度) 1か月以下(R5年度)	平均1.3か月 (令和5年度)
	11	若年性認知症に係る医療・福祉的就労支援事業	障害就労機関に受入促進に係る協力依頼を行うと共に、医療機関、介護事業所、市町村等へ事業の周知・啓発等を行うことで、若年性認知症の方の就業(受入)先の拡大、並びに医療・介護・福祉・行政等の連携構築を目的とする地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関へのコマディカルスタッフ配置等に対する助成	地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関	-	5,098	5,098	4,628	4,628	就労支援事業所を訪問し、医学的知識・ノウハウ等を教授した件数 医学的知識・ノウハウ等を教授するための研修会の開催回数	60件 5回(5圏域の二次保健医療圏域にて各1回)	39件 その他、相談支援事業所8件、行政4件を実施 7回	認知症疾患医療センターにて診療、診断後等支援を行っている若年性認知症の方で、福祉的就労に繋がった人数	0人(R3) 20人かつ10圏域の二次保健医療圏に1人以上(R5)	1人(1圏域)
	12	障がい児・者歯科医療提供体制強化事業	障がい児・者の在宅歯科医療を含む診療体制において中核的な役割を担う口腔保健センターにおける診療体制強化と地域の歯科医療人材育成研修に対する助成	県歯科医師会	-	17,400	15,400	17,400	15,400	センター歯科医師等による地域の歯科診療所や施設等への技術支援(センターへの受入れによる技術支援を含む) センターでの専門治療(IVS静脈鎮静法等)	48回 48回	訪問診療25回 IVS治療51回	センターと地域とのネットワークづくり 障がい児・者を受入れ可能な歯科診療所数	未構築 3圏域 R4年3月:163施設 R5年3月:180施設	
	13	在宅医療に係る特定行為看護師等養成支援事業	特定行為研修や認定看護師等の資格取得に要する入学金や授業料等に対する助成	医療機関 熊本県 県看護協会	-	13,630	13,630	27,260	27,260	入学金、授業料、実習費及び教材費等に対する助成 特定行為研修制度に関する普及啓発研修会	35人 2回程度	27人 1回	専門性の高い看護職員数	(R3.12月現在) (R5年度末) 認定看護師 356人 452人 認定看護管理者 84人 98人 特定行為研修受講者 32人 174人	認定看護師 308人(R6.5) 認定看護管理者 74人(R6.5) 特定行為研修受講者 67人(R6.3)
						(R2計画(執行残対応))	13,630	13,630							
						(計)	27,260	27,260							
	14	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	県薬剤師会	-	52,116	26,336	41,045	20,689	協議会の開催 施設(無菌調剤室)整備 研修会(地域包括ケアに関する研修、無菌調剤に関する研修) 県民向けアンケートの実施 県民公開講座及び街頭キャンペーン	年5回程度 年2地域(-R5年度まで) 年5回以上 1回 年1回以上	20回 1地域 計18回 3回 1回	研修認定薬剤師数新規認定	100人以上(R5年度)	202人
	15	重度障がい者居宅生活支援事業	医療的ケアが必要な重度障がい児者を新たに受け入れる事業所が実施する、受け入れのために必要となる送迎用自動車等の備品の購入費用の一部助成 医療型短期入所事業所として新規に指定を受けた医療機関が実施する、介護体制の確立、受け入れを促進するため、特別な支援が必要な重度の障がい児者を受け入れる際に、障がい特性に応じてヘルパーの派遣による常時付き添いなどの特別な支援を行った場合に要した費用の一部助成(開設当初の一定期間)	医療法人、社会福祉法人、NPO法人等障害福祉サービス事業所等を運営する法人	-	14,387	11,262	4,216	4,216	設備整備施設数 ヘルパー派遣日数	3施設(医療型短期入所事業所1,他医療的ケア児を日中受け入れる事業所2) 計93日	1施設(医療型短期入所事業所1) 0日	医療型短期入所事業所数(熊本市を除く) の他医療的ケア児を受け入れる事業所数(熊本市を除く)	14か所(令和4年度末) 15か所(令和5年度末(見込み)) 22か所(令和4年度末) 24か所(令和5年度末(見込み))	14力所(令和5年度末) 23力所(令和5年度末)
	16	地域リハビリテーション人材育成研修事業	在宅生活を支援する多職種間の理解・連携を深める研修やリハビリテーションの初心者や離職者が地域活動について学ぶ研修会開催に対する助成。	県理学療法士協会	-	665	665	253	253	研修開催	年に2回以上、 受講者30人以上。	2回 延べ37人	高齢者人口あたりの地域密着リハビリテーションセンター数が少ない熊本、菊池、天草圏域において1以上のセンター数の増加。 全圏域において在宅医療サポートセンターとリハビリテーションセンターの連携を図る。	熊本、菊池、天草圏域において、地域密着リハビリテーションセンターの増加なし	
事業区分 小計						184,708	153,803	155,880	133,168						

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R6年度											
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)				成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標		実績		目標		実績	
医療従事者の確保	17	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	熊本県薬剤師会	-	2,200	1,100	2,200	1,100	薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	5人以上	3人	薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	5人以上(R5年度)	3人		
	18	医師修学資金貸与事業	地域医療を担う医師を養成するため、知事が指定する病院等で一定期間勤務することを返還免除の条件とする修学資金貸与に対する経費。	熊本県	-	49,649	49,649	48,223	48,223	医学生に対する修学資金貸与者数	新規貸与者数:8名(募集定員8名のうち臨時定員5名) 継続貸与者数:24名	規貸与者数:8名(募集定員8名のうち臨時定員5名) 継続貸与者数:24名	医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(R5年4月) 43人(R6年4月)	32人		
	19	地域医療支援センター事業(運営)	医師の地域偏在を解消することを目的に、地域医療に従事する医師のキャリア形成支援と一体的に、医師不足医療機関の医師確保の支援等を行う地域医療支援センター(熊本県地域医療支援機構)の運営に対する経費。	熊本県(熊本大学病院)	-	39,332	39,332	32,460	32,460	医師派遣・あっせん数 義務年限中の地域種卒業医師数に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合	2医療機関 100%	2医療機関 100%	医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(R5年4月) 43人(R6年4月)	32人		
	20	医師・臨床研修医確保対策事業	全国の医師・医学生の熊本への興味・関心を喚起させ、就業・定着につなげるために、県内の臨床研修病院を紹介する冊子等の作成に係る経費 臨床研修医確保のため、臨床研修病院合同説明会においてPR活動を実施するための経費 臨床研修指導医養成のための研修ワークショップ開催に係る経費	熊本県 熊本大学病院	(R2計画(執行残対応))	8,473	8,473	8,927	8,927	広報グッズの作成 臨床研修病院合同説明会参加回数 臨床研修指導医研修ワークショップ開催数	マスکشール5,000シート 2回 1回	マスکشール5,000シート 2回 1回	初期臨床研修医のマッチング率	63.6%(R4年10月) 69.9%(R5年10月)	69.9%(令和5年10月)		
	21	地域医療支援センター事業(女性医師及び子育て医師支援事業)	女性医師及び子育て医師への就業継続支援に向けた研修会の開催、権限支援コーディネーターの配置及びメンター制度の構築による相談体制の充実、講習会参加時の無料一時保育等の就業継続支援に対する経費	熊本県(熊本大学病院、一般社団法人熊本市医師会)	(R2計画(執行残対応))	5,040	5,040	8,517	8,517	女性医師等への就業継続支援に向けた研修会等の開催数 講演会・学会参加時の一時保育あっせん数	2回 30件	2回 実数:15件(延42件)	県内医療施設に従事する女性医師数	932人(H30年12月時点) 1,076人(R5年12月時点)	1,034人(令和4年度調査)		
	22	熊本県地域医療対策協議会の運営	本県における医師確保対策の具体的な実施に係る関係者間の協議、調整を行う熊本県地域医療対策協議会の運営や関係者との必要な調整に対する経費。	熊本県	(R2計画(執行残対応))	2,100	2,100	1,455	1,455	熊本県地域医療対策協議会の開催回数	4回	3回	自治医科大学卒業医師及び地域種医師の地域の医療機関への配置人数	46人(R5年4月) 56人(R6年4月)	45人(地域種医師32人、自治医13人)		
	23	産科医等確保支援事業	県内分娩取扱医療機関が実施する産科医等への分娩手当支給に対する助成	県内分娩取扱医療機関	(R2計画(執行残対応))	17,585	17,585	30,200	30,200	手当支給者数 手当支給施設数	240人 24施設	262人 21施設	手当支給施設の産科・産婦人科医師数 分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	109人(R4年度末) 115人(R5年度末) 9.0人(R5年度)	135人 11.7人(令和4年統計ベース)		
	24	産科医等育成支援事業	卒後研修指導施設が実施する産科研修医手当支給に対する助成	公益社団法人日本産婦人科学会が指定する卒後研修指導施設(熊本大学病院)	(R2計画(執行残対応))	1,100	1,100	1,450	1,450	手当支給者数 手当支給施設数	10人 1施設	12人 1施設	手当支給施設の産婦人科専門医数 分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	17人(R4年度末) 22人(R5年度末) 9.0人(R5年度)	17人(令和5年度末) 11.7人(令和4年統計ベース)		
	25	新生児医療担当医確保事業	NICU医療機関が実施する新生児担当医手当支給に対する助成	NICUを有する医療機関(熊本大学病院、福田病院)	(R2計画(執行残対応))	1,482	1,482	2,416	2,416	手当支給者数 手当支給施設数	25人 2施設	19人 2施設	手当支給施設の新生児担当医師数 31人(令和4年度末) 35人(令和5年度末)	手当支給施設の新生児担当医師数 31人(R4年度末) 35人(R5年度末)	34人		
	26	糖尿病発症・重症化予防対策支援事業	熊本大学病院に配置するコーディネーター(特任助教)を中心とした以下の事業実施に対する助成 糖尿病専門医・日本糖尿病療養指導士の養成 熊本糖尿病療養指導士の養成 二次保健医療圏毎に周知啓発・意見交換を実施 糖尿病専門医からかかりつけ医療機関(糖尿病連携医等)や熊本地域糖尿病療養指導士への訪問等による理解促進、助言指導 DM熊友バスの活用促進(バスの改定含む)及び糖尿病ネットワーク研究会等の連携促進事業や糖尿病予防事業を通じ、糖尿病重症化予防のために連携した医療提供を行う医師・歯科医師等の人材の確保	熊本大学病院	-	13,000	13,000	11,258	11,258	-1糖尿病専門医養成 -2日本糖尿病療養指導士養成 熊本地域糖尿病療養指導士養成 二次保健医療圏毎の周知啓発・意見交換 訪問による理解促進、助言指導回数 DM熊友バスの活用促進、連携促進事業及び糖尿病予防事業による啓発	-1年3回 -2勉強会年6回、症例検討会年1回、直前ゼミ年1回 県内8か所×10回 10圏域 1-3回/年 10圏域4回 40回 糖尿病ネットワーク研究会の開催 10圏域 1回/1-2年(連携強化圏域は年1回) 糖尿病予防フォーラムの開催 10圏域 1回/1-2年	-1-3回 -2勉強会6回、症例検討会1回、直前ゼミ実施なし(新型コロナウイルス感染症の影響) 10圏域各1回 実施なし(新型コロナウイルス感染症の影響) 糖尿病ネットワーク研究会3圏域、県下一斉1回 糖尿病予防フォーラム実施なし(新型コロナウイルス感染症の影響)	糖尿病専門医数 熊本地域糖尿病療養指導士数 DM熊友バス発送数(中核病院)	100人 103人(R5年度末) 1,132人 1,180人(R5年度末) 1,800冊 1,900冊(R5年度末)	106人(R5年度末) 1192人(R5年度末累計) 1320冊(R5年度発送数)		
27	神経難病診療態勢構築事業	熊本大学病院が行う以下の事業に対する助成 熊本大学病院に「神経難病診療センター」の設置・運営 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士等の医療従事者を対象とした神経難病専門医療従事者の養成(認定制度) 神経難病診療支援ネットワークシステムの構築 神経難病に係る診療支援及び医師への指導(全身性アミロイドシス等の専門医が少なく、診断が困難な神経難病について、診療支援や情報提供を行い、疾患の早期かつ正確な診断及び治療を行う。)	熊本大学病院	-	26,000	26,000	26,000	26,000	年間6回の講演会、ハンズオン・セミナー、ワークショップを開催 脳神経内科医が少ない地域である天草圏域、阿蘇圏域、荒尾市、菊池圏域及び球磨圏域等で、神経難病に関する研修講座インターネット講演会及びDVD学習を活用した講習を実施 臨床検査技師及び脳神経内科を専門としていない医師に対して診断技術向上を目的とした、組織学的診断、質量分析による解析の実習等、神経難病診療支援を毎月実施 令和3年7月に「神経難病診療センター」を熊本大学病院内に設置し、令和4年度より「神経難病診療センター」を本格運用開始、情報共有システムを活用し、神経難病レジストリシステムを構築	神経難病の専門的診療が困難と考えられる天草圏域と人吉圏域で2回出張講習会を開催 神経難病レジストリシステムに登録した191名について、追跡調査を実施	令和5年度神経難病専門医療従事者育成	100名(医師20名、コメディカル80名)を育成し、認定証を発行	神経難病医療従事者終了者184名(医師12名、コメディカル172名)を育成し、認定証を発行				
28	災害医療研修強化事業	地域災害コーディネーター等を対象とした災害医療コーディネーター研修・訓練を行う基幹災害拠点病院に対する助成	基幹災害拠点病院(熊本赤十字病院)	(R2計画(執行残対応))	904	904	1,311	1,311	研修・訓練開催数 研修・訓練参加者数	1回 30人	1回 116人	地域災害医療コーディネーター 業務調整員 43人(R3年度末) 47人(R4年度末) 50人(R5年度末)	地域災害医療コーディネーター 28人(R4年度末) 28人(R5年度末) 業務調整員 50人(令和5年度末)	地域医療コーディネーター 30人(令和5年度末) 業務調整員 50人(令和5年度末)			

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R6年度									
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金		うち基金		目標	実績	目標	実績		
医療従事者の確保	29	災害歯科医療研修強化事業	歯科医師等と対象とした災害時の歯科保健医療に関する研修を行う歯科医師会に対する補助	歯科医師会		1,000	1,000	968	968	研修・訓練開催数:2回 研修・訓練参加者数:60人	2回 60人	1回 50人	災害時の歯科保健医療を担う歯科医師等の育成	60人(R5年度末)	50人(令和5年度末)
	30	医科歯科病診連携発展事業(がん診療)	がん診療における医科歯科連携を県内全域に拡充するために、医科歯科連携協議会の開催や、がん診療の医科歯科連携に関わる人材育成のための研修会を開催する。	歯科医師会		1,521	1,521	1,520	1,520	医科歯科連携協議会開催数 がん診療における医科歯科連携に係る研修開催数	:2回 -1:がん診療拠点病院の医師 -2:医療従事者対象:1回 -3:歯科医師対象:2回 -4:全体(多職種)研修:1回	:2回 -1:がん診療拠点病院の医師 -2:医療従事者対象:1回 -3:歯科医師対象:2回 -4:全体(多職種)研修:1回	がん診療医科歯科連携紹介患者数	年間2,000人(R5年度末)	年間4,441件(令和5年度末)
	31	看護師養成所等運営費補助事業	県内の看護師等養成所の運営に関する助成	県内看護師等養成所(市町村立除く)		220,162	220,162	220,162	220,162	運営費を助成する養成所数	11養成所(15課程)	11養成所(14課程)	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	75.8%(R4年度末)
	32	医療勤務環境改善支援センター事業	医療法第30条の21の規定により県が設置する「熊本県医療勤務環境改善支援センター」の運営に関する経費	熊本県(熊本県医師会)		19,481	19,481	12,830	12,830	センターの支援等により勤務環境改善計画を策定する医療機関数	10医療機関	12医療機関	勤務環境改善計画の策定病院数 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	103病院(R4年3月) 120病院(R5年度末) 8.9%(R3年度) 8.2%(R5年度末)	115病院(令和5年度調査)(看護班で記載)
	33	病院内保育所運営費補助事業	県内の医療機関が設置する病院内保育所の運営に必要な給与費に対する助成	県内医療機関		65,533	60,432	65,533	60,432	病院内保育所運営補助医療機関数	24医療機関	24医療機関	病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	10.16%(R4年度末)
	34	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	看護職員を始めとした、医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのため行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備・システムや機器等の導入に係る設備整備に対する助成	県内医療機関		3,858	3,858	3,858	3,858	補助医療機関	5医療機関	4医療機関	病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	10.16%(R4年度末)
	35	新人看護職員研修事業	新人看護職員研修を行う研修責任者等を養成するための研修の実施 地域の中核となる病院が、地域の中小規模の医療機関等の新人看護職員等を受け入れて行った研修に係る経費に対する助成	熊本県(県看護協会) 県内医療機関		5,966	5,966	5,966	5,966	養成研修実施回数 受入研修実施病院数	研修責任者 1回 教育担当者 1回 実地指導者 1回 5病院	研修責任者 1回 教育担当者 1回 実地指導者 1回 4病院	病院新卒常勤者離職率	8.7%(R元年度末) 6.3%(R5年度末)	12.19%(R4年度末)
	36	圏域看護職員連携強化推進事業	圏域ごとの看護連携強化のための取組(検討会議、研修等)	熊本県		559	559	559	559	圏域代表者等研修 圏域検討会議、各保健所管轄地域別研修	1回 各20回	0回 圏域検討会議14回 各保健所管轄地域別研修13回	「適正・能力の不足」による離職者数(熊本市を除く)	74人/年(R元年度末) 45人/年(R5年度末)	47人(R4年度末)
	37	看護教員等継続教育推進事業	看護師等学校養成所の専任教員の看護実践指導能力の向上を図るための研修及び医療機関等の実習指導担当者が、効果的な指導ができるように必要な知識と技術を習得させるための実習指導者養成講習会の実施	熊本県 熊本県(公益社団法人熊本県看護協会)		3,796	3,796	3,796	3,796	看護教員継続教育研修会 実習指導者講習会(通常分)(特定分野)	1回開催 ・通常分:1回(40日)開催、受講者50名 ・特定分野:1回(6日)開催、受講者20名	2回開催 ・通常分:1回開催(eラーニング+20日)、受講者50名 ・特定分野:1回(1日)開催、受講者14名	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	75.8%(R4年度末)
	38	ナースセンター事業	無料職業紹介事業、短時間正規雇用など多様な勤務形態等の導入や総合相談窓口の設置、離職者の届出、看護職の確保定着検討事業、セカンドキャリア支援研修会等	熊本県(県看護協会)		28,536	16,876	28,536	16,876	ハローワークでの出張窓口設置数	10か所(毎月1回以上の開設)	10か所(毎月1回以上の開設)	ナースセンターの支援による看護職員の再就業者数 県内出身看護学生の県内就業率 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末) 75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末) 9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	427人(R5年度) 75.8%(R4年度末) 10.16%(R4年度末)
	39	潜在看護職員等再就業支援研修事業	医療の高度化・専門化及び高齢化の進展により、医療や介護現場での看護職員の需要が増大しており、看護職員の確保の一つの方策として結婚や子育て等で離職している潜在的看護職員の再就業促進に要する経費	熊本県(県看護協会)		9,600	9,600	9,600	9,600	採血・注射演習会 再就業支援看護技術研修会 フォローアップ研修会	23回(受講者数:延べ100人) 12回(受講者数:延べ143人) 1回(受講者数:延べ21人)	22回(受講者数101人) 15回(受講者数:延べ226人) 1回(受講者数:13人)	ナースセンターの支援による再就業者数	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末)	427人(R5年度)
	40	高校生の一日看護体験・看護学生体験事業	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日看護学生と一日看護の体験、看護職員による学生向け出前講座及び進路指導担当者向け説明会に対する経費	熊本県(県看護協会)		1,994	1,994	1,994	1,994	一日看護体験 一日看護学生体験 学生への出前講座 進路指導担当者向け説明会	体験者数:延べ800人 体験者数:延べ200人 受講者数:延べ300人(10校) 受講者数:延べ30人(2校)	体験者数:延べ452人 体験者数:延べ187人 受講者数:延べ102人(6校) 受講者数:延べ10人(10校)	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	75.8%(R4年度末)
	41	看護師等修学資金貸与事業	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する学校養成所の在学者に対する修学資金	熊本県		66,009	35,896	66,009	35,896	学校養成所在学者への修学資金貸与	170名(内訳) 県内学生一般枠(県内全域への就業希望者) 80名 地域枠(熊本市を除く(地域への就業希望者) 90名	167名(内訳) 県内学生一般枠(県内全域への就業希望者) 51名 地域枠(熊本市を除く(地域への就業希望者) 116名	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	75.8%(R4年度末)
	42	小児救急医療拠点病院運営事業	小児救急医療拠点病院の医療従事者確保のための運営に対する助成	一般社団法人熊本県医師会(熊本地域医療センター) 一般社団法人天草都市医師会(天草地域医療センター)		50,000	50,000	50,000	50,000	運営費を補助する小児救急医療拠点病院数	2病院	2病院	小児救急医療体制の確保(小児科医数の確保)	熊本地域医療センター 小児科医数 5名(R4年度末) 5名(R5年度末) 天草地域医療センター 小児科医数 3名(R4年度末) 3名(R5年度末)	熊本地域医療センター 小児科医数 5名(令和5年度末) 天草地域医療センター 小児科医数 3名(令和5年度末)
	43	子ども医療電話相談事業	夜間や休日に起きた子どもの急な病気の対処や怪我の応急処置について看護師等による電話相談を実施する経費	熊本県(県医師会)		22,741	22,741	22,741	22,741	子ども医療電話相談の相談件数	20,000件(R4年度見込み) 20,000件(R5年度)	24,711件	急病により救急搬送される乳幼児の軽症者割合	58.9%(R4年度見込み) 58.5%(R5年度末)	R6.10月頃実績値確定予定
44	産科・小児科体制強化事業	県内医学生・臨床研修医の産科又は小児科学会等への参加費用助成 東京などで開催される合同説明会等における産科・小児科医師のリクルート活動経費	熊本大学病院 熊本県		2,286	2,286	69	69	産科又は小児科学会等へ参加した県内医学生・臨床研修医数 県外合同説明会等における産科・小児科リクルート回数	30人 1回	2人 1回	分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数 医療施設従事小児科医師数	9.0人(R5年度) 267人(R3年) 268人(R5年)	11.7人(令和4年統計ベース) 262人(令和4年統計ベース)	
45	臓器移植院内コーディネーター確保・養成に係る連携構築事業	臓器移植院内コーディネーターの養成に係る経費	熊本県		5,837	5,837	4,213	4,213	移植医療推進ネットワーク協議会の開催 教育訓練	2回 教育訓練 ・院内コーディネーター地域研修会(3回/年) ・院内コーディネーター外部研修(20名/139人)	3回 地域研修:3回 外部研修:35名	患者の容態に応じた臓器提供に係る適切な説明の機会を確保 県内の医療機関における院内コーディネーター数の増	14件(R4.12月時点) 19件(R5末) 院内Co設置数:139名(R5.2月末) 145名(R6.3月末)	24件(R6.3末) 院内Co設置数:143名(R6.3末)	

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R6年度									
						事業費 (計画)		事業費 (実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金		うち基金		目標	実績	目標	実績		
医療従事者の 確保	46	夜間安心医療電話相談事業	夜間に県民が急な病気やケガをしたときに、夜間の医療機関受診の必要性や応急手当の方法等について、看護師等による電話相談を実施する事業の委託に要する費用	熊本県	-	18,533	15,164	4,317	3,532	電話相談件数	2,600件(R4年度見込み) 2,800件(R5年度)	4,873件	電話相談による診療時間外の受診数の減少	700件(R4年度見込み) 750件(R5年度)	3,031件
	47	看護職キャリア支援事業	地域医療を支える看護職のキャリア形成支援の中核的役割を担う「看護職キャリア支援センター」を設置し、県が指定する15の地域医療拠点病院との相互派遣研修や、在宅医療を担う訪問看護師向けの看護実践力向上のためのオンライン研修や同行訪問、相談支援等の実施に要する経費に対する助成	熊本大学病院	-	10,000	10,000	10,000	10,000	看護職の相互派遣研修 相談システムによる地域の看護職 支援 オンライン研修受講者 訪問支援 圏域のニーズに応じた地域版研修	4人(病院) 20件 延べ1,500件 5件 4回	4人(病院) 18件 延べ1,506人 0件 対面研修5回	県が指定する県内15全ての地域医療拠点病院においての相互派遣研修を実施 居宅介護サービス利用者における訪問看護利用率	1回(人)の相互派遣研修を実施 (1年当たり3-4人、通算5年で15人) 11.1%(H31年3月) 12.2% (R6年4月)	4人(病院) 13.8%(R5年10月)
	48	感染症専門人材育成事業	熊本大学病院に寄附講座を設置し、感染症専門医の育成、感染症対策に関する研修等を行うことで、県全域で感染症に対応できる医療提供体制の充実・強化を図る。	熊本県、熊本市(熊本大学病院)	-	50,750	38,250	50,750	38,250	県内の感染症専門医の育成 医療対策に関連する研究 医療従事者向けに医療技術・知識の共有			県内の感染症専門医数	R4年12月1日時点:20人 R8年度末:33人 (3年間は日本感染症学会が指定した研修施設で研修を受ける必要があること等により、5年間の事業として計画。)	22名(令和5年度末)
	49	歯科衛生士確保対策事業	県歯科医師会が行う、歯科衛生士確保のための県内高校生への説明会等の実施及び就業歯科衛生士の離職防止を目的とする研修、潜在歯科衛生士に対する復職支援研修等の実施に対する助成。	県歯科医師会	-	2,200	2,200	2,200	2,200	高校の進路指導教員や保護者に対する職業説明会の開催 歯科医師等に対する就業歯科衛生士の離職防止のための研修会等の開催、就業規則の作成等支援 インターンシップの実施、再就業支援、合同説明会 歯科衛生士の周知 県や市町村広報依頼	3回 2回 1回 2回	7回 1回 6回 2回	県内歯科衛生士数 歯科衛生士受験者数	2,600人(R2年度) 172人(R4年度)	2,655人(R4年度) 173人(R5年度)
事業区分 小計						793,909	730,066	740,038	678,779						
勤務医の労働時間 短縮に向けた体制 の整備	50	地域医療勤務環境改善体制整備事業	地域医療に特別な役割があり、かつ、過酷な勤務環境であると県知事が認める医療機関が策定した「勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画」に基づく取組みに要する経費に対する助成。	県内医療機関	-	150,000	75,000	39,877	39,877	補助対象医療機関数	5病院	3病院	特定行為研修を受講した看護師数の増加	R2年12月:46人(受講中含む) R5年度末:174人	67名(令和5年度末)
事業区分 小計						150,000	75,000	39,877	39,877						
合 計						2,335,131	1,962,565	1,963,861	1,683,409						
区分ごとの内訳					事業区分 - 1	980,794	777,976	802,346	605,865						
					事業区分 - 2	225,720	225,720	225,720	225,720						
					事業区分	184,708	153,803	155,880	133,168						
					事業区分	793,909	730,066	740,038	678,779						
					事業区分	150,000	75,000	39,877	39,877						

R6年度(2024年度)地域医療介護総合確保基金(医療分)事業一覧

(単位:千円)

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度							
					事業費 (国要望額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)			
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標		
- 1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	1	地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	熊本県医師会が実施する、県内の医療機関をはじめ、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等におけるICTを活用した地域医療等情報ネットワーク(くまもとメディカルネットワーク)の構築に対する助成	県医師会	過年度分充当後 総事業費122,925千円	77,925	過年度分充当後	77,925	ネットワーク構築予定施設数	191施設	「くまもとメディカルネットワーク」に参加している県民(患者等)数	114,689人(R6.1月末) 130,000人(R7.3月)
	2	病床機能分化・連携事業	複数の医療機関で行う病床機能の再編について、再編に関する基本計画・構想策定からハード整備までに対する助成 回復期病床を有する医療機関が実施する回復期病床機能の強化のための機器整備事業及び医療関係団体が実施する回復期病床機能の強化のための養成事業(多職種間の連携強化・資質向上)に対する助成 地域の医療機関間の役割分担・連携強化に向けたネットワークを構築するために必要な医師派遣に要する経費 地域医療構想アドバイザーの活動経費 各医療機関の病床機能や空床情報等を共有し、在宅療養患者の急変時対応や入退院支援に取り組むためのコーディネートを担う機関を県及び各地域に設置するための経費 災害時にも対応可能な多職種連携体制の整備・促進に関する取組みを行う医療機関に対する助成	熊本県 県医師会 都市医師会 熊本大学病院 各医療機関 等	過年度分充当後 総事業費460,094千円	340,094	過年度分充当後 うち基金450,094千円	335,094	-1対象医療機関数(ハード整備) -2対象医療機関数(基本計画・構想策定) -1対象医療機関数(機器整備事業) -2対象団体数(養成事業)対象医療機関数 対象医療機関数 アドバイザー派遣調整会議数 -1全体のコーディネートを担う機関 -2地域のコーディネートを担う機関 研修会等開催圏域数	-1:4施設 -2:1施設 -1:19施設 -2:1団体 :15施設 :10箇所 -1:1か所 -2:18か所 2圏域以上	基金を活用した複数の医療機関で行う病床機能の再編に関するハード整備 訪問医療を実施する病院・診療所数	4施設 506施設 515施設(R6)
	3	がん診療基盤整備事業	がん診療機能の拡充のための設備整備を行う医療機関に対する助成 がん診療機能の拡充のための施設整備を行う医療機関に対する助成 がん緩和ケアの連携を図るため、他施設・多職種間の連携体制の構築及び医療関係者・介護関係者等の人材育成等に対する助成 医療提供内容の連携のため、がん専門相談員のワーキンググループ及び研修の支援、地域連携クリティカルパスの円滑な運用等に要する経費 妊娠を望む若い世代のがん患者で、がんの治療が妊ように悪影響を及ぼす可能性のある症例を治療前に把握し、適切な情報提供や地域とのネットワークの構築に対する助成	熊本県 熊本大学病院 がん診断、治療を行う病院	672,817	172,712	がん専門相談員ワーキンググループの開催数 がん診療連携拠点病院が開催する緩和ケア研修会の開催数 生殖医療・がん連携センターの相談件数 設備整備数 施設整備数	4回 16回 20回 12病院 1病院	各医療圏において中心となってがんの診断、治療を行う医療機関の年間新規入院がん患者数	29,272人(令和4年) 30,600人(令和6年)		
	4	高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	NICUから他の病床機能を有する病床等へ移行を促進するための窓口を設置し、移行先の医療機関等と連携を行う熊本大学病院小児在宅医療支援センターの運営に対する助成	熊本大学病院	36,423	36,423	相談件数 研修会開催数	700件(R6年度) 15回(R6年度)	NICU平均入院期間	15.7日(R5年度) 15.7日(R6年度)		
事業区分 - 1 小計					1,127,259	622,154						
- 2 地域医療構想の達成に向けた病床数又は病床の機能の変更		単独支援給付金支給事業	医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編の実施に伴い、減少する病床数に応じた給付金を支給する。	県内医療機関	交付先決定後、所要額を追加要望予定							
事業区分 - 2 小計					0	0						

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要望額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
居宅等における医療の提供	5	在宅医療連携推進事業	在宅医療を取り巻く現状把握、課題の抽出を行うとともに、今後の在宅医療連携体制のあり方等について検討を行うため、医療・介護・福祉・行政等の多職種で構成する在宅医療連携体制検討協議会等(全県版、地域版)の設置・運営を行う	熊本県	5,323	5,323	熊本県在宅医療連携体制検討協議会 在宅医療連携体制検討地域会議	年1回程度 10保健所で1回程度	訪問診療を実施する病院・診療所数	506施設 515施設(R6)
	6	在宅歯科医療機能強化事業	訪問歯科診療に関する相談対応・調整、地域歯科医師会との連絡・調整、人材育成、普及啓発等の実施に対する助成 訪問歯科診療を行う歯科診療所が安心・安全な在宅歯科医療を実施するために必要な機器整備に要する経費に対する助成	県歯科医師会 県内歯科診療所等	15,773	15,773	訪問歯科診療調整件数 摂食嚥下機能障害に対応できる歯科医療従事者数 在宅訪問歯科診療用機器整備助成医療機関数	430件 25人 10医療機関	訪問歯科診療を受けた患者数(実人数)	【KDB】7,286人 7,432人(R6算出時)
	7	訪問看護サポート強化事業	訪問看護に係る課題に対応し、経営支援・人材確保・質の向上に向けた取組みを実施する訪問看護総合支援センターの運営に要する経費への助成	県看護協会	21,596	21,596	アドバイザー派遣件数 訪問看護ステーションの相談支援件数 訪問看護等人材育成研修開催回数 訪問看護人材確保に向けた研修・実習等開催回数	5件 1,200件 3回(種類)、参加人数110人 2回(種類)、参加人数50人	24時間体制をとっている訪問看護ステーション数	292か所(R5.4) 320か所(R6年度)
	8	小児訪問看護ステーション機能強化事業	訪問看護ステーションに対する相談窓口の運営、小児訪問看護の技術的支援を行う小児在宅支援コーディネーターの配置、小児訪問看護技術を向上させるための研修の実施に対する経費	熊本県	4,600	4,600	相談件数 研修会(訪問看護技術向上)開催数 研修会(多職種連携)開催数	20件 1件 1件	児訪問看護に取り組む訪問看護ステーション数	110か所(R5年度) 111か所(R6年度末)
	9	認知症医療等における循環型の仕組みづくりと連携体制構築事業	認知症専門医養成コースの設置・運営に対する助成 認知症患者医療センターが実施する認知症サポート医等の資質向上のための取組への助成	認知症患者医療センター 受託医療機関	20,000	20,000	認知症専門医等の養成者数(日本老年精神医学会又は日本認知症学会認定の専門医等) 認知症サポート医等向け資質向上研修等の参加者数	2ヵ年で3名 年間120名	認知症患者医療センターの新規外来患者に係る診療予約から受診までの待機期間	平均約1.5か月(R4年度) 1か月以下(R6年度)
	10	障がい児・者歯科医療提供体制強化事業	障がい児・者の在宅歯科医療を含む診療体制において中核的な役割を担う口腔保健センターにおける診療体制強化と地域の歯科医療人材育成研修に対する助成	県歯科医師会	17,400	15,400	センター歯科医師等による地域の歯科診療所や施設等への技術支援(センターへの受入れによる技術支援を含む) センターでの専門治療(IVS静脈鎮静法等)	48回 48回	センターと地域とのネットワークづくり 障がい児・者を受入れ可能な歯科診療所数	未構築 3圏域で構築 163施設(R4年3月) 180施設(R7年3月)
	11	在宅医療に係る特定行為看護師等養成支援事業	特定行為研修や認定看護師等の資格取得に要する入学金や授業料等に対する助成	熊本県 県看護協会 県内医療機関	27,260	27,260	入学金、授業料、実習費及び教材費等に対する助成 特定行為研修制度に関する普及啓発研修会	35人 2回程度	専門性の高い看護職員数	(R5年7月時点) (R6年度末) 認定看護師 364人 378人 認定看護管理者 65人 88人 特定行為研修受講者 61人 68人
	12	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施する在宅訪問薬局の支援体制を強化するために実施する拠点薬局施設整備、運営等に対する助成	県薬剤師会	37,310	19,204	協議会の開催 研修会(地域包括ケアに関する研修、無菌調剤に関する研修) 県民向けアンケートの実施 県民公開講座及び街頭キャンペーン 服薬支援・健康サポート事業相談会開催回数 居宅療養管理指導用算定数	年5回程度 年5回以上 1回 年1回以上 15回 増加(R4:0件)	研修認定薬剤師数新規認定	100人以上(R6年度)
13	重度障がい者居宅生活支援事業	医療的ケアが必要な重度障がい児者を新たに受け入れる事業所が実施する、受け入れのために必要となる送迎用自動車等の備品の購入費用の一部助成 医療型短期入所事業所として新規に指定を受けた医療機関が実施する、介護体制の確立、受け入れを促進するため、特別な支援が必要な重度の障がい児者を受け入れる際に、障がい特性に応じてヘルパーの派遣による常時付き添いなどの特別な支援を行った場合に要した費用の一部助成(開設当初の一定期間)	医療法人 社会福祉法人 NPO法人等障害福祉サービス事業所等を運営する法人	14,387	11,262	設備整備施設数 ヘルパー派遣日数	・医療型短期入所事業所1施設 ・他医療的ケア児を日中受け入れる事業所2施設 計93日	医療型短期入所事業所数(熊本市を除く) の他医療的ケア児を受け入れる事業所数(熊本市を除く)	14カ所(R5年度末(見込み)) 15カ所(R6年度末(見込み)) 23カ所(R5年度末(見込み)) 25カ所(R6年度末(見込み))	

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
居宅等における医療の提供	14	地域リハビリテーション人材育成研修事業	在宅生活を支援する多職種間の理解・連携を深める研修やリハ専門職の初心者や離職者が地域活動について学ぶ研修会開催に対する助成	熊理学療法士協会	665	665	研修会の実施	年2回以上、参加者数30人以上	高齢者人口あたりの地域密着リハビリテーションセンター数が少ない鹿本、菊池、天草圏域におけるセンター数の増加 在宅医療サポートセンターとリハビリテーションセンターの連携を図る	-
事業区分 小計					164,314	141,083				
医療従事者の確保	15	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	県薬剤師会	4,109	3,059	薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数 未就業者の把握 職場復帰研修会 就業相談会、復職説明会の実施 実習受入施設	5人以上 100名 2回/年以上 6回 5施設	薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	5人以上(R6年度)
	16	医師修学資金貸与事業	地域医療を担う医師を養成するため、知事が指定する病院等で一定期間勤務することを返還免除の条件とする修学資金貸与に対する経費	熊本県	51,095	51,095	医学生に対する修学資金貸与者数 新規貸与者数(募集定員8名のうち臨時定員5名) 継続貸与者数	7名 26名	医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	32人(R6年4月) 42人(R7年4月)
	17	地域医療支援センター事業(運営)	医師の地域偏在を解消することを目的に、地域医療に従事する医師のキャリア形成支援と一体的に、医師不足医療機関の医師確保の支援等を行う地域医療支援センター(熊本県地域医療支援機構)の運営に対する経費	熊本県 熊本大学病院	39,332	39,332	医師派遣・あっせん数 義務年限中の地域枠卒業医師数に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合	2医療機関 100%	医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	32人(R6年4月) 42人(R7年4月)
	18	医師・臨床研修医確保対策事業	全国の医師・医学生の本県への興味・関心を喚起させ、就業・定着につなげるために、県内の臨床研修病院を紹介する冊子等の作成に係る経費 臨床研修医確保のため、臨床研修病院合同説明会においてPR活動を実施するための経費 臨床研修指導医養成のための研修ワークショップ開催に係る経費	熊本県 (熊本大学病院)	16,946	16,946	広報グッズの作成 臨床研修病院合同説明会参加回数 臨床研修指導医研修ワークショップ開催数	マスクシール5,000シート 2回 1回	初期臨床研修医のマッチング率	63.6%(R4年10月) 全国平均以上 (R6年10月)
	19	地域医療支援センター事業(女性医師及び子育て医師支援事業)	女性医師及び子育て医師への就業継続支援に向けた研修会の開催、復職支援コーディネーターの配置及びメンター制度の構築による相談体制の充実、講習会参加時の無料一時保育等の就業継続支援に対する経費	熊本県 (熊本大学病院、熊本市医師会)	10,080	10,080	女性医師等への就業継続支援に向けた研修会等の開催数 講演会・学会参加時の一時保育あっせん数	2回 30件	県内医療施設に従事する女性医師数	932人(H30年12月時点) 1,105人 (R6年12月時点)
	20	熊本県地域医療対策協議会の運営	本県における医師確保対策の具体的な実施に係る関係者間の協議・調整を行う熊本県地域医療対策協議会の運営や関係者との必要な調整に対する経費	熊本県	4,200	4,200	熊本県地域医療対策協議会の開催回数	4回	自治医科大学卒業医師及び地域枠医師の地域の医療機関への配置人数	45人(R6年4月) 59人(R7年4月)
	21	産科医等確保支援事業	県内分娩取扱医療機関が実施する産科医等への分娩手当支給に対する助成	県内分娩取扱医療機関	33,346	33,346	手当支給者数 手当支給施設数	240人 24施設	手当支給施設の産科・産婦人科医師数 分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	109人(R4年度末) 115人(R6年度末) 9.0人(R6年度)
	22	産科医等育成支援事業	卒後研修指導施設が実施する産科研修医手当支給に対する助成	熊本大学病院	2,400	2,400	手当支給者数 手当支給施設数	10人 1施設	手当支給施設の産婦人科専門医数 分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	17人(R4年度末) 22人(R6年度末) 9人(R6年度)
	23	新生児医療担当医確保事業	NICU医療機関が実施する新生児担当医手当支給に対する助成	NICUを有する医療機関 (熊本大学病院、福田病院)	3,030	3,030	手当支給者数 手当支給施設数	35人 2施設	手当支給施設の新生児担当医師数	31人(R4年度末) 35人(R6年度末)

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
医療従事者の確保	24	糖尿病重症化予防重点支援事業	熊本大学病院に配置するコーディネーター(特任助教)を中心とした以下の事業実施に対する助成 糖尿病専門医・日本糖尿病療養指導士の養成 熊本糖尿病療養指導士の養成 糖尿病連携医への助言指導 二次保健医療圏毎に周知啓発・意見交換を実施 熊本地域糖尿病療養指導士の症例報告会や活動報告会を実施 DM熊友バスの活用促進(バスの改定含む)及び糖尿病ネットワーク研究会等の連携促進事業や糖尿病予防事業を通じ、糖尿病重症化予防のために連携した医療提供を行う医師・歯科医師等の人材の確保	熊本大学病院	13,000	13,000	糖尿病専門医及び日本糖尿病療養指導士養成における検討会等の開催 熊本地域糖尿病療養指導士養成講習会(研修会)の開催 糖尿病連携医への助言指導(講習会等の開催) 二次保健医療圏毎の周知啓発・意見交換 熊本地域糖尿病療養指導士の症例報告会や活動報告会 DM熊友バスの活用促進、連携促進事業及び糖尿病予防事業による啓発に係る糖尿病ネットワーク研究会の開催	(糖尿病専門医) ・症例検討会年3回 (日本糖尿病療養指導士) ・勉強会年6回 ・症例検討会年1回 ・直前ゼミ年1回 県内8か所×10回 年2回 10圏域1~2回/年 年2回 5圏域/年	糖尿病専門医数 熊本地域糖尿病療養指導士数 熊本糖尿病ネットワーク研究会の参加人数	105人 107人(R6年度末) 1,132人 1,150人(R6年度末) 延べ221人 745人(R6年度末)
	25	神経難病診療体制強化支援事業	熊本大学病院が行う以下の事業に対する助成 熊本大学病院に「神経難病診療センター」の設置・運営 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士等の医療従事者を対象とした神経難病専門医療従事者の養成(認定制度) 神経難病診療支援ネットワークシステムの構築 神経難病に係る診療支援及び医師への指導(全身性アミロイドーシス等の専門医が少なく、診断が困難な神経難病について、診療支援や情報提供を行い、疾患の早期かつ正確な診断及び治療を行う。)	熊本大学病院	26,000	26,000	脳神経内科医が少ない地域である天草圏域、阿蘇圏域、荒尾市、菊池圏域及び球磨圏域等で、神経難病に関する研修講座インターネット講演会及びDVD学習を活用した講習を実施 臨床検査技師及び脳神経内科を専門としない医師に対して診断技術向上を目的とした、組織学的診断、質量分析による解析の実習等、神経難病診療支援を毎月実施 令和3年7月に「神経難病診療センター」を熊本大学病院内に設置し、令和4年度より「神経難病診療センター」を本格運用開始。情報共有システムを活用し、神経難病レジストリーシステムを構築	神経難病医療診療体制構築事業研修会 出張神経難病医療診療体制構築事業研修会 神経難病レジストリーの構築及び運用及び神経難病診療支援ネットワーク構築	年5回、参加者50名/回 年5回、参加者30名/回 登録200~300名/年 未構築 構築	
	26	災害医療研修強化事業	地域災害コーディネーター等を対象とした災害医療コーディネート研修・訓練を行う基幹災害拠点病院に対する助成	基幹災害拠点病院(熊本赤十字病院)	1,829	1,829	研修・訓練開催数 研修・訓練参加者数	1回 30人	地域災害医療コーディネーター養成数 業務調整員養成数	(R5年度末) (R6年度末) 30人 30人 47人 50人
	27	医科歯科病診療連携発展事業(がん診療)	がん診療における医科歯科連携を県内全域に拡充するために、医科歯科連携協議会の開催や、がん診療の医科歯科連携に関わる人材育成のための研修会を開催する。	県歯科医師会	1,521	1,521	医科歯科病診療連携(がん連携)運営会議の開催 登録歯科医師養成研修会 がん診療における医科歯科連携研修会の開催 口腔と関連するがん予防の啓発・広報	年1回 年2回 年1回 HP掲載、チラシ等作成	がん医科歯科連携登録歯科医数	連携1(周術期) 565人(42.5%) 連携2(化学療法)532人(40%) 連携3(緩和ケア)376人(28.3%) (R6年度末)
	28	看護師養成所等運営費補助事業	県内の看護師等養成所の運営に関する助成	県内看護師等養成所	204,100	204,100	運営費を助成する養成所数	11養成所(14課程)	県内出身者看護学生の県内就業率	75.4%(R4年度末) 76.5%(R6年度末)
	29	医療勤務環境改善支援センター事業	医療法第30条の21の規定により県が設置する「熊本県医療勤務環境改善支援センター」の運営に関する経費	熊本県(県医師会)	17,231	17,231	センターの支援等により勤務環境改善計画を策定する医療機関数	10医療機関	勤務環境改善計画の策定病院数 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	115病院(R5年度調査時点) 120病院(R5年度調査時点) 8.9%(R3年度) 8.2%(R5年度末)
30	病院内保育所運営費補助事業	県内の医療機関が設置する病院内保育所の運営に必要な給与費に対する助成	県内医療機関	76,983	71,882	院内保育所運営補助医療機関数	30医療機関	病院新卒常勤者離職率	8.6%(R3年度末) 全国平均を下回る数値(R5年度末)	

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要望額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
医療従事者の確保	31	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	看護職員を始めとした、医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのため行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備・システムや機器等の導入に係る設備整備に対する助成	県内医療機関	33,095	33,095	補助医療機関	5医療機関	病院新卒常勤者離職率	8.6%(R3年度末) 全国平均を下回る数値(R5年度末)
	32	医療従事者宿舎施設整備事業	医療従事者の確保及び定着を促進するための宿舎の個室整備に対する助成	県内医療機関	4,320	4,320	補助医療機関	1医療機関	病院新卒常勤者離職率	8.6%(R3年度末) 全国平均を下回る数値(R5年度末)
	33	新人看護職員研修事業	新人看護職員研修を行う研修責任者等を養成するための研修の実施 地域の中核となる病院が、地域の中小規模の医療機関等の新人看護職員等を受け入れて行った研修に係る経費に対する助成	熊本県 (県看護協会) 県内医療機関	5,966	5,966	養成研修実施回数 受入研修実施病院数	・研修責任者1回 ・教育担当者1回 ・実地指導者1回 5病院	病院新卒常勤者離職率	8.6%(R3年度末) 全国平均を下回る数値(R5年度末)
	34	圏域看護職員連携強化推進事業	圏域ごとの看護連携強化のための取組(検討会議、研修等)	熊本県	559	559	圏域代表者等研修 ・圏域検討会議 ・各保健所管轄地域別の研修	1回 ・圏域検討会議20回 ・各保健所管轄地域別の研修20回	「適正・能力の不足」による離職者数(熊本市を除く)	74人/年(R元年度末) 45人/年(R6年度末)
	35	看護教員等継続教育推進事業	看護師等学校養成所の専任教員の看護実践指導能力の向上を図るための研修及び医療機関等の実習指導担当者が、効果的な指導ができるように必要な知識と技術を習得させるための実習指導者養成講習会の実施	熊本県 県看護協会	3,796	3,796	看護教員継続教育研修会 実習指導者講習会	1回開催 ・(通常分)1回(40日)開催、受講者数50人 ・(特定分野)1回(6日)開催、受講者数20人	県内出身看護学生の県内就業率	75.2%(R4年度末) 76.5%(R6年度末)
	36	ナースセンター事業	無料職業紹介事業、短時間正規雇用など多様な勤務形態等の導入や総合相談窓口の設置、離職者の届出、看護職の確保定着検討事業、セカンドキャリア支援研修会等	熊本県 (県看護協会)	28,536	16,876	ハローワークでの出張窓口設置数	10か所(毎月1回以上の開設)	ナースセンターの支援による看護職員の再就業者数 県内出身看護学生の県内就業率 病院新卒常勤者離職率	479人/年(R3年度末) 624人(R6年度末) 75.2%(R4年度末) 76.5%(R5年度末) 8.6%(R3年度末) 全国平均を下回る数値(R5年度末)
	37	潜在看護職員等再就業支援研修事業	医療の高度化・専門化及び高齢化の進展により、医療や介護現場での看護職員の需要が増大しており、看護職員の確保の一つの方策として結婚や子育て等で離職している潜在的な看護職員の再就業促進に要する経費	熊本県 (県看護協会)	9,600	9,600	採血・注射演習会 再就業支援看護技術研修会 フォローアップ研修会	23回(受講者数:延べ100人) 12回(受講者数:延べ143人) 1回(受講者数:延べ21人)	ナースセンターの支援による再就業者数	483人/年(R4年度末) 620人(R6年度末)
	38	高校生の一日常護体験・看護学生体験事業	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日常護学生と一日常護の体験、看護職員による学生向け出前講座及び進路指導担当者向け説明会に対する経費	熊本県 県看護協会	1,994	1,994	一日常護体験 一日常護学生体験 学生への出前講座 進路指導担当者向け説明会	体験者数:延べ800人 体験者数:延べ200人 受講者数:延べ300人(10校) 延べ30人(2校)	県内出身看護学生の県内就業率	75.2%(R4年度末) 76.5%(R6年度末)
	39	看護師等修学資金貸与事業	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する学校養成所の在学者に対する修学資金	熊本県	66,340	35,896	学校養成所在学者への修学資金貸与 県内学生一般枠(県内全域への就業希望者) 地域枠(熊本市を除く地域への就業希望者)	80人 90人	県内出身看護学生の県内就業率	75.2%(R4年度末) 76.5%(R6年度末)

事業区分	R6事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要望額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
医療従事者の確保	40	小児救急医療拠点病院運営事業	小児救急医療拠点病院の医療従事者確保のための運営に対する助成	熊本市医師会(熊本地域医療センター) 天草都市医師会(天草地域医療センター)	50,000	50,000	運営費を補助する小児救急医療拠点病院数	2病院	熊本地域医療センター 小児科医数 天草地域医療センター 小児科医数	5名(R5年度末) 5名(R6年度末) 3名(R5年度末) 3名(R6年度末)
	41	子ども医療電話相談事業	夜間や休日にかかった子どもの急な病気の対処や怪我の応急処置について看護師等による電話相談を実施する経費	熊本県 (県医師会)	23,365	23,365	子ども医療電話相談の相談件数	29,000件(R6年度)	急病により救急搬送される乳幼児の軽症者割合	58.5%(R5年度調査結果) 58.3%(R6年度調査)
	42	産科・小児科体制強化事業	県内医学生・臨床研修医の産科又は小児科学会等への参加費用助成 東京などで開催される合同説明会等における産科・小児科医師のリクルート活動経費	熊本大学病院	2,000	2,000	産科又は小児科学会等へ参加した県内医学生・臨床研修医数 県外合同説明会等における産科・小児科リクルート回数	30人 1回	分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数 医療施設従事小児科医師数	9.0人(R5年度) 267人(R3年) 268人(R6年)
	43	産科医師確保育成事業	周産期医療に関する卒前からの継続的な教育、産婦人科(専門)医の育成、地域の医療機関における診療支援、並びにこれらに関連する研究を行う講座開設に対する寄附金	熊本大学病院	20,000	20,000	医学生に対する出前講座の開催 地域中核病院等への診療支援 県内の産科医確保に係る説明会の開催	受講者数延べ10人 1医療機関 1回	分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数 県内の産婦人科専門研修プログラム専攻医師数	9.0人(R6年度) 5人(R6年度)
	44	看護職キャリア支援事業	地域医療を支える看護職のキャリア形成支援の中核的役割を担う「看護職キャリア支援センター」を設置し、県が指定する15の地域医療拠点病院との相互派遣研修や、在宅医療を担う訪問看護師向けの看護実践力向上のためのオンライン研修や同行訪問、相談支援等の実施に要する経費に対する助成	熊本大学病院	10,000	10,000	看護職の相互派遣研修 相談システムによる地域の看護職支援 オンライン研修受講者 訪問支援件数 圏域のニーズに応じた地域版研修	4人(病院) 20件 延べ1,500件 5件 4回	専門性の高い看護職員	(R5年12月時点) (R6年度末時点) 認定看護師 366人 378人 認定看護管理者 86人 88人 専門看護師 23人 22人
	45	感染症専門人材育成事業	熊本大学病院に寄附講座を設置し、感染症専門医の育成、感染症対策に関する研修等を行うことで、県全域で感染症に対応できる医療提供体制の充実・強化を図る	熊本県 熊本市(熊本大学病院)	50,750	38,250	県内の感染症専門医の育成 医療対策に関連する研究 医療従事者向けに医療技術・知識の共有		県内の感染症専門医数	R5年12月10日時点:22人 R8年度末:33人 (3年間は日本感染症学会が指定した研修施設で研修を受ける必要があること等により、5年間の事業として計画。)  R6年度は感染症専門医認定取得2名、研修修了3名の研修修了を予定。
	46	歯科衛生士確保対策事業	県歯科医師会が行う、歯科衛生士確保のための県内高校生への説明会等の実施及び就業歯科衛生士の離職防止を目的とする研修、潜在歯科衛生士に対する復職支援研修等の実施に対する助成	県歯科医師会	2,200	2,200	高校の進路指導教員や保護者に対する職業説明会の開催 歯科医師等に対する就業歯科衛生士の離職防止のための研修会等の開催、就業規則の作成等支援 インターンシップの実施、再就業支援、合同説明会 歯科衛生士の周知(県や市町村広報依頼)	3回 2回 1回 2回	県内歯科衛生士数 歯科衛生士受験者数	2,800人(R6年度) 173人(R6年度)
事業区分 小計					817,723	756,968				

事業区分	R6事業 No	基金事業名	事業概要	実施団体	R6年度					
					事業費 (国要額)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							アウトプット指標	目標	アウトカム指標	目標
勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備	47	地域医療勤務環境改善体制整備(特別)事業	教育研修体制を有し地域医療に特別な役割があり、かつ、過酷な勤務環境であると県知事が認める医療機関等が策定した「医師労働時間短縮計画」に基づく取組みに要する経費に対する助成	各医療機関	146,300	73,150	特定行為研修を受講した看護師数の増加	R5年7月現在:46人 R6年度末:68人	医師労働時間短縮計画における対象医師の平均時間外・休日労働時間が減少した特定労務管理対象機関等の増加	3医療機関
事業区分 小計					146,300	73,150				
合計					2,255,596	1,593,355				
事業区分ごとの内訳				事業区分 - 1	1,127,259	622,154				
				事業区分 - 2	0	0				
				事業区分	164,314	141,083				
				事業区分	817,723	756,968				
				事業区分	146,300	73,150				

令和5年度(2023年度)地域医療介護総合確保基金(医療分)事業 目標達成状況一覧

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度				実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						事業費 (計画)	うち基金	事業費 (実績)	うち基金	目標	実績	目標	実績		
														ネットワーカー構築施設数	191施設
1-1: 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	1	地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	県内の医療機関、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等におけるICTを活用した地域医療等情報ネットワーク(くももとメディカルネットワーク)の構築に対する助成	熊本県医師会	- (R2計画(執行残対応))	19,998	19,925	62,919	62,903	ネットワーク構築施設数	191施設	77施設	ネットワークに参加している県民(患者等)数	90,867人(令和5年3月末) 110,000人(令和6年3月末)	119,269人
	2	病床機能分化・連携事業	複数の医療機関で行う病床機能の再編について、再編に関する基本計画・構想策定に対する助成 病床機能の分化・連携の調査・研究に対する助成	県内医療機関	病床機能転換・再編等推進事業	149,154	149,154	74,893	74,893	-1対象医療機関数(ハード整備) -2対象医療機関数(基本計画・構想策定) -1対象医療機関数(機器整備事業) -2対象団体数(養成事業)対象医療機関数 医師派遣対象医療機関 アドバイザー派遣調整会議数 -1全体のコーディネートを担う機関 -2地域のコーディネートを担う機関 研修会等開催圏域数:2圏域以上	-1:4施設 -2:1施設 -1:19施設 -2:1団体 :15施設 :10か所 -1:1か所 -2:18か所 :2圏域以上	基金を活用して複数の医療機関で行う病床機能の再編に関するハード整備施設数	:4施設 :481施設 534施設(R5)		
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する機器整備事業に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	26,664	26,664	24,291	24,291						
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する、回復期機能の強化に向けた養成事業(専門職の連携強化・資質向上)に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	1,000	1,000	316	316						
			地域医療構想アドバイザーの活動経費及び都道府県主催研修会の開催経費	熊本県	地域医療構想推進事業	4,728	4,728	110	110						
			災害時にも対応可能な他業種連携体制の整備・促進に関し、研究・調査や普及のための講習会開催等取組みを行う医療機関に対する助成	県内医療機関	災害保健医療機能分化・連携促進事業	20,000	20,000	19,970	19,970						
			地域の医療機関間の役割分担・連携強化に向けたネットワークを構築するために必要な医師派遣に対する経費	熊本大学病院	医師確保対策事業	120,000	115,000	240,000	230,000						
	3	がん診療基盤整備事業	がん診療機能の拡充のための設備整備を行う医療機関に対する助成	熊本大学病院	がん診療施設設備整備事業	255,004	62,259	246,139	59,674	・がん専門相談員ワーキンググループの開催数 ・がん診療連携拠点病院が開催する緩和ケア研修会の開催数 ・生殖医療に関する研修会の開催数 ・設備整備数	・4回 ・16回 ・2回 ・8病院	各医療圏において中心となってがんの診断、治療をおこなう医療機関の年間新規入院がん患者数	27,000人(令和3年) 27,947人(令和4年)		
			がん緩和ケアの連携を図るため、他施設・多職種間の連携体制の構築及び医療関係者・介護関係者等の人材育成等に対する助成	熊本大学病院	緩和ケア提供体制発展事業	23,825	23,825	21,431	21,431						
	4	高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	医療提供内容の連携のため、がん専門相談員のワーキンググループ及び研修の支援、地域連携クリティカルパスの円滑な運用等に要する経費	熊本県	がん相談機能発展事業	24,000	24,000	23,004	23,004	がん・生殖医療提供体制強化事業	7,365	7,365	7,242	7,242	
妊娠を望む若い世代のがん患者で、がんの治療が妊よう性に悪影響を及ぼす可能性のある症例を治療前に把握し、適切な情報提供や地域とのネットワークの構築に対する助成			熊本大学病院	がん・生殖医療提供体制強化事業	7,365	7,365	7,242	7,242							
計						494,429	484,429	405,934	395,934						
計						310,194	117,449	297,816	111,351						
4	高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	NICUから他の病床機能を有する病床等へ移行を促進するための窓口を設置し、移行先の医療機関等と連携を行う熊本大学病院小児在宅医療支援センターの運営に対する助成	熊本大学病院	-	36,173	36,173	35,677	35,677	相談件数(実) 研修会	700件(R5年度) 15回(R5年度)	1,735件 15回	本県NICUの平均入院期間	20.8日(令和4年度見込み) 20.0日(令和5年度)	国調査後回答	
事業区分1-1 計						980,794	777,976	802,346	605,865						
1-2: 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する事業	5	単独支援給付金支給事業	医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編の実施に伴い、減少する病床数に応じた給付金を支給する。	県内医療機関	-	225,720	225,720	225,720	225,720	対象となる医療機関数	8医療機関		令和5年度基金を活用して再編を行う医療機関及び病床機能毎の病床数	医療機関数 8医療機関 急性期病床 148床 2床 慢性期病床 39床 17床	
	事業区分1-2 計						225,720	225,720	225,720	225,720					

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績		
2: 居宅等における 医療の提供	6	在宅医療連携推進事業	在宅医療を取り巻く現状把握、課題の抽出を行うとともに、今後の在宅医療連携体制のあり方等について検討を行うため、医療・介護・福祉・行政等の多職種で構成する在宅医療連携体制検討協議会等(全県版、地域版)の設置・運営を行う	熊本県		5,824	5,824	2,352	2,352	熊本県在宅医療連携体制検討協議会 在宅医療連携体制検討地域会議	年1回程度 10保健所で1回程度	訪問診療を実施する病院・診療所数	481施設 534施設(R5)		
	7	在宅歯科医療機能強化事業	訪問歯科診療に関する相談対応・調整、地域歯科医師会との連絡・調整、人材育成、普及啓発等の実施に対する助成 訪問歯科診療を行う歯科診療所が安心・安全な在宅歯科医療を実施する為に必要な機器整備に要する経費に対する助成	熊本県歯科医師会 歯科診療所		15,773	15,773	14,977	14,977	訪問歯科診療調整件数 摂食嚥下機能障害に対応できる歯科医療従事者数 在宅訪問歯科診療用機器整備助成医療機関数	430件 25人 10医療機関	在宅歯科医療の提供体制の構築・充実に取り組む地域数	2か所(令和2年4月) 10か所(令和6年3月)		
	8	訪問看護サポート強化事業	訪問看護に係る課題に対応し、経営支援・人材確保・質の向上に向けた取組みを実施する訪問看護総合支援センターの運営に要する経費への助成	熊本県看護協会		21,585	21,585	21,169	21,169	アドバイザー派遣件数 訪問看護ステーションの相談支援件数 訪問看護等人材育成研修開催回数・参加人数 訪問看護人材確保に向けた研修・実習等開催回数・参加人数	5件 1,200件 3回(種類):110人 2回(種類):50人	居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用者の割合に係る国平均値との差(現状の国平均値との差(3.3ポイント))を2025年までに0に近付ける	3.3ポイント(令和2年(2020年)7月) 1.5ポイント以内(令和6年(2024年)3月)		
	9	小児訪問看護ステーション機能強化事業	訪問看護ステーションに対する相談窓口の運営、小児訪問看護の技術的支援を行う小児在宅支援コーディネーターの配置、小児訪問看護技術を向上させるための研修の実施に対する経費	熊本県		4,600	4,600	4,956	4,600	相談件数 研修会(訪問看護技術向上)開催数 研修会(多職種連携)開催数	20件 1件 1件	16件 2件 2件	小児訪問看護に取り組む訪問看護ステーション数	81か所(令和4年度末見込み) 85か所(令和5年度末)	110か所
	10	認知症医療等における循環型の仕組みづくりと連携体制構築事業	認知症専門医養成コースの設置・運営に対する助成 認知症疾患医療センターが実施する認知症サポート医の資質向上のための取組への助成	熊本大学病院 (熊本県基幹型認知症疾患医療センター)		20,000	20,000	17,624	17,624	認知症専門医の養成者数(日本老年精神医学会又は日本認知症学会認定の専門医等) 認知症サポート医向け資質向上研修等の参加者数	2か年で3名 年間120名	認知症疾患医療センターの新規外来患者に係る診療予約から受診までの待機期間	平均約1.6か月(令和3年度) 1か月以下(令和5年度)		
	11	若年性認知症に係る医療・福祉的就労支援事業	障害就労機関に受入促進に係る協力依頼を行うと共に、医療機関、介護事業所、市町村等へ事業の周知・啓発等を行うことで、若年性認知症の方の就業(受入)先の拡大、並びに医療・介護・福祉・行政等の連携構築を目的とする地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関へのコメディカルスタッフ配置等に対する助成	地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関		5,098	5,098	4,628	4,628	・就労支援事業所を訪問し、医学的知識・ノウハウ等を教授した件数 ・医学的知識・ノウハウ等を教授するための研修会の開催回数	・60件 ・5回(5圏域の二次保健医療圏域にて各1回)	認知症疾患医療センターにて診療、診断後等支援を行っている若年性認知症の方で、福祉的就労に繋がった人数	0人(R3) 20人かつ10圏域の二次保健医療圏に1人以上(R5)		
	12	障がい児・者歯科医療提供体制強化事業	障がい児・者の在宅歯科医療を含む診療体制において中核的な役割を担う口腔保健センターにおける診療体制強化と地域の歯科医療人材育成研修に対する助成	熊本県歯科医師会		17,400	15,400	17,400	15,400	・センター歯科医師等による地域の歯科診療所や施設等への技術支援(センターへの受入れによる技術支援を含む) ・センターでの専門治療(IVS静脈鎮静法等)	・48回 ・48回	・センターと地域とのネットワークづくり ・障がい児・者を受入れ可能な歯科診療所数	・未構築 3圏域 ・R4年3月:163施設 R5年3月:180施設		
	13	在宅医療に係る特定行為看護師等養成支援事業	特定行為研修や認定看護師等の資格取得に要する入学金や授業料等に対する助成	医療機関 熊本県 熊本県看護協会	(R2計画(執行残対応)) (計)	13,630 13,630 27,260	13,630 13,630 27,260	27,260 27,260	27,260 27,260	入学金、授業料、実習費及び教材費等に対する助成 特定行為研修制度に関する普及啓発研修会	35人 2回程度	専門性の高い看護職員数	(R3.12月現在) (R5年度末) (1)認定看護師 356人 452人 (2)認定看護管理者 84人 98人 (3)特定行為研修受講者 32人 174人		
	14	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	熊本県薬剤師会		52,116	26,336	41,045	20,689	・協議会の開催 ・施設(無菌調剤室)整備 ・研修会(地域包括ケアに関する研修、無菌調剤に関する研修) ・県民向けアンケートの実施 ・県民公開講座及び街頭キャンペーン	・年5回程度 ・年2地域(-令和5年度まで) ・年5回以上 ・1回 ・年1回以上	研修認定薬剤師数新規認定	100人以上(令和5年度)		
	15	重度障がい者居宅生活支援事業	医療的ケアが必要な重度障がい児者を新たに受け入れる事業所が実施する、受け入れのために必要となる送迎用自動車等の備品の購入費用の一部助成 医療型短期入所事業所として新規に指定を受けた医療機関が実施する、介護体制の確立、受け入れを促進するため、特別な支援が必要な重度の障がい児者を受け入れる際に、障がい特性に応じてヘルパーの派遣による常時付き添いなどの特別な支援を行った場合に要した費用の一部助成(開設当初の一定期間)	医療法人、社会福祉法人、NPO法人等障害福祉サービス事業所等を運営する法人		14,387	11,262			設備整備施設数 ヘルパー派遣日数	3施設(医療型短期入所事業所1,他医療的ケア児を日中受け入れる事業所2) 計93日	医療型短期入所事業所数(熊本市を除く) の他医療的ケア児を受け入れる事業所数(熊本市を除く)	14カ所(令和4年度末) 15カ所(令和5年度末(見込み)) 22カ所(令和4年度末) 24カ所(令和5年度末(見込み))		
	16	地域リハビリテーション人材育成研修事業	在宅生活を支援する多職種間の理解・連携を深める研修やリハビリテーションの初心者や離職者が地域活動について学ぶ研修会開催に対する助成。	熊本県理学療法士協会		665	665	253	253	研修開催	年に2回以上、受講者30人以上。	・高齢者人口あたりの地域密着リハビリテーションセンター数が少ない熊本、菊池、天草圏域において1以上のセンター数の増加。 ・全圏域において在宅医療サポートセンターとリハビリテーションセンターの連携を図る。			
	事業区分2 計						184,708	153,803	124,404	101,692					

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績		
4: 医療従事者の 確保	17	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	熊本県薬剤師会	-	2,200	1,100	2,200	1,100	薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	5人以上		薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	令和5年度 5人以上	
	18	医師修学資金貸与事業	地域医療を担う医師を養成するため、知事が指定する病院等で一定期間勤務することを返還免除の条件とする修学資金貸与に対する経費。	熊本県	-	49,649	49,649	48,223	48,223	医学生に対する修学資金貸与者数	・新規貸与者数:8名(募集定員8名のうち臨時定員5名) ・継続貸与者数:24名		医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)	
	19	地域医療支援センター事業(運営)	医師の地域偏在を解消することを目的に、地域医療に従事する医師のキャリア形成支援と一体的に、医師不足医療機関の医師確保の支援等を行う地域医療支援センター(熊本県地域医療支援機構)の運営に対する経費。	熊本県(熊本大学病院)	-	39,332	39,332	32,460	32,460	・医師派遣・あっせん数 ・義務年限中の地域卒業医師数に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合	・2 医療機関 ・100%		医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)	
	20	医師・臨床研修医確保対策事業	全国の医師・医学生の本県への興味・関心を喚起させ、就業・定着につなげるために、県内の臨床研修病院を紹介する冊子等の作成に係る経費 臨床研修医確保のため、臨床研修病院合同説明会においてPR活動を実施するための経費 臨床研修指導医養成のための研修ワークショップ開催に係る経費	熊本県 熊本大学病院	(R2計画(執行残対応))	8,473	8,473	8,927	8,927	(1)広報グッズの作成 (2)臨床研修病院合同説明会参加回数 (3)臨床研修指導医研修ワークショップ開催数	(1)マスクシール5,000シート (2)2回 (3)1回		初期臨床研修医のマッチング率	63.6%(令和4年10月) 69.9%(令和5年10月)	
						8,473	8,473								
						16,946	16,946								
	21	地域医療支援センター事業(女性医師及び子育て医師支援事業)	女性医師及び子育て医師への就業継続支援に向けた研修会の開催 復職支援コーディネーターの配置及びメンター制度の構築による相談体制の充実、講習会参加時の無料一時保育等の就業継続支援に対する経費	熊本県(熊本大学病院、一般社団法人熊本市医師会)	(R2計画(執行残対応))	5,040	5,040	8,517	8,517	・女性医師等への就業継続支援に向けた研修会等の開催数 ・講演会・学会参加時の一時保育あっせん数	・2回 ・30件		県内医療施設に従事する女性医師数	932人(平成30年12月時点) 1,076人(令和5年12月時点)	
						5,040	5,040								
						10,080	10,080								
	22	熊本県地域医療対策協議会の運営	本県における医師確保対策の具体的な実施に係る関係者間の協議・調整を行う熊本県地域医療対策協議会の運営や関係者との必要な調整に対する経費。	熊本県	(R2計画(執行残対応))	2,100	2,100	1,455	1,455	熊本県地域医療対策協議会の開催回数	4回		自治医科大学卒業医師及び地域枠医師の地域の医療機関への配置人数	46人(令和5年4月) 56人(令和6年4月)	
						2,100	2,100								
						4,200	4,200								
	23	産科医等確保支援事業	県内分娩取扱医療機関が実施する産科医等への分娩手当支給に対する助成	県内分娩取扱医療機関	(R2計画(執行残対応))	17,585	17,585	30,200	30,200	・手当支給者数 ・手当支給施設数	・240人 ・24施設	・21施設	・手当支給施設の産科・産婦人科医師数 ・分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	・109人(令和4年度末) 115人(令和5年度末) ・9.0人(令和5年度)	会計課から簿冊が戻ってきたら回答
17,585						17,585									
35,170						35,170									
24	産科医等育成支援事業	卒後研修指導施設が実施する産科研修医手当支給に対する助成	公益社団法人日本産婦人科学会が指定する卒後研修指導施設(熊本大学病院)	(R2計画(執行残対応))	1,100	1,100	1,450	1,450	・手当支給者数 ・手当支給施設数	・10人 ・1施設	・12人 ・1施設	・手当支給施設の産婦人科専門医数 ・分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	・17人(令和4年度末) 22人(令和5年度末) ・9.0人(令和5年度)	・17人(令和5年度末)	
					1,100	1,100									
					2,200	2,200									
25	新生児医療担当医確保事業	NICU医療機関が実施する新生児担当医手当支給に対する助成	NICUを有する医療機関(熊本大学病院、福田病院)	(R2計画(執行残対応))	1,482	1,482	2,416	2,416	・手当支給者数 ・手当支給施設数	・25人 ・2施設	・19人 ・2施設	手当支給施設の新生児担当医師数 31人(令和4年度末) 35人(令和5年度末)	手当支給施設の新生児担当医師数 31人(令和4年度末) 35人(令和5年度末)	34人	
					1,481	1,481									
					2,963	2,963									
26	糖尿病発症・重症化予防対策支援事業	熊本大学病院に配置するコーディネーター(特任助教)を中心とした以下の事業実施に対する助成 糖尿病専門医・日本糖尿病療養指導士の養成 熊本糖尿病療養指導士の養成 二次保健医療圏毎に周知啓発・意見交換を実施 糖尿病専門医からかかりつけ医療機関(糖尿病連携医等)や熊本地域糖尿病療養指導士への訪問等による理解促進、助言指導 DM熊友バスの活用促進(バスの改定含む)及び糖尿病ネットワーク研究会等の連携促進事業や糖尿病予防事業を通じ、糖尿病重症化予防のために連携した医療提供を行う医師・歯科医師等の人材の確保	熊本大学病院	-	13,000	13,000	11,258	11,258	・1糖尿病専門医養成 ・2日本糖尿病療養指導士養成 熊本地域糖尿病療養指導士養成 二次保健医療圏毎の周知啓発・意見交換 訪問による理解促進、助言指導回数 DM熊友バスの活用促進、連携促進事業及び糖尿病予防事業による啓発	・1年3回 ・2勉強会年6回、症例検討会年1回、直前ゼミ年1回 県内8か所×10回 10圏域 1-3回/年 10圏域4回 40回 糖尿病ネットワーク研究会の開催 10圏域 1回/1-2年(連携強化圏域は年1回) 糖尿病予防フォーラムの開催 10圏域 1回/1-2年	糖尿病専門医数 熊本地域糖尿病療養指導士数 DM熊友バス発送数(中核病院)	100人 103人(R5年度末) 1,132人 1,180人(R5年度末) 1,800冊 1,900冊(R5年度末)			
27	神経難病診療態勢構築事業	熊本大学病院が行う以下の事業に対する助成 熊本大学病院に「神経難病診療センター」の設置・運営 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士等の医療従事者を対象とした神経難病専門医療従事者の養成(認定制度) 神経難病診療支援ネットワークシステムの構築 神経難病に係る診療支援及び医師への指導(全身性アミロイドーシス等の専門医が少なく、診断が困難な神経難病について、診療支援や情報提供を行い、疾患の早期かつ正確な診断及び治療を行う。)	熊本大学病院	-	26,000	26,000	26,000	26,000	・年間6回の講演会、ハンズオン・セミナー、ワークショップを開催。 ・脳神経内科医が少ない地域である天草圏域、阿蘇圏域、荒尾市、菊池圏域及び球磨圏域等で、神経難病に関する研修講座インターネット講演会及びDVD学習を活用した講習を実施。 ・令和3年7月に「神経難病診療センター」を熊本大学病院内に設置し、令和4年度より「神経難病診療センター」を本格運用開始。情報共有システムを活用し、神経難病レジストリーシステムを構築。 ・臨床検査技師及び脳神経内科を専門としていない医師に対して診断技術向上を目的とした、組織学的診断、質量分析による解析の実習等、神経難病診療支援を毎月実施。	令和5年度神経難病専門医療従事者育成	100名(医師20名、コメディカル80名)を育成し、認定証を発行				
28	災害医療研修強化事業	地域災害コーディネーター等を対象とした災害医療コーディネーター研修・訓練を行う基幹災害拠点病院(熊本赤十字病院)	基幹災害拠点病院(熊本赤十字病院)	(R2計画(執行残対応))	904	904	1,311	1,311	研修・訓練開催数 研修・訓練参加者数	1回 30人	1回 116人	地域災害医療コーディネーター、業務調整員の養成数	地域災害医療コーディネーター 28人(令和4年度末) 28人(令和5年度末) 業務調整員 28人(令和5年度末) 43人(令和3年度末) 47人(令和4年度末) 50人(令和5年度末)	地域医療コーディネーター 30人(令和5年度末) 業務調整員 50人(令和5年度末)	
					903	903									
					1,807	1,807									

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績		
4: 医療従事者の 確保	29	災害歯科医療研修強化事業	歯科医師等と対象とした災害時の歯科保健医療に関する研修を行う歯科医師会に対する補助	熊本県歯科医師会		1,000	1,000	968	968	研修・訓練開催数:2回 研修・訓練参加者数:60人	2回 60人	1回 50人	災害時の歯科保健医療を担う歯科医師等の育成	60人(令和5年度末)	50人(令和5年度末)
	30	歯科歯科病診連携発展事業(がん診療)	がん診療における歯科連携を県内全域に拡充するために、歯科連携協議会の開催や、がん診療の歯科連携に関わる人材育成のための研修会を開催する。	熊本県歯科医師会		1,521	1,521	1,520	1,520	歯科連携協議会開催数 がん診療における歯科連携に係る研修開催数	2回 -1.がん診療拠点病院の医師 -2.医療従事者対象:1回 -3.歯科医師対象:2回 -4.全体(多職種)研修:1回		がん診療歯科連携紹介患者数	年間2,000人(令和5年度末)	
	31	看護師養成所等運営費補助事業	県内の看護師等養成所の運営に関する助成	県内看護師等養成所(市町村立除く)		220,162	220,162	220,162	220,162	運営費を助成する養成所数	11養成所(15課程)		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	32	医療勤務環境改善支援センター事業	医療法第30条の21の規定により県が設置する「熊本県医療勤務環境改善支援センター」の運営に関する経費	熊本県(熊本県医師会)		19,481	19,481	12,830	12,830	センターの支援等により勤務環境改善計画を策定する医療機関数	10医療機関		勤務環境改善計画の策定病院数 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	103病院(R4年3月) 120病院(R5年度末) 8.9%(R3年度) 8.2%(R5年度末)	
	33	病院内保育所運営費補助事業	県内の医療機関が設置する病院内保育所の運営に必要な給与に対する助成	県内医療機関		65,533	60,432	65,533	60,432	病院内保育所運営補助医療機関数	24医療機関		病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	34	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	看護職員を始めとした、医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのため行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備・システムや機器等の導入に係る設備整備に対する助成	県内医療機関		3,858	3,858	3,858	3,858	補助医療機関	5医療機関		病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	35	新人看護職員研修事業	新人看護職員研修を行う研修責任者等を養成するための研修の実施 地域の中核となる病院が、地域の中小規模の医療機関等の新人看護職員等を受け入れて行った研修に係る経費に対する助成	熊本県(熊本県看護協会) 県内医療機関		5,966	5,966	5,966	5,966	養成研修実施回数 受入研修実施病院数	研修責任者 1回 教育担当者 1回 実地指導者 1回 5病院		病院新卒常勤者離職率	8.7%(R元年度末) 6.3%(R5年度末)	
	36	圏域看護職員連携強化推進事業	圏域ごとの看護連携強化のための取組(検討会議、研修等)	熊本県		559	559	559	559	圏域代表者等研修 圏域検討会議、各保健所管轄地域別研修	1回 各20回		「適正・能力の不足」による離職者数(熊本市を除く)	74人/年(R元年度末) 45人/年(R5年度末)	
	37	看護教員等継続教育推進事業	看護師等学校養成所の専任教員の看護実践指導能力の向上を図るための研修及び医療機関等の実習指導担当者が、効果的な指導ができるように必要な知識と技術を習得させるための実習指導者養成講習会の実施	熊本県 熊本県(公益社団法人熊本県看護協会)		3,796	3,796	3,796	3,796	看護教員継続教育研修会 実習指導者講習会(通常分)(特定分野)	1回開催 通常分:1回(40日)開催、受講者50名、 特定分野:1回(6日)開催、受講者20名		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	38	ナースセンター事業	無料職業紹介事業、短時間正規雇用など多様な勤務形態等の導入や総合相談窓口の設置、離職者の届出、看護職の確保定着検討事業、セカンドキャリア支援研修会等	熊本県(熊本県看護協会)		28,536	16,876	28,536	16,876	ハローワークでの出張窓口設置数	10か所(毎月1回以上の開設)		ナースセンターの支援による看護職員の再就業者数 県内出身看護学生の県内就業率 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末) 75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末) 9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	39	潜在看護職員等再就業支援研修事業	医療の高度化・専門化及び高齢化の進展により、医療や介護現場での看護職員の需要が増大しており、看護職員の確保の一つの方策として結婚や子育て等で離職している潜在的看護職員の再就業促進に要する経費	熊本県(熊本県看護協会)		9,600	9,600	9,600	9,600	採血・注射演習会 再就業支援看護技術研修会 フォローアップ研修会	23回(受講者数:延べ100人) 12回(受講者数:延べ143人) 1回(受講者数:延べ21人)		ナースセンターの支援による再就業者数	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末)	
	40	高校生の一日常看護体験・看護学生体験事業	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日常看護学生と一日看護の体験、看護職員による学生向け出前講座及び進路指導担当者向け説明会に対する経費	熊本県(熊本県看護協会)		1,994	1,994	1,994	1,994	一日看護体験 一日看護学生体験 学生への出前講座 進路指導担当者向け説明会	体験者数:延べ800人 体験者数:延べ200人 受講者数:延べ300人(10校) 受講者数:延べ30人(2校)		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	41	看護師等修学資金貸与事業	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する学校養成所の在学者に対する修学資金	熊本県		66,009	35,896	66,009	35,896	学校養成所在学者への修学資金貸与	170名(内訳) 県内学生一般枠(県内全域への就業希望者) 80名 地域枠(熊本市を除く地域への就業希望者) 90名		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	42	小児救急医療拠点病院運営事業	小児救急医療拠点病院の医療従事者確保のための運営に対する助成	一般社団法人熊本県医師会(熊本地域医療センター) 一般社団法人天草郡市医師会(天草地域医療センター)		50,000	50,000	50,000	50,000	運営費を補助する小児救急医療拠点病院数	2病院	2病院	小児救急医療体制の確保(小児科医数の確保)	熊本地域医療センター 小児科医数:5名(令和4年度末) 5名(令和5年度末) 天草地域医療センター 小児科医数:3名(令和4年度末) 3名(令和5年度末)	熊本地域医療センター 小児科医数:5名(令和5年度末) 天草地域医療センター 小児科医数:3名(令和5年度末)
	43	子ども医療電話相談事業	夜間や休日に起きた子どもの急な病気の対処や怪我の応急処置について看護師等による電話相談を実施する経費	熊本県(熊本県医師会)		22,741	22,741	22,741	22,741	子ども医療電話相談の相談件数	20,000件(令和4年度見込み) 20,000件(令和5年度)	24,711件	急病により救急搬送される乳幼児の軽症者割合	58.9%(令和4年末見込み) 58.5%(令和5年末)	国調査後回答
44	産科・小児科体制強化事業	県内医学生・臨床研修医の産科又は小児科学会等への参加費用助成 東京などで開催される合同説明会等における産科・小児科医師のリクルート活動経費	熊本大学病院 熊本県		2,286	2,286	69	69	産科又は小児科学会等へ参加した県内医学生・臨床研修医数 県外合同説明会等における産科・小児科リクルート回数	30人 1回	2人 1回	分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数 医療施設従事小児科医師数	9.0人(令和5年度) 267人(令和3年) 268人(令和5年)	11.7人(令和4年度の統計ベース)	
45	臓器移植院内コーディネーター確保・養成に係る連携構築事業	臓器移植院内コーディネーターの養成に係る経費	熊本県		5,837	5,837	4,213	4,213	移植医療推進ネットワーク協議会の開催 教育訓練	2回 教育訓練 院内コーディネーター地域研修会(3回/年) 院内コーディネーター外部研修(20名/139人)		患者の容態に応じた臓器提供に係る適切な説明の機会を確保 県内の医療機関における院内コーディネーター数の増	14件(R4.12月時点) 19件(R5末) 院内Co設置数:139名(R5.2月末) 145名(R6.3月末)		

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度										
						事業費 (計画)	うち基金	事業費 (実績)	うち基金	実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)				
										目標	実績	目標	実績			
4: 医療従事者の 確保	46	夜間安心医療電話相談事業	夜間に県民が急な病気やケガをしたときに、夜間の医療機関受診の必要性や応急手当の方法等について、看護師等による電話相談を実施する事業の委託に要する費用	熊本県	-	18,533	15,164	4,317	3,532	電話相談件数	2,600件(令和4年度見込み) 2,800件(令和5年度)	4,873件	電話相談による診療時間外の受診数の減少	700件(令和4年度見込み) 750件(令和5年度)	750	3,031件
	47	看護職キャリア支援事業	地域医療を支える看護職のキャリア形成支援の中核的役割を担う「看護職キャリア支援センター」を設置し、県が指定する15の地域医療拠点病院との相互派遣研修や、在宅医療を担う訪問看護師向けの看護実践力向上のためのオンライン研修や同行訪問、相談支援等の実施に要する経費に対する助成	熊本大学病院	-	10,000	10,000	10,000	10,000	看護職の相互派遣研修 相談システムによる地域の看護職支援 オンライン研修受講者 訪問支援 圏域のニーズに応じた地域版研修	4人(病院) 20件 延べ1,500件 5件 4回		・県が指定する県内15全ての地域医療拠点病院においての相互派遣研修を実施 ・居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用率	・1回(人)の相互派遣研修を実施(1年当たり3~4人、通算5年で15人) ・11.1%(H31年3月) 12.2%(令和6年4月)		
	48	感染症専門人材育成事業	熊本大学病院に寄附講座を設置し、感染症専門医の育成、感染症対策に関する研修等を行うことで、県全域で感染症に対応できる医療提供体制の充実・強化を図る。	熊本県、熊本市(熊本大学病院)	-	50,750	38,250	50,750	38,250	県内の感染症専門医の育成 医療対策に関連する研究 医療従事者向けに医療技術・知識の共有			県内の感染症専門医数	令和4年12月1日時点:20人 令和8年度末:33人 (3年間は日本感染症学会が指定した研修施設で研修を受ける必要があること等により、5年間の事業として計画している。)		
	49	歯科衛生士確保対策事業	県歯科医師会が行う、歯科衛生士確保のための県内高校生への説明会等の実施及び就業歯科衛生士の離職防止を目的とする研修、潜在歯科衛生士に対する復職支援研修等の実施に対する助成。	熊本県歯科医師会	-	2,200	2,200	2,200	2,200	高校の進路指導教員や保護者に対する職業説明会の開催 歯科医師等に対する就業歯科衛生士の離職防止のための研修会等の開催、就業規則の作成等支援 インターンシップの実施、再就業支援、合同説明会 歯科衛生士の周知 県や市町村広報依頼	3回 2回 1回 2回		県内歯科衛生士数 歯科衛生士受験者数	2,600人(R2年度) 172人(R4年度)		
	事業区分4 計						793,909	730,066	685,762	624,503						
6: 勤務医の労働 時間短縮に向け た体制の整備 に関する事業	50	地域医療勤務環境改善体制整備事業	地域医療に特別な役割があり、かつ、過酷な勤務環境であると県知事が認める医療機関が策定した「勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画」に基づく取組みに要する経費に対する助成。	県内医療機関	-	150,000	75,000	39,877	39,877	補助対象医療機関数	5病院		特定行為研修を受講した看護師数の増加	R2年12月:46人(受講中含む) R5年度末:174人		
	事業区分6 計						150,000	75,000	39,877	39,877						
合計						2,335,131	1,962,565	1,878,109	1,597,657							
区分ごとの内訳					事業区分1-1	980,794	777,976	802,346	605,865							
					事業区分1-2	225,720	225,720	225,720	225,720							
					事業区分2	184,708	153,803	124,404	101,692							
					事業区分4	793,909	730,066	685,762	624,503							
					事業区分6	150,000	75,000	39,877	39,877							



事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度								
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)		
						うち基金		うち基金		目標	実績	目標	実績	
2: 居宅等における 医療の提供	12	障がい児・者歯科医療提供 体制強化事業	障がい児・者の在宅歯科医療を含む診療体制において中核的な役割を担う口腔保健センターにおける診療体制強化と地域の歯科医療人材育成研修に対する助成	熊本県歯科医師会		17,400	15,400	17,400	15,400	・センター歯科医師等による地域の 歯科診療所や施設等への技術支援 (センターへの受け入れによる技術支 援を含む) ・センターでの専門治療(IVS静脈 鎮静法等)	・48回 ・48回	・訪問診療25回 ・IVS治療51回	・センターと地域とのネット ワークづくり ・障がい児・者を受け入れ可能な 歯科診療所数	・未構築 3圏域) ・R4年3月:163施設 R5年3月:180施設
	13	在宅医療に係る特定行為看護 師等養成支援事業	特定行為研修や認定看護師等の資格取得に要する入学金 や授業料等に対する助成	医療機関 熊本県 熊本県看護協 会		13,630	13,630	27,260	27,260	入学金、授業料、実習費及び教材費 等に対する助成 特定行為研修制度に関する普及啓 発研修会	35人 2回程度	27人 1回	専門性の高い看護職員数	(R3.12月現在) (R5年度末) (1)認定看護師 356人、452人 (2)認定看護管理者 84人、98人 (3)特定行為研修受講者 32人、174人

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)				成果指標(アウトカム指標)	
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標		実績		目標	
4: 医療従事者の 確保	29	災害歯科医療研修強化事業	歯科医師等と対象とした災害時の歯科保健医療に関する研修を行う歯科医師会に対する補助	熊本県歯科医師会	-	1,000	1,000	968	968	研修・訓練開催数:2回 研修・訓練参加者数:60人	2回 60人		災害時の歯科保健医療を担う歯科医師等の育成	60人(令和5年度末)	
	30	医科歯科病診連携発展事業(がん診療)	がん診療における医科歯科連携を県内全域に拡充するために、医科歯科連携協議会の開催や、がん診療の医科歯科連携に関わる人材育成のための研修会を開催する	熊本県歯科医師会	-	1,521	1,521	1,520	1,520	医科歯科連携協議会開催数 がん診療における医科歯科連携に係る研修開催数	2回 -1.がん診療拠点病院の医師 2.医療従事者対象:1回		がん診療医科歯科連携紹介患者数	年間2,000人(令和5年度末)	
	31	看護師養成所等運営費補助事業	県内の看護師等養成所の運営に関する助成	県内看護師等養成所(市町村立除く)	-	220,162	220,162	220,162	220,162	運営費を助成する養成所数	11養成所(15課程)	11養成所(14課程)		県内出身者看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)
	33	病院内保育所運営費補助事業	県内の医療機関が設置する病院内保育所の運営に必要な給与費に対する助成	県内医療機関	-	65,533	60,432	65,533	60,432	病院内保育所運営補助医療機関数	24医療機関	24医療機関		病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)
	34	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	看護職員を始めとした、医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのために行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備・システムや機器等の導入に係る設備整備に対する助成	県内医療機関	-	3,858	3,858	3,858	3,858	補助医療機関	5医療機関	4医療機関		病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)
	35	新人看護職員研修事業	新人看護職員研修を行う研修責任者等を養成するための研修の実施 地域の中核となる病院が、地域の中小規模の医療機関等の新人看護職員等を受け入れて行った研修に係る経費に対する助成	熊本県(熊本県看護協会) 県内医療機関	-	5,966	5,966	5,966	5,966	養成研修実施回数 受入研修実施病院数	研修責任者 1回 教育担当者 1回 実地指導者 1回 5病院	研修責任者 1回 教育担当者 1回 実地指導者 1回 4病院		病院新卒常勤者離職率	8.7%(R元年度末) 6.3%(R5年度末)
	36	圏域看護職員連携強化推進事業	圏域ごとの看護連携強化のための取組(検討会議、研修等)	熊本県	-	559	559	559	559	圏域代表者等研修 圏域検討会議、各保健所管轄地域別研修	1回 各20回	0回 圏域検討会議 14回 各保健所管轄地域別研修 13回		「適正・能力の不足」による離職者数(熊本市を除く)	74人/年(R元年度末) 45人/年(R5年度末)
	37	看護教員等継続教育推進事業	看護師等学校養成所の専任教員の看護実践指導能力の向上を図るための研修及び医療機関等の実習指導担当者が、効果的な指導ができるように必要な知識と技術を習得させるための実習指導者養成講習会の実施	熊本県(熊本県(公益社団法人熊本県看護協会))	-	3,796	3,796	3,796	3,796	看護教員継続教育研修会 実習指導者講習会(通常分)(特定分野)	1回開催 通常分:1回(40日)開催、受講者50名、特定分野:1回(6日)開催、受講者20名	2回開催 通常分:1回開催(eラーニング+20日)、受講者50名、特定分野:1回(1日)開催、受講者14名		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)
	38	ナースセンター事業	無料職業紹介事業、短時間正規雇用など多様な勤務形態等の導入や総合相談窓口の設置、離職者の届出、看護職の確保定着検討事業、セカンドキャリア支援研修会等	熊本県(熊本県看護協会)	-	28,536	16,876	28,536	16,876	ハローワークでの出張窓口設置数	10か所(毎月1回以上の開設)	10か所(毎月1回以上の開設)		ナースセンターの支援による看護職員の再就業者数 県内出身看護学生の県内就業率 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末) 75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末) 9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)
	39	潜在看護職員等再就業支援研修事業	医療の高度化・専門化及び高齢化の進展により、医療や介護現場での看護職員の需要が増大しており、看護職員の確保の一つの方策として結婚や子育て等で離職している潜在的な看護職員の再就業促進に要する経費。	熊本県(熊本県看護協会)	-	9,600	9,600	9,600	9,600	採血・注射演習会 再就業支援看護技術研修会 フォローアップ研修会	23回(受講者数:延べ100人) 12回(受講者数:延べ143人) 1回(受講者数:延べ21人)	22回(受講者数:101人) 15回(受講者数:延べ226人) 1回(受講者数:13人)		ナースセンターの支援による再就業者数	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末)
	40	高校生の一日看護体験・看護学生体験事業	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日看護学生と一日看護の体験、看護職員による学生向け出前講座及び進路指導担当者向け説明会に対する経費	熊本県(熊本県看護協会)	-	1,994	1,994	1,994	1,994	一日看護体験 一日看護学生体験 学生への出前講座 進路指導担当者向け説明会	体験者数:延べ800人 体験者数:延べ200人 受講者数:延べ300人(10校) 受講者数:延べ30人(2校)	体験者数:延べ452人 体験者数:延べ187人 受講者数:延べ102人(6校) 受講者数:延べ10人(10校)		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)
41	看護師等修学資金貸与事業	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する学校養成所の在学者に対する修学資金	熊本県	-	66,009	35,896	66,009	35,896	学校養成所在学者への修学資金貸与	170名(内訳) 県内学生一般枠(県内全域への就業希望者) 80名 地域枠(熊本市を除く地域への就業希望者) 90名			県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度								
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)		
						うち基金		うち基金		目標	実績	目標	実績	
4: 医療従事者の確保	47	看護職キャリア支援事業	地域医療を支える看護職のキャリア形成支援の中核的役割を担う「看護職キャリア支援センター」を設置し、県が指定する15の地域医療拠点病院との相互派遣研修や、在宅医療を担う訪問看護師向けの看護実践力向上のためのオンライン研修や同行訪問、相談支援等の実施に要する経費に対する助成	熊本大学病院		10,000	10,000	10,000	10,000	看護職の相互派遣研修 相談システムによる地域の看護職支援 オンライン研修受講者 訪問支援 圏域のニーズに応じた地域版研修	4人(病院) 20件 延べ1,500件 5件 4回	4人(病院) 18件 延べ1,506人 0件 対面研修5回	・県が指定する県内15全ての地域医療拠点病院においての相互派遣研修を実施 ・居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用率	・1回(人)の相互派遣研修を実施(1年当たり3~4人、通算5年で15人) ・11.1%(H31年3月) 12.2%(令和6年4月)
	49	歯科衛生士確保対策事業	県歯科医師会が行う、歯科衛生士確保のための県内高校生への説明会等の実施及び就業歯科衛生士の離職防止を目的とする研修、潜在歯科衛生士に対する復職支援研修等の実施に対する助成。	熊本県歯科医師会		2,200	2,200	2,200	2,200	高校の進路指導教員や保護者に対する職業説明会の開催 歯科医師等に対する就業歯科衛生士の離職防止のための研修会等の開催、就業規則の作成等支援 インターンシップの実施、再就業支援、合同説明会 歯科衛生士の周知 県や市町村広報依頼	3回 2回 1回 2回	7回 1回 6回 2回	県内歯科衛生士数 歯科衛生士受験者数	2,600人(R2年度) 172人(R4年度)

(單位:千円)

実績

(単位:千円)

実績
調査終了のため不明
(1) 認定看護師 308人(R6.5)
(2) 認定看護管理者 74人(R6.5)
(3) 特定行為研修受講者 67人(R6.3)

(単位:千円)

実績
75.8% (R4年度末)
10.16% (R4年度末)
10.16% (R4年度末)
12.19% (R4年度末)
47人 (R4年度末)
75.8% (R4年度末)
427人 (R5年度) 75.8% (R4年度末) 10.16% (R4年度末)
427人 (R5年度)
75.8% (R4年度末)
75.8% (R4年度末)

(単位:千円)

実績
・4人(病院) ・13.8%(R5年10月)
2,655人(R4年度) 173人(R5年度)

令和5年度(2023年度)地域医療介護総合確保基金(医療分)事業 目標達成状況一覧

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度				実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						事業費 (計画)	うち基金	事業費 (実績)	うち基金	目標	実績	目標	実績		
1-1: 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	2	病床機能分化・連携事業	複数の医療機関で行う病床機能の再編について、再編に関する基本計画・構想策定に対する助成 病床機能の分化・連携の調査・研究に対する助成	県内医療機関	病床機能転換・再編等推進事業	149,154	149,154	74,893	74,893	-1対象医療機関数(ハード整備) -2対象医療機関数(基本計画・構想策定) -1対象医療機関数(機器整備事業) -2対象団体数(養成事業)対象医療機関数 医師派遣対象医療機関 アドバイザー派遣調整会議数 -1全体のコーディネートを担う機関 -2地域のコーディネートを担う機関 研修会等開催圏域数:2圏域以上	-1:4施設 -2:1施設 -1:19施設 -2:1団体 :15施設 :10か所 -1:1か所 -2:18か所 :2圏域以上	-1:4施設 -2:1施設 -1:18施設 -2:1団体 :15施設 1か所 (-1、-2、は他課・班)	基金を活用して複数の医療機関で行う病床機能の再編に関するハード整備施設数 ・訪問診療を実施する病院・診療所数	4施設 481施設 534施設(R5)	4施設 (訪問診療は他課)
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する機器整備事業に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	26,664	26,664	24,291	24,291						
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する、回復期機能の強化に向けた養成事業(専門職の連携強化・資質向上)に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	1,000	1,000	316	316						
			地域医療構想アドバイザーの活動経費及び都道府県主催研修会の開催経費	熊本県	地域医療構想推進事業	4,728	4,728	110	110						
			災害時にも対応可能な他業種連携体制の整備・促進に関し、研究・調査や普及のための講習会開催等取組みを行う医療機関に対する助成	県内医療機関	災害保健医療機能分化・連携促進事業	20,000	20,000	19,970	19,970						
			地域の医療機関間の役割分担・連携強化に向けたネットワークを構築するために必要な医師派遣に対する経費	熊本大学病院	医師確保対策事業	120,000	115,000	240,000	230,000						
					医師確保対策事業(H30計画(執行残対応))	120,000	115,000								
各医療機関の病床機能や空床情報等を共有し、在宅療養患者の急変時対応や入院支援に取り組むためのコーディネートを行う機関を県及び各地域に設置するための経費	都市医師会	在宅医療サポートセンター事業	52,883	52,883	46,354	46,354									
計						494,429	484,429	405,934	395,934						
1-2: 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する	5	単独支援給付金支給事業	医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編の実施に伴い、減少する病床数に応じた給付金を支給する。	県内医療機関	-	225,720	225,720	225,720	225,720	対象となる医療機関数	8医療機関	8医療機関	令和5年度基金を活用して再編を行う医療機関及び病床機能毎の病床数	医療機関数 8医療機関 急性期病床 148床 2床 慢性期病床 39床 17床	医療機関数 8医療機関 急性期病床 148床 2床 慢性期病床 39床 17床
	18	医師修学資金貸与事業	地域医療を担う医師を養成するため、知事が指定する病院等で一定期間勤務することを返還免除の条件とする修学資金貸与に対する経費。	熊本県	-	49,649	49,649	48,223	48,223	医学生に対する修学資金貸与者数	新規貸与者数:8名(募集定員8名のうち臨時定員5名) 継続貸与者数:24名	新規貸与者数:8名(募集定員8名のうち臨時定員5名) 継続貸与者数:24名	医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)	32人
4: 医療従事者の確保	19	地域医療支援センター事業(運営)	医師の地域偏在を解消することを目的に、地域医療に従事する医師のキャリア形成支援と一体的に、医師不足医療機関の医師確保の支援等を行う地域医療支援センター(熊本県地域医療支援機構)の運営に対する経費。	熊本県(熊本大学病院)	-	39,332	39,332	32,460	32,460	・医師派遣・あっせん数 ・義務年限中の地域枠卒業医師数に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合	・2医療機関 :100%	・2医療機関 :100%	医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)	32人
	20	医師・臨床研修医確保対策事業	全国の医師・医学生の本県への興味・関心を喚起させ、就業・定着につなげるために、県内の臨床研修病院を紹介する冊子等の作成に係る経費 臨床研修医確保のため、臨床研修病院合同説明会においてPR活動を実施するための経費 臨床研修指導医養成のための研修ワークショップ開催に係る経費	熊本県 熊本大学病院	- (R2計画(執行残対応)) (計)	8,473 8,473 16,946	8,473 8,473 16,946	8,927 8,927	8,927 8,927	(1)広報グッズの作成 (2)臨床研修病院合同説明会参加回数 (3)臨床研修指導医研修ワークショップ開催数	(1)マスクシール5,000シート (2)2回 (3)1回	(1)マスクシール5,000シート (2)2回 (3)1回	初期臨床研修医のマッチング率	63.6%(令和4年10月) 69.9%(令和5年10月)	69.9%(令和5年10月)
	21	地域医療支援センター事業(女性医師及び子育て医師支援事業)	女性医師及び子育て医師への就業継続支援に向けた研修会の開催、復職支援コーディネーターの配置及びメンター制度の構築による相談体制の充実、講習会参加時の無料一時保育等の就業継続支援に対する経費	熊本県(熊本大学病院、一般社団法人熊本市医師会)	- (R2計画(執行残対応)) (計)	5,040 5,040 10,080	5,040 5,040 10,080	8,517 8,517	8,517 8,517	(1)女性医師等への就業継続支援に向けた研修会等の開催数 (2)講演会・学会参加時の一時保育あっせん数	(1)2回 (2)30件	(1)2回 (2)実数:15件(延42件)	県内医療施設に従事する女性医師数	932人(平成30年12月時点) 1,076人(令和5年12月時点)	1,076人(令和4年度調査)
	22	熊本県地域医療対策協議会の運営	本県における医師確保対策の具体的な実施に係る関係者間の協議・調整を行う熊本県地域医療対策協議会の運営や関係者との必要な調整に対する経費。	熊本県	- (R2計画(執行残対応)) (計)	2,100 2,100 4,200	2,100 2,100 4,200	1,455 1,455	1,455 1,455	熊本県地域医療対策協議会の開催回数	4回	3回	・自治医科大学卒業医師及び地域枠医師の地域の医療機関への配置人数	46人(令和5年4月) 56人(令和6年4月)	45人(地域枠医師32人、自治医13人)
	32	医療勤務環境改善支援センター事業	医療法第30条の21の規定により県が設置する「熊本県医療勤務環境改善支援センター」の運営に関する経費	熊本県(熊本県医師会)	-	19,481	19,481	12,830	12,830	センターの支援等により勤務環境改善計画を策定する医療機関数	10医療機関	12医療機関	勤務環境改善計画の策定病院数 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	103病院(R4年3月) 120病院(R5年度末) 8.9%(R3年度) 8.2%(R5年度末)	115病院(令和5年度調査) (看護班で記載)
	50	地域医療勤務環境改善体制整備事業	地域医療に特別な役割があり、かつ、過酷な勤務環境であると県知事が認める医療機関が策定した「勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画」に基づき(取組みに要する経費に対する助成。	県内医療機関	-	150,000	75,000	39,877	39,877	補助対象医療機関数	5病院	3病院	特定行為研修を受講した看護師数の増加	R2年12月:46人(受講中含む) R5年度末:174人	(看護班で記載)

令和5年度(2023年度)地域医療介護総合確保基金(医療分)事業 目標達成状況一覧

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度				実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)		
						事業費(計画)		事業費(実績)		目標		実績		
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	実績	実績	実績	実績	
1-1: 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	1	地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	県内の医療機関、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等におけるICTを活用した地域医療等情報ネットワーク(くももメディカルネットワーク)の構築に対する助成	熊本県医師会	- (R2計画(執行残対応))	19,998 120,000	19,925 120,000	62,919	62,903	ネットワーク構築施設数	191施設	ネットワークに参加している県民(患者等)数	90,867人(令和5年3月末) 110,000人(令和6年3月末)	
	2	病床機能分化・連携事業	複数の医療機関で行う病床機能の再編について、再編に関する基本計画・構想策定に対する助成 病床機能の分化・連携の調査・研究に対する助成	県内医療機関	病床機能転換・再編等推進事業	149,154	149,154	74,893	74,893	-1対象医療機関数(ハード整備) -2対象医療機関数(基本計画・構想策定) -1対象医療機関数(機器整備事業) -2対象団体数(養成事業)対象医療機関数 医師派遣対象医療機関 アドバイザー派遣調整会議数 -1全体のコーディネートを担う機関 -2地域のコーディネートを担う機関 研修会等開催圏域数:2圏域以上	-1:4施設 -2:1施設 -1:19施設 -2:1団体 :15施設 :10か所 -1:1か所 -2:18か所 :2圏域以上	-基金を活用して複数の医療機関で行う病床機能の再編に関するハード整備施設数 -訪問診療を実施する病院・診療所数	4施設 481施設 534施設(R5)	497施設(R5に算出したR4実績) R5実績はR6に算出
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する機器整備事業に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	26,664	26,664	24,291	24,291					
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する、回復期機能の強化に向けた養成事業(専門職の連携強化・資質向上)に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	1,000	1,000	316	316					
			地域医療構想アドバイザーの活動経費及び都道府県主催研修会の開催経費	熊本県	地域医療構想推進事業	4,728	4,728	110	110					
			災害時にも対応可能な他業種連携体制の整備・促進に関し、研究・調査や普及のための講習会開催等取組みを行う医療機関に対する助成	県内医療機関	災害保健医療機能分化・連携促進事業	20,000	20,000	19,970	19,970					
			地域の医療機関間の役割分担・連携強化に向けたネットワークを構築するために必要な医師派遣に対する経費	熊本大学病院	医師確保対策事業 (H30計画(執行残対応)) 医師確保対策事業(計)	120,000 240,000	115,000 230,000	240,000	230,000					
	各医療機関の病床機能や空床情報等を共有し、在宅療養患者の急変時対応や入院退院支援に取り組むためのコーディネートを行う機関を県及び各地域に設置するための経費	郡市医師会	在宅医療サポートセンター事業	52,883	52,883	46,354	46,354							
	計						494,429	484,429	405,934	395,934				
	3	がん診療基盤整備事業	がん診療機能の拡充のための設備整備を行う医療機関に対する助成	熊本大学病院	がん診療施設設備整備事業	255,004	62,259	246,139	59,674	-がん専門相談員ワーキンググループの開催数 -がん診療連携拠点病院が開催する緩和ケア研修会の開催数 -生殖医療に関する研修会の開催数 -設備整備数	4回 16回 2回 8病院	各医療圏において中心となつてがんの診断、治療をおこなう医療機関の年間新規入院がん患者数	27,000人(令和3年) 27,947人(令和4年)	
がん緩和ケアの連携を図るため、他施設・多職種間の連携体制の構築及び医療関係者・介護関係者等の人材育成等に対する助成			熊本大学病院	緩和ケア提供体制発展事業	23,825	23,825	21,431	21,431						
医療提供内容の連携のため、がん専門相談員のワーキンググループ及び研修の支援、地域連携クリティカルパスの円滑な運用等に要する経費			熊本県	がん相談機能発展事業	24,000	24,000	23,004	23,004						
妊娠を望む若い世代のがん患者で、がんの治療が妊ように悪影響を及ぼす可能性のある症例を治療前に把握し、適切な情報提供や地域とのネットワークの構築に対する助成			熊本大学病院	がん・生殖医療提供体制強化事業	7,365	7,365	7,242	7,242						
計						310,194	117,449	297,816	111,351					
4	高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	NICUから他の病床機能を有する病床等へ移行を促進するための窓口を設置し、移行先の医療機関等と連携を行う熊本大学病院小児在宅医療支援センターの運営に対する助成	熊本大学病院	-	36,173	36,173	35,677	35,677	相談件数(実) 研修会	700件(R5年度) 15回(R5年度)	本県NICUの平均入院期間	20.8日(令和4年度見込み) 20.0日(令和5年度)		
事業区分1-1 計						980,794	777,976	802,346	605,865					
1-2: 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する事業	5	単独支援給付金支給事業	医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編の実施に伴い、減少する病床数に応じた給付金を支給する。	県内医療機関	-	225,720	225,720	225,720	225,720	対象となる医療機関数	8医療機関	令和5年度基金を活用して再編を行う医療機関及び病床機能毎の病床数	医療機関数 8医療機関 急性期病床 148床 2床 慢性期病床 39床 17床	
	事業区分1-2 計						225,720	225,720	225,720	225,720				
6	在宅医療連携推進事業	在宅医療を取り巻く現状把握、課題の抽出を行うとともに、今後の在宅医療連携体制のあり方等について検討を行うため、医療・介護・福祉・行政等の多職種で構成する在宅医療連携体制検討協議会等(全県版、地域版)の設置・運営を行う	熊本県	-	5,824	5,824	2,352	2,352	熊本県在宅医療連携体制検討協議会 在宅医療連携体制検討地域会議	年1回程度 10保健所で1回程度	3回 10保健所で1回	訪問診療を実施する病院・診療所数	481施設 534施設(R5)	497施設(R5に算出したR4実績) R5実績はR6に算出
		訪問歯科診療に関する相談対応・調整、地域歯科医師会との連絡・調整、人材育成、普及啓発等の実施に対する助成	熊本県歯科医師会 歯科診療所	-	15,773	15,773	14,977	14,977	訪問歯科診療調整件数 摂食嚥下機能障害に対応できる歯科医療従事者数 在宅訪問歯科診療用機器整備助成医療機関数	430件 25人 10医療機関	24件 110人 10医療機関	在宅歯科医療の提供体制の構築・充実に取り組む地域数	2か所(令和2年4月) 10か所(令和6年3月)	10か所 (令和6年3月)
		訪問看護に係る課題に対応し、経営支援・人材確保・質の向上に向けた取組みを実施する訪問看護総合支援センターの運営に要する経費への助成	熊本県看護協会	-	21,585	21,585	21,169	21,169	アドバイザー派遣件数 訪問看護ステーションの相談支援件数 訪問看護等人材育成研修開催回数・参加人数 訪問看護人材確保に向けた研修・実習等開催回数・参加人数	5件 1,200件 3回(種類)・110人 2回(種類)・50人	1件 1,287件 3回・166人 6回・80人	居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用者の割合に係る国平均値との差(現状の国平均値との差(3.3ポイント))を2025年までに0に近付ける	3.3ポイント(令和2年(2020年)7月) 1.5ポイント以内(令和6年(2024年)3月)	3.9ポイント (令和5年(2023年)10月) 直近のデータ

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績		
2: 居宅等における 医療の提供	9	小児訪問看護ステーション機能強化事業	訪問看護ステーションに対する相談窓口の運営、小児訪問看護の技術的支援を行う小児在宅支援コーディネーターの配置、小児訪問看護技術を向上させるための研修の実施に対する経費	熊本県		4,600	4,600	4,956	4,600	相談件数 研修会(訪問看護技術向上)開催数 研修会(多職種連携)開催数	20件 1件 1件		小児訪問看護に取り組む訪問看護ステーション数	81か所(令和4年度末見込み) 85か所(令和5年度末)	
	10	認知症医療等における循環型の仕組みづくりと連携体制構築事業	認知症専門医養成コースの設置・運営に対する助成 認知症疾患医療センターが実施する認知症サポート医の資質向上のための取組への助成	熊本大学病院 (熊本県基幹型認知症疾患医療センター)		20,000	20,000	17,624	17,624	認知症専門医の養成者数(日本老年精神医学会又は日本認知症学会認定の専門医等) 認知症サポート医向け資質向上研修等の参加者数	2カ年で3名 年間120名	2カ年で3名 の研修は研修講師の体調不良により急遽中止となった	認知症疾患医療センターの新規外来患者に係る診療予約から受診までの待機期間	平均約1.6か月(令和3年度) 1 か月以下(令和5年度)	平均1.3か月 (令和5年度)
	11	若年性認知症に係る医療・福祉的就労支援事業	障害就労機関に受入促進に係る協力依頼を行うと共に、医療機関、介護事業所、市町村等へ事業の周知・啓発等を行うことで、若年性認知症の方の就業(受入)先の拡大、並びに医療・介護・福祉・行政等の連携構築を目的とする地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関へのコマディカルスタッフ配置等に対する助成	地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関		5,098	5,098	4,628	4,628	・就労支援事業所を訪問し、医学的知識・ノウハウ等を教授した件数 ・医学的知識・ノウハウ等を教授するための研修会の開催回数	・60件 ・5回(5圏域の二次保健医療圏域にて各1回)	・39件。その他:相談支援事業所8件、行政4件 ・7回	認知症疾患医療センターにて診療、診断後等支援を行っている若年性認知症の方で、福祉的就労に繋がった人数	0人(R3) 20人かつ10圏域の二次保健医療圏に1人以上(R5)	・1人
	12	障がい児・者歯科医療提供体制強化事業	障がい児・者の在宅歯科医療を含む診療体制において中核的な役割を担う口腔保健センターにおける診療体制強化と地域の歯科医療人材育成研修に対する助成	熊本県歯科医師会		17,400	15,400	17,400	15,400	・センター歯科医師等による地域の歯科診療所や施設等への技術支援(センターへの受入れによる技術支援を含む) ・センターでの専門治療(IVS静脈鎮静法等)	・48回 ・48回		・センターと地域とのネットワークづくり ・障がい児・者を受入れ可能な歯科診療所数	・未構築 3圏域 ・R4年3月:163施設 R5年3月:180施設	
	13	在宅医療に係る特定行為看護師等養成支援事業	特定行為研修や認定看護師等の資格取得に要する入学金や授業料等に対する助成	医療機関 熊本県 熊本県看護協会	(R2計画(執行残対応)) (計)	13,630 13,630 27,260	13,630 13,630 27,260	27,260 27,260	27,260 27,260	入学金、授業料、実習費及び教材費等に対する助成 特定行為研修制度に関する普及啓発研修会	35人 2回程度		専門性の高い看護職員数	(R3.12月現在) (R5年度末) (1)認定看護師 356人 452人 (2)認定看護管理者 84人 98人 (3)特定行為研修受講者 32人 174人	
	14	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	熊本県薬剤師会		52,116	26,336	41,045	20,689	・協議会の開催 ・施設(無菌調剤室)整備 ・研修会(地域包括ケアに関する研修、無菌調剤に関する研修) ・県民向けアンケートの実施 ・県民公開講座及び街頭キャンペーン	・年5回程度 ・年2地域(-令和5年度まで) ・年5回以上 ・1回 ・年1回以上		研修認定薬剤師数新規認定	100人以上(令和5年度)	
	15	重度障がい者居宅生活支援事業	医療的ケアが必要な重度障がい児者を新たに受け入れる事業所が実施する、受け入れのために必要となる送迎自動車等の備品の購入費用の一部助成 医療型短期入所事業所として新規に指定を受けた医療機関が実施する、介護体制の確立、受け入れを促進するため、特別な支援が必要な重度の障がい児者を受け入れる際に、障がい特性に応じてヘルパーの派遣による常時付き添いなどの特別な支援を行った場合に要した費用の一部助成(開設当初の一定期間)	医療法人、社会福祉法人、NPO法人等障害福祉サービス事業所等を運営する法人		14,387	11,262			設備整備施設数 ヘルパー派遣日数	3施設(医療型短期入所事業所1,他医療的ケア児を日中受け入れる事業所2) 計93日		医療型短期入所事業所数(熊本市を除く) の他医療的ケア児を受け入れる事業所数(熊本市を除く)	14カ所(令和4年度末) 15カ所(令和5年度末(見込み)) 22カ所(令和4年度末) 24カ所(令和5年度末(見込み))	
16	地域リハビリテーション人材育成研修事業	在宅生活を支援する多職種間の理解・連携を深める研修やリハビリ職の初心者や離職者が地域活動について学ぶ研修会開催に対する助成。	熊本県理学療法士協会		665	665	253	253	研修開催		年に2回以上、受講者30人以上。	2回 延べ37人	・高齢者人口あたりの地域密着リハビリテーションセンター数が少ない鹿本、菊池、天草圏域において1以上のセンター数の増加。 ・全圏域において在宅医療サポートセンターとリハビリテーションセンターの連携を図る。	・鹿本、菊池、天草圏域において、密着リハの増加なし。	
事業区分2 計						184,708	153,803	124,404	101,692						
17	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	熊本県薬剤師会		2,200	1,100	2,200	1,100	薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	5人以上		薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	令和5年度 5人以上		
18	医師修学資金貸与事業	地域医療を担う医師を養成するため、知事が指定する病院等で一定期間勤務することを返還免除の条件とする修学資金貸与に対する経費。	熊本県		49,649	49,649	48,223	48,223	医学生に対する修学資金貸与者数	・新規貸与者数:8名(募集定員8名のうち臨時定員5名) ・継続貸与者数:24名		医師修学資金貸与と医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)		
19	地域医療支援センター事業(運営)	医師の地域偏在を解消することを目的に、地域医療に従事する医師のキャリア形成支援と一体的に、医師不足医療機関の医師確保の支援等を行う地域医療支援センター(熊本県地域医療支援機構)の運営に対する経費。	熊本県(熊本大学病院)		39,332	39,332	32,460	32,460	・医師派遣・あっせん数 ・義務年限中の地域卒業医師数に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合	・2医療機関 ・100%		医師修学資金貸与と医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)		
20	医師・臨床研修医確保対策事業	全国の医師・医学生の本県への興味・関心を喚起させ、就業・定着につなげるために、県内の臨床研修病院を紹介する冊子等の作成に係る経費 臨床研修医確保のため、臨床研修病院合同説明会においてPR活動を実施するための経費 臨床研修指導医養成のための研修ワークショップ開催に係る経費	熊本県 熊本大学病院	(R2計画(執行残対応)) (計)	8,473 8,473 16,946	8,473 8,473 16,946	8,927 8,927	8,927 8,927	(1)広報グッズの作成 (2)臨床研修病院合同説明会参加回数 (3)臨床研修指導医研修ワークショップ開催数	(1)マスクシール5,000シート (2)2回 (3)1回		初期臨床研修医のマッチング率	63.6%(令和4年10月) 69.9%(令和5年10月)		

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度								
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)		
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績	
4: 医療従事者の 確保	21	地域医療支援センター事業 (女性医師及び子育て医師 支援事業)	女性医師及び子育て医師への就業継続支援に向けた研修会の開催、復職支援コーディネーターの配置及びメンター制度の構築による相談体制の充実、講習会参加時の無料一時保育等の就業継続支援に対する経費	熊本県(熊本 大学病院、一 般社団法人熊 本市医師会)	- (R2計画(執行残対応)) (計)	5,040 5,040 10,080	5,040 5,040 10,080	8,517	8,517	・女性医師等への就業継続支援に向けた研修会等の開催数 ・講演会・学会参加時の一時保育あっせん数	・2回 ・30件	熊内医療施設に従事する女性医師数	932人(平成30年12月時点) 1,076人(令和5年12月時点)	
	22	熊本県地域医療対策協議会の運営	本県における医師確保対策の具体的な実施に係る関係者間の協議・調整を行う熊本県地域医療対策協議会の運営や関係者との必要な調整に対する経費。	熊本県	- (R2計画(執行残対応)) (計)	2,100 2,100 4,200	2,100 2,100 4,200	1,455	1,455	熊本県地域医療対策協議会の開催回数	4回	・自治医科大学卒業医師及び地域科医師の地域の医療機関への配置人数	46人(令和5年4月) 56人(令和6年4月)	
	23	産科医等確保支援事業	県内分娩取扱医療機関が実施する産科医等への分娩手当支給に対する助成	県内分娩取扱医療機関	- (R2計画(執行残対応)) (計)	17,585 17,585 35,170	17,585 17,585 35,170	30,200	30,200	・手当支給者数 ・手当支給施設数	・240人 ・24施設	・手当支給施設の産科・産婦人科医師数 ・分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	・109人(令和4年度末) 115人(令和5年度末) ・9.0人(令和5年度)	
	24	産科医等育成支援事業	卒後研修指導施設が実施する産科研修医手当支給に対する助成	公益社団法人 日本産婦人科 学会が指定する 卒後研修指導 施設(熊本 大学病院)	- (R2計画(執行残対応)) (計)	1,100 1,100 2,200	1,100 1,100 2,200	1,450	1,450	・手当支給者数 ・手当支給施設数	・10人 ・1施設	・手当支給施設の産婦人科専門医数 ・分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	・17人(令和4年度末) 22人(令和5年度末) ・9.0人(令和5年度)	
	25	新生児医療担当医確保事業	NICU医療機関が実施する新生児担当医手当支給に対する助成	NICUを有する 医療機関(熊 本大学病院、 福田病院)	- (R2計画(執行残対応)) (計)	1,482 1,481 2,963	1,482 1,481 2,963	2,416	2,416	・手当支給者数 ・手当支給施設数	・25人 ・2施設	手当支給施設の新生児担当医数	31人(令和4年度末) 35人(令和5年度末)	
	26	糖尿病発症・重症化予防対策支援事業	熊本大学病院に配置するコーディネーター(特任助教)を中心とした以下の事業実施に対する助成 糖尿病専門医・日本糖尿病療養指導士の養成 熊本糖尿病療養指導士の養成 二次保健医療圏毎に周知啓発・意見交換を実施 糖尿病専門医からかかりつけ医療機関(糖尿病連携医等)や熊本地域糖尿病療養指導士への訪問等による理解促進、助言指導 DM熊友バスの活用促進(バスの改定含む)及び糖尿病ネットワーク研究会等の連携促進事業や糖尿病予防事業を通じ、糖尿病重症化予防のために連携した医療提供を行う医師・歯科医師等の人材の確保	熊本大学病院	- (R2計画(執行残対応)) (計)	13,000 13,000	13,000 13,000	11,258	11,258	・1糖尿病専門医養成 ・2日本糖尿病療養指導士養成 熊本地域糖尿病療養指導士養成 二次保健医療圏毎の周知啓発 意見交換 訪問による理解促進、助言指導回数 DM熊友バスの活用促進、連携促進事業及び糖尿病予防事業による啓発	・-1年3回 ・-2勉強会年6回、症例検討会年1回、直前ゼミ年1回 ・県内8か所×10回 10圏域 1~3回/年 10圏域4回 40回 糖尿病ネットワーク研究会の開催 10圏域 1回/1~2年(連携強化圏域は年1回) 糖尿病予防フォーラムの開催 10圏域 1回/1~2年	糖尿病専門医数 熊本地域糖尿病療養指導士数 DM熊友バス送回数(中核病院)	100人 103人(R5年度末) 1,132人 1,180人(R5年度末) 1,800冊 1,900冊(R5年度末)	
	27	神経難病診療態勢構築事業	熊本大学病院が行う以下の事業に対する助成 熊本大学病院に「神経難病診療センター」の設置・運営 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士等の医療従事者を対象とした神経難病専門医療従事者の養成(認定制度) 神経難病診療支援ネットワークシステムの構築 神経難病に係る診療支援及び医師への指導(全身性アミロイドーシス等の専門医が少なく、診断が困難な神経難病について、診療支援や情報提供を行い、疾患の早期かつ正確な診断及び治療を行う。)	熊本大学病院	- (R2計画(執行残対応)) (計)	26,000 26,000	26,000 26,000	26,000	26,000	・年間6回の講演会、ハンズオン・セミナー、ワークショップを開催。 ・脳神経内科医が少ない地域である天草圏域、阿蘇圏域、荒尾市、菊池圏域及び球磨圏域等で、神経難病に関する研修講座インターネット講演会及びDVD学習を活用した講習を実施。 ・令和3年7月に「神経難病診療センター」を熊本大学病院内に設置し、令和4年度より「神経難病診療センター」を本格運用開始。情報共有システムを活用し、神経難病レジストリーシステムを構築。 ・臨床検査技師及び脳神経内科を専門としていない医師に対して診断技術向上を目的とした、組織学的診断、質量分析による解析の実習等、神経難病診療支援を毎月実施。	令和5年度神経難病専門医療従事者育成	100名(医師20名、コメディカル80名)を育成し、認定証を発行		
	28	災害医療研修強化事業	地域災害コーディネーター等を対象とした災害医療コーディネート研修・訓練を行う基幹災害拠点病院に対する助成	基幹災害拠点 病院(熊本赤 十字病院)	- (R2計画(執行残対応)) (計)	904 903 1,807	904 903 1,807	1,311	1,311	研修・訓練開催数 研修・訓練参加者数	1回 30人	地域災害医療コーディネーター、業務調整員の養成数	地域災害医療コーディネーター 28人(令和4年2月) 28人(令和4年度末) 28人(令和5年度末) 業務調整員 43人(令和3年度末) 47人(令和4年度末) 50人(令和5年度末)	
	29	災害歯科医療研修強化事業	歯科医師等と対象とした災害時の歯科保健医療に関する研修を行う歯科医師会に対する補助	熊本県歯科医師会	- (R2計画(執行残対応)) (計)	1,000 1,000	1,000 1,000	968	968	研修・訓練開催数 :2回 研修・訓練参加者数 :60人	2回 60人	災害時の歯科保健医療を担う歯科医師等の育成	60人(令和5年度末)	
	30	医科歯科病診連携発展事業(がん診療)	がん診療における医科歯科連携を県内全域に拡充するために、医科歯科連携協議会の開催や、がん診療の医科歯科連携に関わる人材育成のための研修会を開催する。	熊本県歯科医師会	- (R2計画(執行残対応)) (計)	1,521 1,521	1,521 1,521	1,520	1,520	医科歯科連携協議会開催数 がん診療における医科歯科連携に係る研修開催数	2回 -1.がん診療拠点病院の医師 -2.医療従事者対象:1回 -3.歯科医師対象:2回 -4.全体(多職種)研修:1回	がん診療医科歯科連携紹介患者数	年間2,000人(令和5年度末)	
	31	看護師養成所等運営費補助事業	県内の看護師等養成所の運営に関する助成	県内看護師等 養成所(市町 村立除く)	- (R2計画(執行残対応)) (計)	220,162 220,162	220,162 220,162	220,162	220,162	運営費を助成する養成所数	11養成所(15課程)	県内出身者看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	32	医療勤務環境改善支援センター事業	医療法第30条の21の規定により県が設置する「熊本県医療勤務環境改善支援センター」の運営に関する経費	熊本県(熊本 県医師会)	- (R2計画(執行残対応)) (計)	19,481 19,481	19,481 19,481	12,830	12,830	センターの支援等により勤務環境改善計画を策定する医療機関数	10医療機関	勤務環境改善計画の策定病院数 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	103病院(R4年3月) 120病院(R5年度末) 8.9%(R3年度) 8.2%(R5年度末)	

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度								
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)		
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績	
4: 医療従事者の確保	33	病院内保育所運営費補助事業	県内の医療機関が設置する病院内保育所の運営に必要な給与費に対する助成	県内医療機関		65,533	60,432	65,533	60,432	病院内保育所運営補助医療機関数	24医療機関		病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)
	34	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	看護職員を始めとした、医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのため行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備・システムや機器等の導入に係る設備整備に対する助成	県内医療機関		3,858	3,858	3,858	3,858	補助医療機関	5医療機関		病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)
	35	新人看護職員研修事業	新人看護職員研修を行う研修責任者等を養成するための研修の実施 地域の中核となる病院が、地域の中小規模の医療機関等の新人看護職員等を受け入れて行った研修に係る経費に対する助成	熊本県(熊本県看護協会) 県内医療機関		5,966	5,966	5,966	5,966	養成研修実施回数 受入研修実施病院数	研修責任者 1回 教育担当者 1回 実地指導者 1回 5病院		病院新卒常勤者離職率	8.7%(R元年度末) 6.3%(R5年度末)
	36	圏域看護職員連携強化推進事業	圏域ごとの看護連携強化のための取組(検討会議、研修等)	熊本県		559	559	559	559	圏域代表者等研修 圏域検討会議、各保健所管轄地域別研修	1回 各20回		「適正・能力の不足」による離職者数(熊本市を除く)	74人/年(R元年度末) 45人/年(R5年度末)
	37	看護教員等継続教育推進事業	看護師等学校養成所の専任教員の看護実践指導能力の向上を図るための研修及び医療機関等の実習指導担当者が、効果的な指導ができるように必要な知識と技術を習得させるための実習指導者養成講習会の実施	熊本県 熊本県(公益社団法人熊本県看護協会)		3,796	3,796	3,796	3,796	看護教員継続教育研修会 実習指導者講習会(通常分)(特定分野)	1回開催 通常分:1回(40日)開催、受講者50名、 特定分野:1回(6日)開催、受講者20名		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)
	38	ナースセンター事業	無料職業紹介事業、短時間正規雇用など多様な勤務形態等の導入や総合相談窓口の設置、離職者の届出、看護職の確保定着検討事業、セカンドキャリア支援研修会等	熊本県(熊本県看護協会)		28,536	16,876	28,536	16,876	ハローワークでの出張窓口設置数	10か所(毎月1回以上の開設)		ナースセンターの支援による看護職員の再就業者数 県内出身看護学生の県内就業率 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末) 75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末) 9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)
	39	潜在看護職員等再就業支援研修事業	医療の高度化・専門化及び高齢化の進展により、医療や介護現場での看護職員の需要が増大しており、看護職員の確保の一つの方策として結婚や子育て等で離職している潜在的な看護職員の再就業促進に要する経費	熊本県(熊本県看護協会)		9,600	9,600	9,600	9,600	採血・注射演習会 再就業支援看護技術研修会 フォローアップ研修会	23回(受講者数:延べ100人) 12回(受講者数:延べ143人) 1回(受講者数:延べ21人)		ナースセンターの支援による再就業者数	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末)
	40	高校生の一日常護体験・看護学生体験事業	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日常護学生と一日常護の体験、看護職員による学生向け出前講座及び進路指導担当者向け説明会に対する経費	熊本県(熊本県看護協会)		1,994	1,994	1,994	1,994	一日常護体験 一日常護学生体験 学生への出前講座 進路指導担当者向け説明会	体験者数:延べ800人 体験者数:延べ200人 受講者数:延べ300人(10校) 受講者数:延べ30人(2校)		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)
	41	看護師等修学資金貸与事業	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する学校養成所の在学者に対する修学資金	熊本県		66,009	35,896	66,009	35,896	学校養成所在学者への修学資金貸与	170名(内訳) 県内学生一般枠(県内全域への就業希望者) 80名 地域枠(熊本市を除く)地域への就業希望者) 90名		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)
	42	小児救急医療拠点病院運営事業	小児救急医療拠点病院の医療従事者確保のための運営に対する助成	一般社団法人熊本県医師会(熊本地域医療センター) 一般社団法人天草都市医師会(天草地域医療センター)		50,000	50,000	50,000	50,000	運営費を補助する小児救急医療拠点病院数	2病院		熊本地域医療センター 小児科医数 5名(令和4年度末) 5名(令和5年度末) 天草地域医療センター 小児科医数 3名(令和4年度末) 3名(令和5年度末)	
	43	子ども医療電話相談事業	夜間や休日にかきた子どもの急な病気の対処や怪我の応急処置について看護師等による電話相談を実施する経費	熊本県(熊本県医師会)		22,741	22,741	22,741	22,741	子ども医療電話相談の相談件数	20,000件(令和4年度見込み) 20,000件(令和5年度)		急病により救急搬送される乳幼児の軽症者割合	58.9%(令和4年末見込み) 58.5%(令和5年末)
	44	産科・小児科体制強化事業	県内医学生・臨床研修医の産科又は小児科学会等への参加費用助成 東京などで開催される合同説明会等における産科・小児科医師のリクルート活動経費	熊本大学病院 熊本県		2,286	2,286	69	69	産科又は小児科学会等へ参加した県内医学生・臨床研修医数 県外合同説明会等における産科・小児科リクルート回数	30人 1回		分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数 医療施設従事小児科医師数	9.0人(令和5年度) 267人(令和3年) 268人(令和5年)
	45	臓器移植院内コーディネーター確保・養成に係る連携構築事業	臓器移植院内コーディネーターの養成に係る経費	熊本県		5,837	5,837	4,213	4,213	移植医療推進ネットワーク協議会の開催 教育訓練	2回 教育訓練 院内コーディネーター地域研修会(3回/年) 院内コーディネーター外部研修(20名/139人)		患者の容態に応じた臓器提供に係る適切な説明の機会を確保 県内の医療機関における院内コーディネーター数の増	14件(R4.12月時点) 19件(R5末) 院内Co設置数:139名(R5.2月末) 145名(R6.3月末)

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費 (計画)	うち基金	事業費 (実績)	うち基金	実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
										目標	実績	目標	実績		
4: 医療従事者の 確保	46	夜間安心医療電話相談事業	夜間に県民が急な病気やケガをしたときに、夜間の医療機関受診の必要性や応急手当の方法等について、看護師等による電話相談を実施する事業の委託に要する費用	熊本県		18,533	15,164	4,317	3,532	電話相談件数	2,600件(令和4年度見込み) 2,800件(令和5年度)		電話相談による診療時間外の受診数の減少	700件(令和4年度見込み) 750件(令和5年度)	
	47	看護職キャリア支援事業	地域医療を支える看護職のキャリア形成支援の中核的役割を担う「看護職キャリア支援センター」を設置し、県が指定する15の地域医療拠点病院との相互派遣研修や、在宅医療を担う訪問看護師向けの看護実践力向上のためのオンライン研修や同行訪問、相談支援等の実施に要する経費に対する助成	熊本大学病院		10,000	10,000	10,000	10,000	看護職の相互派遣研修 相談システムによる地域の看護職支援 オンライン研修受講者 訪問支援 圏域のニーズに応じた地域版研修	4人(病院) 20件 延べ1,500件 5件 4回		・県が指定する県内15全ての地域医療拠点病院においての相互派遣研修を実施 ・居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用率	・1回(人)の相互派遣研修を実施(1年当たり3~4人、通算5年で15人) ・11.1%(H31年3月) 12.2%(令和6年4月)	
	48	感染症専門人材育成事業	熊本大学病院に寄附講座を設置し、感染症専門医の育成、感染症対策に関する研修等を行うことで、県全域で感染症に対応できる医療提供体制の充実・強化を図る。	熊本県、熊本市(熊本大学病院)		50,750	38,250	50,750	38,250	県内の感染症専門医の育成 医療対策に関連する研究 医療従事者向けに医療技術・知識の共有			県内の感染症専門医数	令和4年12月1日時点:20人 令和8年度末:33人 (3年間は日本感染症学会が指定した研修施設で研修を受ける必要があること等により、5年間の事業として計画している。)	
	49	歯科衛生士確保対策事業	県歯科医師会が行う、歯科衛生士確保のための県内高校生への説明会等の実施及び就業歯科衛生士の離職防止を目的とする研修、潜在歯科衛生士に対する復職支援研修等の実施に対する助成。	熊本県歯科医師会		2,200	2,200	2,200	2,200	高校の進路指導教員や保護者に対する職業説明会の開催 歯科医師等に対する就業歯科衛生士の離職防止のための研修会等の開催、就業規則の作成等支援 インターンシップの実施、再就業支援、合同説明会 歯科衛生士の周知 県や市町村広報依頼	3回 2回 1回 2回		県内歯科衛生士数 歯科衛生士受験者数	2,600人(R2年度) 172人(R4年度)	
	事業区分4 計						793,909	730,066	685,762	624,503					
6: 勤務医の労働 時間短縮に向け た体制の整備 に関する事業	50	地域医療勤務環境改善体制整備事業	地域医療に特別な役割があり、かつ、過酷な勤務環境であると県知事が認める医療機関が策定した「勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画」に基づく取組みに要する経費に対する助成。	県内医療機関		150,000	75,000	39,877	39,877	補助対象医療機関数	5病院		特定行為研修を受講した看護師数の増加	R2年12月:46人(受講中含む) R5年度末:174人	
	事業区分6 計						150,000	75,000	39,877	39,877					
合計						2,335,131	1,962,565	1,878,109	1,597,657						
				区分ごとの内訳	事業区分1-1	980,794	777,976	802,346	605,865						
					事業区分1-2	225,720	225,720	225,720	225,720						
					事業区分2	184,708	153,803	124,404	101,692						
					事業区分4	793,909	730,066	685,762	624,503						
					事業区分6	150,000	75,000	39,877	39,877						











令和5年度(2023年度)地域医療介護総合確保基金(医療分)事業 目標達成状況一覧

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度				実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)	
						事業費(計画)		事業費(実績)		実績	実績	実績	実績
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金				
1-1: 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	1	地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	県内の医療機関、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等におけるICTを活用した地域医療等情報ネットワーク(くまもとメディカルネットワーク)の構築に対する助成	熊本県医師会	- (R2計画(執行残対応)) 計	19,998 120,000 139,998	19,925 120,000 139,925	62,919 62,903	ネットワーク構築施設数	191施設	ネットワークに参加している県民(患者等)数	90,867人(令和5年3月末) 110,000人(令和6年3月末)	
	2	病床機能分化・連携事業	複数の医療機関で行う病床機能の再編について、再編に関する基本計画・構想策定に対する助成 病床機能の分化・連携の調査・研究に対する助成	県内医療機関	病床機能転換・再編等推進事業	149,154	149,154	74,893	74,893	-1対象医療機関数(ハード整備) -2対象医療機関数(基本計画・構想策定) -1対象医療機関数(機器整備事業) -2対象団体数(養成事業)対象医療機関数 医師派遣対象医療機関 アドバイザー派遣調整会議数 -1全体のコーディネートを担う機関 -2地域のコーディネートを担う機関 研修会等開催圏域数:2圏域以上	-1:4施設 -2:1施設 -1:19施設 -2:1団体 :15施設 :10か所 -1:1か所 -2:18か所 :2圏域以上	基金を活用して複数の医療機関で行う病床機能の再編に関するハード整備施設数 訪問診療を実施する病院・診療所数	4施設 481施設 534施設(R5)
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する機器整備事業に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	26,664	26,664	24,291	24,291				
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する、回復期機能の強化に向けた養成事業(専門職の連携強化・資質向上)に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	1,000	1,000	316	316				
			地域医療構想アドバイザーの活動経費及び都道府県主催研修会の開催経費	熊本県	地域医療構想推進事業	4,728	4,728	110	110				
			災害時にも対応可能な他業種連携体制の整備・促進に関し、研究・調査や普及のための講習会開催等取組みを行う医療機関に対する助成	県内医療機関	災害保健医療機能分化・連携促進事業	20,000	20,000	19,970	19,970				
			地域の医療機関間の役割分担・連携強化に向けたネットワークを構築するために必要な医師派遣に対する経費	熊本大学病院	医師確保対策事業	120,000	115,000	240,000	230,000				
					医師確保対策事業(H30計画(執行残対応)) 医師確保対策事業(計)	120,000 240,000	115,000 230,000						
	各医療機関の病床機能や空床情報等を共有し、在宅療養患者の急変時対応や入院支援に取り組むためのコーディネートを行う機関を県及び各地域に設置するための経費	郡市医師会	在宅医療サポートセンター事業	52,883	52,883	46,354	46,354						
	計						494,429	484,429	405,934	395,934			
3	がん診療基盤整備事業	がん診療機能の拡充のための設備整備を行う医療機関に対する助成	熊本大学病院	がん診療施設設備整備事業	255,004	62,259	246,139	59,674	がん専門相談員ワーキンググループの開催数 がん診療連携拠点病院が開催する緩和ケア研修会の開催数 生殖医療に関する研修会の開催数 設備整備数	4回 16回 2回 8病院	各医療圏において中心となってがんの診断、治療をおこなう医療機関の年間新規入院がん患者数	27,000人(令和3年) 27,947人(令和4年)	
		がん緩和ケアの連携を図るため、他施設・多職種間の連携体制の構築及び医療関係者・介護関係者等の人材育成等に対する助成	熊本大学病院	緩和ケア提供体制発展事業	23,825	23,825	21,431	21,431					
		医療提供内容の連携のため、がん専門相談員のワーキンググループ及び研修の支援、地域連携クリティカルパスの円滑な運用等に要する経費	熊本県	がん相談機能発展事業	24,000	24,000	23,004	23,004					
		妊娠を望む若い世代のがん患者で、がんの治療が妊ように悪影響を及ぼす可能性のある症例を治療前に把握し、適切な情報提供や地域とのネットワークの構築に対する助成	熊本大学病院	がん・生殖医療提供体制強化事業	7,365	7,365	7,242	7,242					
		計						310,194					117,449
4	高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	NICUから他の病床機能を有する病床等へ移行を促進するための窓口を設置し、移行先の医療機関等と連携を行う熊本大学病院小児在宅医療支援センターの運営に対する助成	熊本大学病院	-	36,173	36,173	35,677	35,677	相談件数(実) 研修会	700件(R5年度) 15回(R5年度)	本県NICUの平均入院期間	20.8日(令和4年度見込み) 20.0日(令和5年度)	
事業区分1-1 計						980,794	777,976	802,346	605,865				
1-2: 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する事業	5	単独支援給付金支給事業	医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編の実施に伴い、減少する病床数に応じた給付金を支給する。	県内医療機関	-	225,720	225,720	225,720	225,720	対象となる医療機関数	8医療機関	令和5年度基金を活用して再編を行う医療機関及び病床機能毎の病床数	医療機関数 8医療機関 急性期病床 148床 2床 慢性期病床 39床 17床
	事業区分1-2 計						225,720	225,720	225,720	225,720			

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度								
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)		
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績	
2: 居宅等における 医療の提供	6	在宅医療連携推進事業	在宅医療を取り巻く現状把握、課題の抽出を行うとともに、今後の在宅医療連携体制のあり方等について検討を行うため、医療・介護・福祉・行政等の多職種で構成する在宅医療連携体制検討協議会等(全県版、地域版)の設置・運営を行う	熊本県		5,824	5,824	2,352	2,352	熊本県在宅医療連携体制検討協議会 在宅医療連携体制検討地域会議	年1回程度 10保健所で1回程度	訪問診療を実施する病院・診療所数	481施設 534施設(R5)	
	7	在宅歯科医療機能強化事業	訪問歯科診療に関する相談対応・調整、地域歯科医師会との連絡・調整、人材育成、普及啓発等の実施に対する助成 訪問歯科診療を行う歯科診療所が安心・安全な在宅歯科医療を実施する為に必要な機器整備に要する経費に対する助成	熊本県歯科医師会 歯科診療所		15,773	15,773	14,977	14,977	訪問歯科診療調整件数 摂食嚥下機能障害に対応できる歯科医療従事者数 在宅訪問歯科診療用機器整備助成医療機関数	430件 25人 10医療機関	在宅歯科医療の提供体制の構築・充実に取り組む地域数	2か所(令和2年4月) 10か所(令和6年3月)	
	8	訪問看護サポート強化事業	訪問看護に係る課題に対応し、経営支援・人材確保・質の向上に向けた取組みを実施する訪問看護総合支援センターの運営に要する経費への助成	熊本県看護協会		21,585	21,585	21,169	21,169	アドバイザー派遣件数 訪問看護ステーションの相談支援件数 訪問看護等人材育成研修開催回数 参加人数 訪問看護人材確保に向けた研修・実習等開催回数・参加人数	5件 1,200件 3回(種類):110人 2回(種類):50人	居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用者の割合に係る国平均値との差(現状の国平均値との差(3.3ポイント))を2025年までに0に近付ける	3.3ポイント(令和2年(2020年)7月) 1.5ポイント以内(令和6年(2024年)3月)	
	9	小児訪問看護ステーション機能強化事業	訪問看護ステーションに対する相談窓口の運営、小児訪問看護の技術的支援を行う小児在宅支援コーディネーターの配置、小児訪問看護技術を向上させるための研修の実施に対する経費	熊本県		4,600	4,600	4,956	4,600	相談件数 研修会(訪問看護技術向上)開催数 研修会(多職種連携)開催数	20件 1件 1件	小児訪問看護に取り組む訪問看護ステーション数	81か所(令和4年度末見込み) 85か所(令和5年度末)	
	10	認知症医療等における循環型の仕組みづくりと連携体制構築事業	認知症専門医養成コースの設置・運営に対する助成 認知症疾患医療センターが実施する認知症サポート医の資質向上のための取組への助成	熊本大学病院 (熊本県基幹型認知症疾患医療センター)		20,000	20,000	17,624	17,624	認知症専門医の養成者数(日本老年精神医学会又は日本認知症学会認定の専門医等) 認知症サポート医向け資質向上研修等の参加者数	2か年で3名 年間120名	認知症疾患医療センターの新規外来患者に係る診療予約から受診までの待機期間	平均約1.6か月(令和3年度) 1か月以下(令和5年度)	
	11	若年性認知症に係る医療・福祉的就労支援事業	障害就労機関に受入促進に係る協力依頼を行うと共に、医療機関、介護事業所、市町村等へ事業の周知・啓発等を行うことで、若年性認知症の方の就業(受入)先の拡大、並びに医療・介護・福祉・行政等の連携構築を目的とする地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関へのコメディカルスタッフ配置等に対する助成	地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関		5,098	5,098	4,628	4,628	・就労支援事業所を訪問し、医学的知識・ノウハウ等を教授した件数 ・医学的知識・ノウハウ等を教授するための研修会の開催回数	・60件 ・5回(5圏域の二次保健医療圏域にて各1回)	認知症疾患医療センターにて診療、診断後等支援を行っている若年性認知症の方で、福祉的就労に繋がった人数	0人(R3) 20人かつ10圏域の二次保健医療圏に1人以上(R5)	
	12	障がい児・者歯科医療提供体制強化事業	障がい児・者の在宅歯科医療を含む診療体制において中核的な役割を担う口腔保健センターにおける診療体制強化と地域の歯科医療人材育成研修に対する助成	熊本県歯科医師会		17,400	15,400	17,400	15,400	・センター歯科医師等による地域の歯科診療所や施設等への技術支援(センターへの受入れによる技術支援を含む) ・センターでの専門治療(IVS静脈鎮静法等)	・48回 ・48回	・センターと地域とのネットワークづくり ・障がい児・者を受入れ可能な歯科診療所数	・未構築 3圏域 ・R4年3月:163施設 R5年3月:180施設	
	13	在宅医療に係る特定行為看護師等養成支援事業	特定行為研修や認定看護師等の資格取得に要する入学金や授業料等に対する助成	医療機関 熊本県 熊本県看護協会	(R2計画(執行残対応)) (計)	13,630 13,630 27,260	13,630 13,630 27,260	27,260 27,260	27,260 27,260	入学金、授業料、実習費及び教材費等に対する助成 特定行為研修制度に関する普及啓発研修会	35人 2回程度	専門性の高い看護職員数	(R3.12月現在) (R5年度末) (1)認定看護師 356人 452人 (2)認定看護管理者 84人 98人 (3)特定行為研修受講者 32人 174人	
	14	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	熊本県薬剤師会		52,116	26,336	41,045	20,689	・協議会の開催 ・施設(無菌調剤室)整備 ・研修会(地域包括ケアに関する研修、無菌調剤に関する研修) ・県民向けアンケートの実施 ・県民公開講座及び街頭キャンペーン	・年5回程度 ・年2地域(-令和5年度まで) ・年5回以上 ・1回 ・年1回以上	研修認定薬剤師数新規認定	100人以上(令和5年度)	
	15	重度障がい者居宅生活支援事業	医療的ケアが必要な重度障がい児者を新たに受け入れる事業所が実施する、受け入れのために必要となる送迎用自動車等の備品の購入費用の一部助成 医療型短期入所事業所として新規に指定を受けた医療機関が実施する、介護体制の確立、受け入れを促進するため、特別な支援が必要な重度の障がい児者を受け入れる際に、障がい特性に応じてヘルパーの派遣による常時付き添いなどの特別な支援を行った場合に要した費用の一部助成(開設当初の一定期間)	医療法人、社会福祉法人、NPO法人等障害福祉サービス事業所等を運営する法人		14,387	11,262			設備整備施設数 ヘルパー派遣日数	3施設(医療型短期入所事業所1,他医療的ケア児を日中受け入れる事業所2) 計93日	医療型短期入所事業所数(熊本市を除く) その他医療的ケア児を受け入れる事業所数(熊本市を除く)	14カ所(令和4年度末) 15カ所(令和5年度末(見込み)) 22カ所(令和4年度末) 24カ所(令和5年度末(見込み))	
	16	地域リハビリテーション人材育成研修事業	在宅生活を支援する多職種間の理解・連携を深める研修やリハビリテーションの初心者や離職者が地域活動について学ぶ研修会開催に対する助成。	熊本県理学療法士協会		665	665	253	253	研修開催	年に2回以上、受講者30人以上。	・高齢者人口あたりの地域密着リハビリテーションセンター数が少ない熊本、菊池、天草圏域において1以上のセンター数の増加。 ・全圏域において在宅医療サポートセンターとリハビリテーションセンターの連携を図る。		
	事業区分2 計						184,708	153,803	124,404	101,692				

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績		
4: 医療従事者の 確保	17	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	熊本県薬剤師会	-	2,200	1,100	2,200	1,100	薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	5人以上		薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	令和5年度 5人以上	
	18	医師修学資金貸与事業	地域医療を担う医師を養成するため、知事が指定する病院等で一定期間勤務することを返還免除の条件とする修学資金貸与に対する経費。	熊本県	-	49,649	49,649	48,223	48,223	医学生に対する修学資金貸与者数	・新規貸与者数:8名(募集定員8名のうち臨時定員5名) ・継続貸与者数:24名		医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)	
	19	地域医療支援センター事業(運営)	医師の地域偏在を解消することを目的に、地域医療に従事する医師のキャリア形成支援と一体的に、医師不足医療機関の医師確保の支援を行う地域医療支援センター(熊本県地域医療支援機構)の運営に対する経費。	熊本県(熊本大学病院)	-	39,332	39,332	32,460	32,460	・医師派遣・あっせん数 ・義務年限中の地域卒業医師数に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合	・2医療機関 ・100%		医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)	
	20	医師・臨床研修医確保対策事業	全国の医師・医学生の本県への興味・関心を喚起させ、就業・定着につなげるために、県内の臨床研修病院を紹介する冊子等の作成に係る経費 臨床研修医確保のため、臨床研修病院合同説明会においてPR活動を実施するための経費 臨床研修指導医養成のための研修ワークショップ開催に係る経費	熊本県 熊本大学病院	(R2計画(執行残対応))	8,473	8,473	8,927	8,927	(1)広報グッズの作成 (2)臨床研修病院合同説明会参加回数 (3)臨床研修指導医研修ワークショップ開催数	(1)マスクシール5,000シート (2)2回 (3)1回		初期臨床研修医のマッチング率	63.6%(令和4年10月) 69.9%(令和5年10月)	
						8,473	8,473								
						(計)	16,946								
	21	地域医療支援センター事業(女性医師及び子育て医師支援事業)	女性医師及び子育て医師への就業継続支援に向けた研修会の開催、復職支援コーディネーターの配置及びメンター制度の構築による相談体制の充実、講習会参加時の無料一時保育等の就業継続支援に対する経費	熊本県(熊本大学病院、一般社団法人熊本県市医師会)	(R2計画(執行残対応))	5,040	5,040	8,517	8,517	・女性医師等への就業継続支援に向けた研修会等の開催数 講演会・学会参加時の一時保育あっせん数	・2回 ・30件		県内医療施設に従事する女性医師数	932人(平成30年12月時点) 1,076人(令和5年12月時点)	
						5,040	5,040								
						(計)	10,080								
	22	熊本県地域医療対策協議会の運営	本県における医師確保対策の具体的な実施に係る関係者間の協議・調整を行う熊本県地域医療対策協議会の運営や関係者との必要な調整に対する経費。	熊本県	(R2計画(執行残対応))	2,100	2,100	1,455	1,455	熊本県地域医療対策協議会の開催回数	4回		自治医科大学卒業医師及び地域中医師の地域の医療機関への配置人数	46人(令和5年4月) 56人(令和6年4月)	
						2,100	2,100								
						(計)	4,200								
	23	産科医等確保支援事業	県内分娩取扱医療機関が実施する産科医等への分娩手当支給に対する助成	県内分娩取扱医療機関	(R2計画(執行残対応))	17,585	17,585	30,200	30,200	手当支給者数 手当支給施設数	・240人 ・24施設		・手当支給施設の産科・産婦人科医師数 ・分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	・109人(令和4年度末) 115人(令和5年度末) ・9.0人(令和5年度)	
17,585						17,585									
(計)						35,170	35,170								
24	産科医等育成支援事業	卒後研修指導施設が実施する産科研修医手当支給に対する助成	公益社団法人日本産婦人科学会が指定する卒後研修指導施設(熊本大学病院)	(R2計画(執行残対応))	1,100	1,100	1,450	1,450	手当支給者数 手当支給施設数	・10人 ・1施設		・手当支給施設の産婦人科専門医数 ・分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	・17人(令和4年度末) 22人(令和5年度末) ・9.0人(令和5年度)		
					1,100	1,100									
					(計)	2,200									2,200
25	新生児医療担当医確保事業	NICU医療機関が実施する新生児担当医手当支給に対する助成	NICUを有する医療機関(熊本大学病院、福田病院)	(R2計画(執行残対応))	1,482	1,482	2,416	2,416	手当支給者数 手当支給施設数	・25人 ・2施設		手当支給施設の新生児担当医師数	31人(令和4年度末) 35人(令和5年度末)		
					1,481	1,481									
					(計)	2,963									2,963
26	糖尿病発症・重症化予防対策支援事業	熊本大学病院に配置するコーディネーター(特任助教)を中心とした以下の事業実施に対する助成 糖尿病専門医・日本糖尿病療養指導士の養成 熊本糖尿病療養指導士の養成 二次保健医療圏毎に周知啓発・意見交換を実施 糖尿病専門医からかかりつけ医療機関(糖尿病連携医等)や熊本地域糖尿病療養指導士への訪問等による理解促進、助言指導 DM熊友バスの活用促進(バスの改定含む)及び糖尿病ネットワーク研究会等の連携促進事業や糖尿病予防事業を通じ、糖尿病重症化予防のために連携した医療提供を行う医師・歯科医師等の人材の確保	熊本大学病院	-	13,000	13,000	11,258	11,258	・1糖尿病専門医養成 ・2日本糖尿病療養指導士養成 熊本地域糖尿病療養指導士養成 二次保健医療圏毎の周知啓発・意見交換 訪問による理解促進、助言指導回数 DM熊友バスの活用促進、連携促進事業及び糖尿病予防事業による啓発	・1年3回 ・2勉強会年6回、症例検討会年1回、直前ゼミ年1回 県内8か所×10回 10圏域 1~3回/年 10圏域4回 40回 糖尿病ネットワーク研究会の開催 10圏域 1回/1~2年(連携強化圏域は年1回) 糖尿病予防フォーラムの開催 10圏域 1回/1~2年	糖尿病専門医数 熊本地域糖尿病療養指導士数 DM熊友バス発送数(中核病院)	100人 103人(R5年度末) 1,132人 1,180人(R5年度末) 1,800冊 1,900冊(R5年度末)			
27	神経難病診療態勢構築事業	熊本大学病院が行う以下の事業に対する助成 熊本大学病院に「神経難病診療センター」の設置・運営 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士等の医療従事者を対象とした神経難病専門医療従事者の養成(認定制度) 神経難病診療支援ネットワークシステムの構築 神経難病に係る診療支援及び医師への指導(全身性アミロイドシス等の専門医が少なく、診断が困難な神経難病について、診療支援や情報提供を行い、疾患の早期かつ正確な診断及び治療を行う。)	熊本大学病院	-	26,000	26,000	26,000	26,000	・年間6回の講演会、ハンズオン・セミナー、ワークショップを開催。 ・脳神経内科医が少ない地域である天草圏域、阿蘇圏域、荒尾市、菊池圏域及び球磨圏域等で、神経難病に関する研修講座インターネット講演会及びDVD学習を活用した講習を実施。 ・令和3年7月に「神経難病診療センター」を熊本大学病院内に設置し、令和4年度より「神経難病診療センター」を本格運用開始。情報共有システムを活用し、神経難病レジストリーシステムを構築。 ・臨床検査技師及び脳神経内科を専門としていない医師に対して診断技術向上を目的とした、組織学的診断、質量分析による解析の実習等、神経難病診療支援を毎月実施。	令和5年度神経難病専門医療従事者育成	100名(医師20名、コメディカル80名)を育成し、認定証を発行				
28	災害医療研修強化事業	地域災害コーディネーター等を対象とした災害医療コーディネート研修・訓練を行う基幹災害拠点病院(熊本赤十字病院)	基幹災害拠点病院(熊本赤十字病院)	(R2計画(執行残対応))	904	904	1,311	1,311	研修・訓練開催数 研修・訓練参加者数	1回 30人		地域災害医療コーディネーター、業務調整員の養成数	地域災害医療コーディネーター 28人(令和4年度末) 業務調整員 28人(令和5年度末) 43人(令和3年度末) 47人(令和4年度末) 50人(令和5年度末)		
					903	903									
					(計)	1,807									1,807

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度								
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)		
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績	
4: 医療従事者の 確保	29	災害歯科医療研修強化事業	歯科医師等と対象とした災害時の歯科保健医療に関する研修を行う歯科医師会に対する補助	熊本県歯科医師会		1,000	1,000	968	968	研修・訓練開催数:2回 研修・訓練参加者数:60人	2回 60人	災害時の歯科保健医療を担う歯科医師等の育成	60人(令和5年度末)	
	30	医科歯科病診連携発展事業(がん診療)	がん診療における医科歯科連携を県内全域に拡充するために、医科歯科連携協議会の開催や、がん診療の医科歯科連携に関わる人材育成のための研修会を開催する。	熊本県歯科医師会		1,521	1,521	1,520	1,520	医科歯科連携協議会開催数 がん診療における医科歯科連携に係る研修開催数	2回 -1.がん診療拠点病院の医師 -2.医療従事者対象:1回 -3.歯科医師対象:2回 -4.全体(多職種)研修:1回	がん診療医科歯科連携紹介患者数	年間2,000人(令和5年度末)	
	31	看護師養成所等運営費補助事業	県内の看護師等養成所の運営に関する助成	県内看護師等養成所(市町村立除く)		220,162	220,162	220,162	220,162	運営費を助成する養成所数	11養成所(15課程)	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	32	医療勤務環境改善支援センター事業	医療法第30条の21の規定により県が設置する「熊本県医療勤務環境改善支援センター」の運営に関する経費	熊本県(熊本県医師会)		19,481	19,481	12,830	12,830	センターの支援等により勤務環境改善計画を策定する医療機関数	10医療機関	勤務環境改善計画の策定病院数 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	103病院(R4年3月) 120病院(R5年度末) 8.9%(R3年度) 8.2%(R5年度末)	
	33	病院内保育所運営費補助事業	県内の医療機関が設置する病院内保育所の運営に必要な給与に対する助成	県内医療機関		65,533	60,432	65,533	60,432	病院内保育所運営補助医療機関数	24医療機関	病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	34	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	看護職員を始めとした、医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのため行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備・システムや機器等の導入に係る設備整備に対する助成	県内医療機関		3,858	3,858	3,858	3,858	補助医療機関	5医療機関	病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	35	新人看護職員研修事業	新人看護職員研修を行う研修責任者等を養成するための研修の実施 地域の中核となる病院が、地域の中小規模の医療機関等の新人看護職員等を受け入れて行った研修に係る経費に対する助成	熊本県(熊本県看護協会) 県内医療機関		5,966	5,966	5,966	5,966	養成研修実施回数 受入研修実施病院数	研修責任者 1回 教育担当者 1回 実地指導者 1回 5病院	病院新卒常勤者離職率	8.7%(R元年度末) 6.3%(R5年度末)	
	36	圏域看護職員連携強化推進事業	圏域ごとの看護連携強化のための取組(検討会議、研修等)	熊本県		559	559	559	559	圏域代表者等研修 圏域検討会議、各保健所管轄地域別研修	1回 各20回	「適正・能力の不足」による離職者数(熊本市を除く)	74人/年(R元年度末) 45人/年(R5年度末)	
	37	看護教員等継続教育推進事業	看護師等学校養成所の専任教員の看護実践指導能力の向上を図るための研修及び医療機関等の実習指導者が、効果的な指導ができるように必要な知識と技術を習得させるための実習指導者養成講習会の実施	熊本県 熊本県(公益社団法人熊本県看護協会)		3,796	3,796	3,796	3,796	看護教員継続教育研修会 実習指導者講習会(通常分)(特定分野)	通常分:1回(40日)開催、受講者50名、特定分野:1回(6日)開催、受講者20名	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	38	ナースセンター事業	無料職業紹介事業、短時間正規雇用など多様な勤務形態等の導入や総合相談窓口の設置、離職者の届出、看護職の確保定着検討事業、セカンドキャリア支援研修会等	熊本県(熊本県看護協会)		28,536	16,876	28,536	16,876	ハローワークでの出張窓口設置数	10か所(毎月1回以上の開設)	ナースセンターの支援による看護職員の再就業者数 県内出身看護学生の県内就業率 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末) 75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末) 9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	39	潜在看護職員等再就業支援研修事業	医療の高度化・専門化及び高齢化の進展により、医療や介護現場での看護職員の需要が増大しており、看護職員の確保の一つの方策として結婚や子育て等で離職している潜在的な看護職員の再就業促進に要する経費。	熊本県(熊本県看護協会)		9,600	9,600	9,600	9,600	採血・注射演習会 再就業支援看護技術研修会 フォローアップ研修会	23回(受講者数:延べ100人) 12回(受講者数:延べ143人) 1回(受講者数:延べ21人)	ナースセンターの支援による再就業者数	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末)	
	40	高校生の一日常見体験・看護学生体験事業	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日常見体験と一日看護の体験、看護職員による学生向け出前講座及び進路指導担当者向け説明会に対する経費	熊本県(熊本県看護協会)		1,994	1,994	1,994	1,994	一日常見体験 一日看護学生体験 学生への出前講座 進路指導担当者向け説明会	体験者数:延べ800人 体験者数:延べ200人 受講者数:延べ300人(10校) 受講者数:延べ30人(2校)	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	41	看護師等修学資金貸与事業	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する学校養成所の在学者に対する修学資金	熊本県		66,009	35,896	66,009	35,896	学校養成所在学者への修学資金貸与	170名(内訳) 県内学生一般枠(県内全域への就業希望者) 80名 地域枠(熊本市を除く地域への就業希望者) 90名	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	42	小児救急医療拠点病院運営事業	小児救急医療拠点病院の医療従事者確保のための運営に対する助成	一般社団法人熊本県医師会(熊本地域医療センター) 一般社団法人天草郡市医師会(天草地域医療センター)		50,000	50,000	50,000	50,000	運営費を補助する小児救急医療拠点病院数	2病院	小児救急医療体制の確保(小児科医数の確保)	熊本地域医療センター 小児科医数:5名(令和4年度末) 5名(令和5年度末) 天草地域医療センター 小児科医数:3名(令和4年度末) 3名(令和5年度末)	
	43	子ども医療電話相談事業	夜間や休日に起きた子どもの急な病気の対処や怪我の応急処置について看護師等による電話相談を実施する経費	熊本県(熊本県医師会)		22,741	22,741	22,741	22,741	子ども医療電話相談の相談件数	20,000件(令和4年度見込み) 20,000件(令和5年度)	急病により救急搬送される乳幼児の軽症者割合	58.9%(令和4年末見込み) 58.5%(令和5年末)	
44	産科・小児科体制強化事業	県内医学生・臨床研修医の産科又は小児科学会等への参加費用助成 東京などで開催される合同説明会等における産科・小児科医師のリクルート活動経費	熊本大学病院 熊本県		2,286	2,286	69	69	産科又は小児科学会等へ参加した県内医学生・臨床研修医数 県外合同説明会等における産科・小児科リクルート回数	30人 1回	分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数 医療施設従事小児科医師数	9.0人(令和5年度) 267人(令和3年) 268人(令和5年)		
45	臓器移植院内コーディネーター確保・養成に係る連携構築事業	臓器移植院内コーディネーターの養成に係る経費	熊本県		5,837	5,837	4,213	4,213	移植医療推進ネットワーク協議会の開催 教育訓練	2回 教育訓練 院内コーディネーター地域研修会(3回/年) 院内コーディネーター外部研修(20名/139人)	患者の容態に応じた臓器提供に係る適切な説明の機会を確保 県内の医療機関における院内コーディネーター数の増	14件(R4.12月時点) 19件(R5末) 院内Co設置数:139名(R5.2月末) 145名(R6.3月末)		

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費 (計画)	うち基金	事業費 (実績)	うち基金	実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
										目標	実績	目標	実績		
4: 医療従事者の 確保	46	夜間安心医療電話相談事業	夜間に県民が急な病気やケガをしたときに、夜間の医療機関受診の必要性や応急手当の方法等について、看護師等による電話相談を実施する事業の委託に要する費用	熊本県		18,533	15,164	4,317	3,532	電話相談件数	2,600件(令和4年度見込み) 2,800件(令和5年度)		電話相談による診療時間外の受診数の減少	700件(令和4年度見込み) 750件(令和5年度)	
	47	看護職キャリア支援事業	地域医療を支える看護職のキャリア形成支援の中核的役割を担う「看護職キャリア支援センター」を設置し、県が指定する15の地域医療拠点病院との相互派遣研修や、在宅医療を担う訪問看護師向けの看護実践力向上のためのオンライン研修や同行訪問、相談支援等の実施に要する経費に対する助成	熊本大学病院		10,000	10,000	10,000	10,000	看護職の相互派遣研修 相談システムによる地域の看護職支援 オンライン研修受講者 訪問支援 圏域のニーズに応じた地域版研修	4人(病院) 20件 延べ1,500件 5件 4回		・県が指定する県内15全ての地域医療拠点病院においての相互派遣研修を実施 ・居宅介護サービス利用者における訪問看護利用率	・1回(人)の相互派遣研修を実施(1年当たり3~4人、通算5年で15人) ・11.1%(H31年3月) 12.2%(令和6年4月)	
	48	感染症専門人材育成事業	熊本大学病院に寄附講座を設置し、感染症専門医の育成、感染症対策に関する研修等を行うことで、県全域で感染症に対応できる医療提供体制の充実・強化を図る。	熊本県、熊本市(熊本大学病院)		50,750	38,250	50,750	38,250	県内の感染症専門医の育成 医療対策に関連する研究 医療従事者向けに医療技術・知識の共有			県内の感染症専門医数	令和4年12月1日時点:20人 令和8年度末:33人 (3年間は日本感染症学会が指定した研修施設で研修を受ける必要があること等により、5年間の事業として計画している。)	令和5年度末時点:22名
	49	歯科衛生士確保対策事業	県歯科医師会が行う、歯科衛生士確保のための県内高校生への説明会等の実施及び就業歯科衛生士の離職防止を目的とする研修、潜在歯科衛生士に対する復職支援研修等の実施に対する助成。	熊本県歯科医師会		2,200	2,200	2,200	2,200	高校の進路指導教員や保護者に対する職業説明会の開催 歯科医師等に対する就業歯科衛生士の離職防止のための研修会等の開催、就業規則の作成等支援 インターンシップの実施、再就業支援、合同説明会 歯科衛生士の周知 県や市町村広報依頼	3回 2回 1回 2回		県内歯科衛生士数 歯科衛生士受験者数	2,600人(R2年度) 172人(R4年度)	
	事業区分4 計						793,909	730,066	685,762	624,503					
6: 勤務医の労働 時間短縮に向け た体制の整備 に関する事業	50	地域医療勤務環境改善体制整備事業	地域医療に特別な役割があり、かつ、過酷な勤務環境であると県知事が認める医療機関が策定した「勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画」に基づく取組みに要する経費に対する助成。	県内医療機関		150,000	75,000	39,877	39,877	補助対象医療機関数	5病院		特定行為研修を受講した看護師数の増加	R2年12月:46人(受講中含む) R5年度末:174人	
	事業区分6 計						150,000	75,000	39,877	39,877					
合計						2,335,131	1,962,565	1,878,109	1,597,657						
区分ごとの内訳				事業区分1-1	980,794	777,976	802,346	605,865							
				事業区分1-2	225,720	225,720	225,720	225,720							
				事業区分2	184,708	153,803	124,404	101,692							
				事業区分4	793,909	730,066	685,762	624,503							
				事業区分6	150,000	75,000	39,877	39,877							

令和5年度(2023年度)地域医療介護総合確保基金(医療分)事業 目標達成状況一覧

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度				実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)	
						事業費(計画)		事業費(実績)		目標		実績	
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績
1-1: 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	1	地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	県内の医療機関、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等におけるICTを活用した地域医療等情報ネットワーク(くまもとメディカルネットワーク)の構築に対する助成	熊本県医師会	- (R2計画(執行残対応)) 計	19,998 120,000 139,998	19,925 120,000 139,925	62,919 62,903	ネットワーク構築施設数	191施設	ネットワークに参加している県民(患者等)数	90,867人(令和5年3月末) 110,000人(令和6年3月末)	
	2	病床機能分化・連携事業	複数の医療機関で行う病床機能の再編について、再編に関する基本計画・構想策定に対する助成 病床機能の分化・連携の調査・研究に対する助成	県内医療機関	病床機能転換・再編等推進事業	149,154	149,154	74,893	74,893	-1対象医療機関数(ハード整備) -2対象医療機関数(基本計画・構想策定) -1対象医療機関数(機器整備事業) -2対象団体数(養成事業)対象医療機関数 医師派遣対象医療機関 アドバイザー派遣調整会議数 -1全体のコーディネートを担う機関 -2地域のコーディネートを担う機関 研修会等開催圏域数:2圏域以上	-1:4施設 -2:1施設 -1:19施設 -2:1団体 :15施設 :10か所 -1:1か所 -2:18か所 :2圏域以上	基金を活用して複数の医療機関で行う病床機能の再編に関するハード整備施設数 訪問診療を実施する病院・診療所数	4施設 481施設 534施設(R5)
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する機器整備事業に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	26,664	26,664	24,291	24,291				
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する、回復期機能の強化に向けた養成事業(専門職の連携強化・資質向上)に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	1,000	1,000	316	316				
			地域医療構想アドバイザーの活動経費及び都道府県主催研修会の開催経費	熊本県	地域医療構想推進事業	4,728	4,728	110	110				
			災害時にも対応可能な他業種連携体制の整備・促進に関し、研究・調査や普及のための講習会開催等取組みを行う医療機関に対する助成	県内医療機関	災害保健医療機能分化・連携促進事業	20,000	20,000	19,970	19,970				
			地域の医療機関間の役割分担・連携強化に向けたネットワークを構築するために必要な医師派遣に対する経費	熊本大学病院	医師確保対策事業	120,000	115,000	240,000	230,000				
					医師確保対策事業(H30計画(執行残対応)) 医師確保対策事業(計)	120,000 240,000	115,000 230,000						
	各医療機関の病床機能や空床情報等を共有し、在宅療養患者の急変時対応や入院支援に取り組むためのコーディネートを行う機関を県及び各地域に設置するための経費	郡市医師会	在宅医療サポートセンター事業	52,883	52,883	46,354	46,354						
	計						494,429	484,429	405,934	395,934			
3	がん診療基盤整備事業	がん診療機能の拡充のための設備整備を行う医療機関に対する助成	熊本大学病院	がん診療施設設備整備事業	255,004	62,259	246,139	59,674	がん専門相談員ワーキンググループの開催数 がん診療連携拠点病院が開催する緩和ケア研修会の開催数 生殖医療に関する研修会の開催数 設備整備数	4回 16回 2回 8病院	各医療圏において中心となってがんの診断、治療をおこなう医療機関の年間新規入院がん患者数	27,000人(令和3年) 27,947人(令和4年)	
		がん緩和ケアの連携を図るため、他施設・多職種間の連携体制の構築及び医療関係者・介護関係者等の人材育成等に対する助成	熊本大学病院	緩和ケア提供体制発展事業	23,825	23,825	21,431	21,431					
		医療提供内容の連携のため、がん専門相談員のワーキンググループ及び研修の支援、地域連携クリティカルパスの円滑な運用等に要する経費	熊本県	がん相談機能発展事業	24,000	24,000	23,004	23,004					
		妊娠を望む若い世代のがん患者で、がんの治療が妊ように悪影響を及ぼす可能性のある症例を治療前に把握し、適切な情報提供や地域とのネットワークの構築に対する助成	熊本大学病院	がん・生殖医療提供体制強化事業	7,365	7,365	7,242	7,242					
		計						310,194					117,449
4	高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	NICUから他の病床機能を有する病床等へ移行を促進するための窓口を設置し、移行先の医療機関等と連携を行う熊本大学病院小児在宅医療支援センターの運営に対する助成	熊本大学病院	-	36,173	36,173	35,677	35,677	相談件数(実) 研修会	700件(R5年度) 15回(R5年度)	本県NICUの平均入院期間	20.8日(令和4年度見込み) 20.0日(令和5年度)	
事業区分1-1 計						980,794	777,976	802,346	605,865				
1-2: 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する事業	5	単独支援給付金支給事業	医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編の実施に伴い、減少する病床数に応じた給付金を支給する。	県内医療機関	-	225,720	225,720	225,720	225,720	対象となる医療機関数	8医療機関	令和5年度基金を活用して再編を行う医療機関及び病床機能毎の病床数	医療機関数 8医療機関 急性期病床 148床 2床 慢性期病床 39床 17床
	事業区分1-2 計						225,720	225,720	225,720	225,720			

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績		
2: 居宅等における 医療の提供	6	在宅医療連携推進事業	在宅医療を取り巻く現状把握、課題の抽出を行うとともに、今後の在宅医療連携体制のあり方等について検討を行うため、医療・介護・福祉・行政等の多職種で構成する在宅医療連携体制検討協議会等(全県版、地域版)の設置・運営を行う	熊本県		5,824	5,824	2,352	2,352	熊本県在宅医療連携体制検討協議会 在宅医療連携体制検討地域会議	年1回程度 10保健所で1回程度	訪問診療を実施する病院・診療所数	481施設 534施設(R5)		
	7	在宅歯科医療機能強化事業	訪問歯科診療に関する相談対応・調整、地域歯科医師会との連絡・調整、人材育成、普及啓発等の実施に対する助成 訪問歯科診療を行う歯科診療所が安心・安全な在宅歯科医療を実施する為に必要な機器整備に要する経費に対する助成	熊本県歯科医師会 歯科診療所		15,773	15,773	14,977	14,977	訪問歯科診療調整件数 摂食嚥下機能障害に対応できる歯科医療従事者数 在宅訪問歯科診療用機器整備助成医療機関数	430件 25人 10医療機関	在宅歯科医療の提供体制の構築・充実に取り組む地域数	2か所(令和2年4月) 10か所(令和6年3月)		
	8	訪問看護サポート強化事業	訪問看護に係る課題に対応し、経営支援・人材確保・質の向上に向けた取組みを実施する訪問看護総合支援センターの運営に要する経費への助成	熊本県看護協会		21,585	21,585	21,169	21,169	アドバイザー派遣件数 訪問看護ステーションの相談支援件数 訪問看護等人材育成研修開催回数 参加人数 訪問看護人材確保に向けた研修・実習等開催回数・参加人数	5件 1,200件 3回(種類):110人 2回(種類):50人	居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用者の割合に係る国平均値との差(現状の国平均値との差(3.3ポイント))を2025年までに0に近付ける	3.3ポイント(令和2年(2020年)7月) 1.5ポイント以内(令和6年(2024年)3月)		
	9	小児訪問看護ステーション機能強化事業	訪問看護ステーションに対する相談窓口の運営、小児訪問看護の技術的支援を行う小児在宅支援コーディネーターの配置、小児訪問看護技術を向上させるための研修の実施に対する経費	熊本県		4,600	4,600	4,956	4,600	相談件数 研修会(訪問看護技術向上)開催数 研修会(多職種連携)開催数	20件 1件 1件	小児訪問看護に取り組む訪問看護ステーション数	81か所(令和4年度末見込み) 85か所(令和5年度末)		
	10	認知症医療等における循環型の仕組みづくりと連携体制構築事業	認知症専門医養成コースの設置・運営に対する助成 認知症疾患医療センターが実施する認知症サポート医の資質向上のための取組への助成	熊本大学病院 (熊本県基幹型認知症疾患医療センター)		20,000	20,000	17,624	17,624	認知症専門医の養成者数(日本老年精神医学会又は日本認知症学会認定の専門医等) 認知症サポート医向け資質向上研修等の参加者数	2か年で3名 年間120名	認知症疾患医療センターの新規外来患者に係る診療予約から受診までの待機期間	平均約1.6か月(令和3年度) 1か月以下(令和5年度)		
	11	若年性認知症に係る医療・福祉的就労支援事業	障害就労機関に受入促進に係る協力依頼を行うと共に、医療機関、介護事業所、市町村等へ事業の周知・啓発等を行うことで、若年性認知症の方の就業(受入)先の拡大、並びに医療・介護・福祉・行政等の連携構築を目的とする地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関へのコメディカルスタッフ配置等に対する助成	地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関		5,098	5,098	4,628	4,628	・就労支援事業所を訪問し、医学的知識・ノウハウ等を教授した件数 ・医学的知識・ノウハウ等を教授するための研修会の開催回数	・60件 ・5回(5圏域の二次保健医療圏域にて各1回)	認知症疾患医療センターにて診療、診断後等支援を行っている若年性認知症の方で、福祉的就労に繋がった人数	0人(R3) 20人かつ10圏域の二次保健医療圏に1人以上(R5)		
	12	障がい児・者歯科医療提供体制強化事業	障がい児・者の在宅歯科医療を含む診療体制において中核的な役割を担う口腔保健センターにおける診療体制強化と地域の歯科医療人材育成研修に対する助成	熊本県歯科医師会		17,400	15,400	17,400	15,400	・センター歯科医師等による地域の歯科診療所や施設等への技術支援(センターへの受入れによる技術支援を含む) ・センターでの専門治療(IVS静脈鎮静法等)	・48回 ・48回	・センターと地域とのネットワークづくり ・障がい児・者を受入れ可能な歯科診療所数	・未構築 3圏域 ・R4年3月:163施設 R5年3月:180施設		
	13	在宅医療に係る特定行為看護師等養成支援事業	特定行為研修や認定看護師等の資格取得に要する入学金や授業料等に対する助成	医療機関 熊本県 熊本県看護協会	(R2計画(執行残対応)) (計)	13,630 13,630 27,260	13,630 13,630 27,260	27,260 27,260	27,260 27,260	入学金、授業料、実習費及び教材費等に対する助成 特定行為研修制度に関する普及啓発研修会	35人 2回程度	専門性の高い看護職員数	(R3.12月現在) (R5年度末) (1)認定看護師 356人 452人 (2)認定看護管理者 84人 98人 (3)特定行為研修受講者 32人 174人		
	14	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	熊本県薬剤師会		52,116	26,336	41,045	20,689	・協議会の開催 ・施設(無菌調剤室)整備 ・研修会(地域包括ケアに関する研修、無菌調剤に関する研修) ・県民向けアンケートの実施 ・県民公開講座及び街頭キャンペーン	・年5回程度 ・年2地域(-令和5年度まで) ・年5回以上 ・1回 ・年1回以上	研修認定薬剤師数新規認定	100人以上(令和5年度)		
	15	重度障がい者居宅生活支援事業	医療的ケアが必要な重度障がい児者を新たに受け入れる事業所が実施する、受け入れのために必要となる送迎用自動車等の備品の購入費用の一部助成 医療型短期入所事業所として新規に指定を受けた医療機関が実施する、介護体制の確立、受け入れを促進するため、特別な支援が必要な重度の障がい児者を受け入れる際に、障がい特性に応じてヘルパーの派遣による常時付き添いなどの特別な支援を行った場合に要した費用の一部助成(開設当初の一定期間)	医療法人、社会福祉法人、NPO法人等障害福祉サービス事業所等を運営する法人		14,387	11,262	4,216	4,216	設備整備施設数 ヘルパー派遣日数	3施設(医療型短期入所事業所1,他医療的ケア児を日中受け入れる事業所2) 計93日	1施設(医療型短期入所事業所1) 他医療的ケア児を受け入れる事業所数(熊本市を除く)	14カ所(令和4年度末) 15カ所(令和5年度末(見込み)) 22カ所(令和4年度末) 24カ所(令和5年度末(見込み))	14カ所(令和5年度末) 23カ所(令和5年度末)	
	16	地域リハビリテーション人材育成研修事業	在宅生活を支援する多職種間の理解・連携を深める研修やリハビリテーションの初心者や離職者が地域活動について学ぶ研修会開催に対する助成。	熊本県理学療法士協会		665	665	253	253	研修開催	年に2回以上、受講者30人以上。		・高齢者人口あたりの地域密着リハビリテーションセンター数が少ない熊本、菊池、天草圏域において1以上のセンター数の増加。 ・全圏域において在宅医療サポートセンターとリハビリテーションセンターの連携を図る。		
	事業区分2 計						184,708	153,803	128,620	105,908					

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績		
4: 医療従事者の 確保	17	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	熊本県薬剤師会	-	2,200	1,100	2,200	1,100	薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	5人以上		薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	令和5年度 5人以上	
	18	医師修学資金貸与事業	地域医療を担う医師を養成するため、知事が指定する病院等で一定期間勤務することを返還免除の条件とする修学資金貸与に対する経費。	熊本県	-	49,649	49,649	48,223	48,223	医学生に対する修学資金貸与者数	・新規貸与者数:8名(募集定員8名のうち臨時定員5名) ・継続貸与者数:24名		医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)	
	19	地域医療支援センター事業(運営)	医師の地域偏在を解消することを目的に、地域医療に従事する医師のキャリア形成支援と一体的に、医師不足医療機関の医師確保の支援を行う地域医療支援センター(熊本県地域医療支援機構)の運営に対する経費。	熊本県(熊本大学病院)	-	39,332	39,332	32,460	32,460	・医師派遣・あっせん数 ・義務年限中の地域卒業医師数に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合	・2医療機関 ・100%		医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)	
	20	医師・臨床研修医確保対策事業	全国の医師・医学生の本県への興味・関心を喚起させ、就業・定着につなげるために、県内の臨床研修病院を紹介する冊子等の作成に係る経費 臨床研修医確保のため、臨床研修病院合同説明会においてPR活動を実施するための経費 臨床研修指導医養成のための研修ワークショップ開催に係る経費	熊本県 熊本大学病院	(R2計画(執行残対応))	8,473	8,473	8,927	8,927	(1)広報グッズの作成 (2)臨床研修病院合同説明会参加回数 (3)臨床研修指導医研修ワークショップ開催数	(1)マスクシール5,000シート (2)2回 (3)1回		初期臨床研修医のマッチング率	63.6%(令和4年10月) 69.9%(令和5年10月)	
	21	地域医療支援センター事業(女性医師及び子育て医師支援事業)	女性医師及び子育て医師への就業継続支援に向けた研修会の開催 復職支援コーディネーターの配置及びメンター制度の構築による相談体制の充実、講習会参加時の無料一時保育等の就業継続支援に対する経費	熊本県(熊本大学病院、一般社団法人熊本市医師会)	(R2計画(執行残対応))	5,040	5,040	8,517	8,517	・女性医師等への就業継続支援に向けた研修会等の開催数 講演会・学会参加時の一時保育あっせん数	・2回 ・30件		県内医療施設に従事する女性医師数	932人(平成30年12月時点) 1,076人(令和5年12月時点)	
	22	熊本県地域医療対策協議会の運営	本県における医師確保対策の具体的な実施に係る関係者間の協議・調整を行う熊本県地域医療対策協議会の運営や関係者との必要な調整に対する経費。	熊本県	(R2計画(執行残対応))	2,100	2,100	1,455	1,455	熊本県地域医療対策協議会の開催回数	4回		自治医科大学卒業医師及び地域枠医師の地域の医療機関への配置人数	46人(令和5年4月) 56人(令和6年4月)	
	23	産科医等確保支援事業	県内分娩取扱医療機関が実施する産科医等への分娩手当支給に対する助成	県内分娩取扱医療機関	(R2計画(執行残対応))	17,585	17,585	30,200	30,200	手当支給者数 手当支給施設数	・240人 ・24施設		・手当支給施設の産科・産婦人科医師数 ・分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	・109人(令和4年度末) 115人(令和5年度末) ・9.0人(令和5年度)	
	24	産科医等育成支援事業	卒後研修指導施設が実施する産科研修医手当支給に対する助成	公益社団法人日本産婦人科学会が指定する卒後研修指導施設(熊本大学病院)	(R2計画(執行残対応))	1,100	1,100	1,450	1,450	手当支給者数 手当支給施設数	・10人 ・1施設		・手当支給施設の産婦人科専門医数 ・分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	・17人(令和4年度末) 22人(令和5年度末) ・9.0人(令和5年度)	
	25	新生児医療担当医確保事業	NICU医療機関が実施する新生児担当医手当支給に対する助成	NICUを有する医療機関(熊本大学病院、福田病院)	(R2計画(執行残対応))	1,482	1,482	2,416	2,416	手当支給者数 手当支給施設数	・25人 ・2施設		手当支給施設の新生児担当医師数	31人(令和4年度末) 35人(令和5年度末)	
	26	糖尿病発症・重症化予防対策支援事業	熊本大学病院に配置するコーディネーター(特任助教)を中心とした以下の事業実施に対する助成 糖尿病専門医・日本糖尿病療養指導士の養成 熊本糖尿病療養指導士の養成 二次保健医療圏毎に周知啓発・意見交換を実施 糖尿病専門医からかかりつけ医療機関(糖尿病連携医等)や熊本地域糖尿病療養指導士への訪問等による理解促進、助言指導 DM熊友バスの活用促進(バスの改定含む)及び糖尿病ネットワーク研究会等の連携促進事業や糖尿病予防事業を通じ、糖尿病重症化予防のために連携した医療提供を行う医師・歯科医師等の人材の確保	熊本大学病院	-	13,000	13,000	11,258	11,258	-1糖尿病専門医養成 -2日本糖尿病療養指導士養成 熊本地域糖尿病療養指導士養成 二次保健医療圏毎の周知啓発・意見交換 訪問による理解促進、助言指導回数 DM熊友バスの活用促進、連携促進事業及び糖尿病予防事業による啓発	-1年3回 -2勉強会年6回、症例検討会年1回、直前ゼミ年1回 県内8か所×10回 10圏域 1~3回/年 10圏域4回 40回 糖尿病ネットワーク研究会の開催 10圏域 1回/1~2年(連携強化圏域は年1回) 糖尿病予防フォーラムの開催 10圏域 1回/1~2年		糖尿病専門医数 熊本地域糖尿病療養指導士数 DM熊友バス発送数(中核病院)	100人 103人(R5年度末) 1,132人 1,180人(R5年度末) 1,800冊 1,900冊(R5年度末)	
	27	神経難病診療態勢構築事業	熊本大学病院が行う以下の事業に対する助成 熊本大学病院に「神経難病診療センター」の設置・運営 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士等の医療従事者を対象とした神経難病専門医療従事者の養成(認定制度) 神経難病診療支援ネットワークシステムの構築 神経難病に係る診療支援及び医師への指導(全身性アミロイドーシス等の専門医が少なく、診断が困難な神経難病について、診療支援や情報提供を行い、疾患の早期かつ正確な診断及び治療を行う。)	熊本大学病院	-	26,000	26,000	26,000	26,000	・年間6回の講演会、ハンズオン・セミナー、ワークショップを開催。 ・脳神経内科医が少ない地域である天草圏域、阿蘇圏域、荒尾市、菊池圏域及び球磨圏域等で、神経難病に関する研修講座インターネット講演会及びDVD学習を活用した講習を実施。 ・令和3年7月に「神経難病診療センター」を熊本大学病院内に設置し、令和4年度より「神経難病診療センター」を本格運用開始。情報共有システムを活用し、神経難病レジストリーシステムを構築。 ・臨床検査技師及び脳神経内科を専門としていない医師に対して診断技術向上を目的とした、組織学的診断、質量分析による解析の実習等、神経難病診療支援を毎月実施。		令和5年度神経難病専門医療従事者育成	100名(医師20名、コメディカル80名)を育成し、認定証を発行		
	28	災害医療研修強化事業	地域災害コーディネーター等を対象とした災害医療コーディネーター研修・訓練を行う基幹災害拠点病院(熊本赤十字病院)	基幹災害拠点病院(熊本赤十字病院)	(R2計画(執行残対応))	904	904	1,311	1,311	研修・訓練開催数 研修・訓練参加者数	1回 30人		地域災害医療コーディネーター、業務調整員の養成数	地域災害医療コーディネーター 28人(令和4年度末) 28人(令和4年度末) 業務調整員 28人(令和5年度末) 43人(令和3年度末) 47人(令和4年度末) 50人(令和5年度末)	

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度								
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)		
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績	
4: 医療従事者の 確保	29	災害歯科医療研修強化事業	歯科医師等と対象とした災害時の歯科保健医療に関する研修を行う歯科医師会に対する補助	熊本県歯科医師会		1,000	1,000	968	968	研修・訓練開催数:2回 研修・訓練参加者数:60人	2回 60人	災害時の歯科保健医療を担う歯科医師等の育成	60人(令和5年度末)	
	30	歯科歯科病診連携発展事業(がん診療)	がん診療における医科歯科連携を県内全域に拡充するために、医科歯科連携協議会の開催や、がん診療の医科歯科連携に関わる人材育成のための研修会を開催する。	熊本県歯科医師会		1,521	1,521	1,520	1,520	医科歯科連携協議会開催数 がん診療における医科歯科連携に係る研修開催数	2回 -1.がん診療拠点病院の医師 -2.医療従事者対象:1回 -3.歯科医師対象:2回 -4.全体(多職種)研修:1回	がん診療医科歯科連携紹介患者数	年間2,000人(令和5年度末)	
	31	看護師養成所等運営費補助事業	県内の看護師等養成所の運営に関する助成	県内看護師等養成所(市町村立除く)		220,162	220,162	220,162	220,162	運営費を助成する養成所数	11養成所(15課程)	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	32	医療勤務環境改善支援センター事業	医療法第30条の21の規定により県が設置する「熊本県医療勤務環境改善支援センター」の運営に関する経費	熊本県(熊本県医師会)		19,481	19,481	12,830	12,830	センターの支援等により勤務環境改善計画を策定する医療機関数	10医療機関	勤務環境改善計画の策定病院数 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	103病院(R4年3月) 120病院(R5年度末) 8.9%(R3年度) 8.2%(R5年度末)	
	33	病院内保育所運営費補助事業	県内の医療機関が設置する病院内保育所の運営に必要な給与に対する助成	県内医療機関		65,533	60,432	65,533	60,432	病院内保育所運営補助医療機関数	24医療機関	病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	34	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	看護職員を始めとした、医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのため行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備・システムや機器等の導入に係る設備整備に対する助成	県内医療機関		3,858	3,858	3,858	3,858	補助医療機関	5医療機関	病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	35	新人看護職員研修事業	新人看護職員研修を行う研修責任者等を養成するための研修の実施 地域の中核となる病院が、地域の中小規模の医療機関等の新人看護職員等を受け入れて行った研修に係る経費に対する助成	熊本県(熊本県看護協会) 県内医療機関		5,966	5,966	5,966	5,966	養成研修実施回数 受入研修実施病院数	研修責任者 1回 教育担当者 1回 実地指導者 1回 5病院	病院新卒常勤者離職率	8.7%(R元年度末) 6.3%(R5年度末)	
	36	圏域看護職員連携強化推進事業	圏域ごとの看護連携強化のための取組(検討会議、研修等)	熊本県		559	559	559	559	圏域代表者等研修 圏域検討会議、各保健所管轄地域別研修	1回 各20回	「適正・能力の不足」による離職者数(熊本市を除く)	74人/年(R元年度末) 45人/年(R5年度末)	
	37	看護教員等継続教育推進事業	看護師等学校養成所の専任教員の看護実践指導能力の向上を図るための研修及び医療機関等の実習指導者が、効果的な指導ができるように必要な知識と技術を習得させるための実習指導者養成講習会の実施	熊本県 熊本県(公益社団法人熊本県看護協会)		3,796	3,796	3,796	3,796	看護教員継続教育研修会 実習指導者講習会(通常分)(特定分野)	1回開催 通常分:1回(40日)開催、受講者50名、特定分野:1回(6日)開催、受講者20名	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	38	ナースセンター事業	無料職業紹介事業、短時間正規雇用など多様な勤務形態等の導入や総合相談窓口の設置、離職者の届出、看護職の確保定着検討事業、セカンドキャリア支援研修会等	熊本県(熊本県看護協会)		28,536	16,876	28,536	16,876	ハローワークでの出張窓口設置数	10か所(毎月1回以上の開設)	ナースセンターの支援による看護職員の再就業者数 県内出身看護学生の県内就業率 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末) 75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末) 9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	39	潜在看護職員等再就業支援研修事業	医療の高度化・専門化及び高齢化の進展により、医療や介護現場での看護職員の需要が増大しており、看護職員の確保の一つの方策として結婚や子育て等で離職している潜在的看護職員の再就業促進に要する経費	熊本県(熊本県看護協会)		9,600	9,600	9,600	9,600	採血・注射演習会 再就業支援看護技術研修会 フォローアップ研修会	23回(受講者数:延べ100人) 12回(受講者数:延べ143人) 1回(受講者数:延べ21人)	ナースセンターの支援による再就業者数	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末)	
	40	高校生の一日常看護体験・看護学生体験事業	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日常看護学生と一日常看護の体験、看護職員による学生向け出前講座及び進路指導担当者向け説明会に対する経費	熊本県(熊本県看護協会)		1,994	1,994	1,994	1,994	一日常看護体験 一日常看護学生体験 学生への出前講座 進路指導担当者向け説明会	体験者数:延べ800人 体験者数:延べ200人 受講者数:延べ300人(10校) 受講者数:延べ30人(2校)	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	41	看護師等修学資金貸与事業	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する学校養成所の在学者に対する修学資金	熊本県		66,009	35,896	66,009	35,896	学校養成所在学者への修学資金貸与	170名(内訳) 県内学生一般枠(県内全域への就業希望者) 80名 地域枠(熊本市を除く地域への就業希望者) 90名	県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	42	小児救急医療拠点病院運営事業	小児救急医療拠点病院の医療従事者確保のための運営に対する助成	一般社団法人熊本県医師会(熊本地域医療センター) 一般社団法人天草郡市医師会(天草地域医療センター)		50,000	50,000	50,000	50,000	運営費を補助する小児救急医療拠点病院数	2病院	小児救急医療体制の確保(小児科医数の確保)	熊本地域医療センター 小児科医数:5名(令和4年度末) 5名(令和5年度末) 天草地域医療センター 小児科医数:3名(令和4年度末) 3名(令和5年度末)	
	43	子ども医療電話相談事業	夜間や休日にかきた子どもの急な病気の対処や怪我の応急処置について看護師等による電話相談を実施する経費	熊本県(熊本県医師会)		22,741	22,741	22,741	22,741	子ども医療電話相談の相談件数	20,000件(令和4年度見込み) 20,000件(令和5年度)	急病により救急搬送される乳幼児の軽症者割合	58.9%(令和4年末見込み) 58.5%(令和5年末)	
44	産科・小児科体制強化事業	県内医学生・臨床研修医の産科又は小児科学会等への参加費用助成 東京などで開催される合同説明会等における産科・小児科医師のリクルート活動経費	熊本大学病院 熊本県		2,286	2,286	69	69	産科又は小児科学会等へ参加した県内医学生・臨床研修医数 県外合同説明会等における産科・小児科リクルート回数	30人 1回	分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数 医療施設従事小児科医師数	9.0人(令和5年度) 267人(令和3年) 268人(令和5年)		
45	臓器移植院内コーディネーター確保・養成に係る連携構築事業	臓器移植院内コーディネーターの養成に係る経費	熊本県		5,837	5,837	4,213	4,213	移植医療推進ネットワーク協議会の開催 教育訓練	2回 教育訓練 院内コーディネーター地域研修会(3回/年) 院内コーディネーター外部研修(20名/139人)	患者の容態に応じた臓器提供に係る適切な説明の機会を確保 県内の医療機関における院内コーディネーター数の増	14件(R4.12月時点) 19件(R5末) 院内Co設置数:139名(R5.2月末) 145名(R6.3月末)		

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費 (計画)	うち基金	事業費 (実績)	うち基金	実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
										目標	実績	目標	実績		
4: 医療従事者の 確保	46	夜間安心医療電話相談事業	夜間に県民が急な病気やケガをしたときに、夜間の医療機関受診の必要性や応急手当の方法等について、看護師等による電話相談を実施する事業の委託に要する費用	熊本県		18,533	15,164	4,317	3,532	電話相談件数	2,600件(令和4年度見込み) 2,800件(令和5年度)		電話相談による診療時間外の受診数の減少	700件(令和4年度見込み) 750件(令和5年度)	
	47	看護職キャリア支援事業	地域医療を支える看護職のキャリア形成支援の中核的役割を担う「看護職キャリア支援センター」を設置し、県が指定する15の地域医療拠点病院との相互派遣研修や、在宅医療を担う訪問看護師向けの看護実践力向上のためのオンライン研修や同行訪問、相談支援等の実施に要する経費に対する助成	熊本大学病院		10,000	10,000	10,000	10,000	看護職の相互派遣研修 相談システムによる地域の看護職支援 オンライン研修受講者 訪問支援 圏域のニーズに応じた地域版研修	4人(病院) 20件 延べ1,500件 5件 4回		・県が指定する県内15全ての地域医療拠点病院においての相互派遣研修を実施 ・居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用率	・1回(人)の相互派遣研修を実施(1年当たり3~4人、通算5年で15人) ・11.1%(H31年3月) 12.2%(令和6年4月)	
	48	感染症専門人材育成事業	熊本大学病院に寄附講座を設置し、感染症専門医の育成、感染症対策に関する研修等を行うことで、県全域で感染症に対応できる医療提供体制の充実・強化を図る。	熊本県、熊本市(熊本大学病院)		50,750	38,250	50,750	38,250	県内の感染症専門医の育成 医療対策に関連する研究 医療従事者向けに医療技術・知識の共有			県内の感染症専門医数	令和4年12月1日時点:20人 令和8年度末:33人 (3年間は日本感染症学会が指定した研修施設で研修を受ける必要があること等により、5年間の事業として計画している。)	
	49	歯科衛生士確保対策事業	県歯科医師会が行う、歯科衛生士確保のための県内高校生への説明会等の実施及び就業歯科衛生士の離職防止を目的とする研修、潜在歯科衛生士に対する復職支援研修等の実施に対する助成。	熊本県歯科医師会		2,200	2,200	2,200	2,200	高校の進路指導教員や保護者に対する職業説明会の開催 歯科医師等に対する就業歯科衛生士の離職防止のための研修会等の開催、就業規則の作成等支援 インターンシップの実施、再就業支援、合同説明会 歯科衛生士の周知 県や市町村広報依頼	3回 2回 1回 2回		県内歯科衛生士数 歯科衛生士受験者数	2,600人(R2年度) 172人(R4年度)	
	事業区分4 計						793,909	730,066	685,762	624,503					
6: 勤務医の労働 時間短縮に向け た体制の整備 に関する事業	50	地域医療勤務環境改善体制整備事業	地域医療に特別な役割があり、かつ、過酷な勤務環境であると県知事が認める医療機関が策定した「勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画」に基づく取組みに要する経費に対する助成。	県内医療機関		150,000	75,000	39,877	39,877	補助対象医療機関数	5病院		特定行為研修を受講した看護師数の増加	R2年12月:46人(受講中含む) R5年度末:174人	
	事業区分6 計						150,000	75,000	39,877	39,877					
合計						2,335,131	1,962,565	1,882,325	1,601,873						
				区分ごとの内訳	事業区分1-1	980,794	777,976	802,346	605,865						
					事業区分1-2	225,720	225,720	225,720	225,720						
					事業区分2	184,708	153,803	128,620	105,908						
					事業区分4	793,909	730,066	685,762	624,503						
					事業区分6	150,000	75,000	39,877	39,877						

令和5年度(2023年度)地域医療介護総合確保基金(医療分)事業 目標達成状況一覧

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度											
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)				成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標		実績		目標		実績	
1-1: 地域医療構想 の達成に向けた 医療機関の 施設又は設備 の整備	3	がん診療基盤整備事業	がん診療機能の拡充のための設備整備を行う医療機関に対する助成	熊本大学病院	がん診療施設設備整備事業	255,004	62,259	246,139	59,674	・がん専門相談員ワーキンググループの開催数 ・がん診療連携拠点病院が開催する緩和ケア研修会の開催数 ・生殖医療に関する研修会の開催数 ・設備整備数	4回	4回	各医療圏において中心となつてがんの診断、治療をおこなう医療機関の年間新規入院がん患者数	27,000人(令和3年) 27,947人(令和4年)	27,000人(令和3年) 29,272人(令和4年)		
			がん緩和ケアの連携を図るため、他施設・多職種間の連携体制の構築及び医療関係者・介護関係者等の人材育成等に対する助成	熊本大学病院	緩和ケア提供体制発展事業	23,825	23,825	21,431	21,431		16回	16回					
			医療提供内容の連携のため、がん専門相談員のワーキンググループ及び研修の支援、地域連携クリティカルパスの円滑な運用等に要する経費	熊本県	がん相談機能発展事業	24,000	24,000	23,004	23,004		2回	2回					
			妊娠を望む若い世代のがん患者で、がんの治療が妊ように悪影響を及ぼす可能性のある症例を治療前に把握し、適切な情報提供や地域とのネットワークの構築に対する助成	熊本大学病院	がん・生殖医療提供体制強化事業	7,365	7,365	7,242	7,242		8病院	8病院					
			計			310,194	117,449	297,816	111,351								

(単位:千円)

事業区分	R5事業 No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度							
						事業費 (計画)	うち基金	事業費 (実績)	うち基金	実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)	
										目標	実績	目標	実績

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度										
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)			成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金		うち基金		目標	実績	目標	実績			
4: 医療従事者の確保	26	糖尿病発症・重症化予防対策支援事業	熊本大学病院に配置するコーディネーター(特任助教)を中心とした以下の事業実施に対する助成 糖尿病専門医・日本糖尿病療養指導士の養成 熊本糖尿病療養指導士の養成 熊本糖尿病療養指導士の養成 二次保健医療圏毎に周知啓発・意見交換を実施 糖尿病専門医からかかりつけ医療機関(糖尿病連携医等)や熊本地域糖尿病療養指導士への訪問等による理解促進、助言指導 DM熊友バスの活用促進(バスの改定含む)及び糖尿病ネットワーク研究会等の連携促進事業や糖尿病予防事業を通じ、糖尿病重症化予防のために連携した医療提供を行う医師・歯科医師等の人材の確保	熊本大学病院		13,000	13,000	11,258	11,258	-1糖尿病専門医養成 -2日本糖尿病療養指導士養成 熊本地域糖尿病療養指導士養成 二次保健医療圏毎の周知啓発・意見交換 訪問による理解促進、助言指導回数 DM熊友バスの活用促進、連携促進事業及び糖尿病予防事業による啓発	-1年3回 -2勉強会年6回、症例検討会年1回、直前ゼミ年1回 県内8か所×10回 10圏域 1~3回/年 10圏域4回 40回 糖尿病ネットワーク研究会の開催 10圏域 1回/1~2年(連携強化圏域は年1回) 糖尿病予防フォーラムの開催 10圏域 1回/1~2年	3回 勉強会6回、症例検討会1回、直前ゼミ実施なし(新型コロナウイルス感染症の影響) 10圏域各1回 実施なし(新型コロナウイルス感染症の影響) 糖尿病ネットワーク研究会3圏域、県下一斉1回 糖尿病予防フォーラム実施なし(新型コロナウイルス感染症の影響)	糖尿病専門医数 熊本地域糖尿病療養指導士数 DM熊友バス送致数(中核病院)	100人 1,132人 1,800冊	103人(R5年度末) 1,180人(R5年度末) 1,900冊(R5年度末)	106人(R5年度末) 1192人(~R5年度末累計) 1320冊(R5年度送致数)
	27	神経難病診療態勢構築事業	熊本大学病院が行う以下の事業に対する助成 熊本大学病院に「神経難病診療センター」の設置・運営 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士等の医療従事者を対象とした神経難病専門医療従事者の養成(認定制度) 神経難病診療支援ネットワークシステムの構築 神経難病に係る診療支援及び医師への指導(全身性アミロイドーシス等の専門医が少なく、診断が困難な神経難病について、診療支援や情報提供を行い、疾患の早期かつ正確な診断及び治療を行う。)	熊本大学病院		26,000	26,000	26,000	26,000	年間6回の講演会、ハンズオン・セミナー、ワークショップを開催。 脳神経内科医が少ない地域である天草圏域、阿蘇圏域、荒尾市、菊池圏域及び球磨圏域等で、神経難病に関する研修講座インターネット講演会及びDVD学習を活用した講習を実施。 令和3年7月に「神経難病診療センター」を熊本大学病院内に設置し、令和4年度より「神経難病診療センター」を本格運用開始。情報共有システムを活用し、神経難病レジストリーシステムを構築。 臨床検査技師及び脳神経内科を専門としていない医師に対して診断技術向上を目的とした、組織学的診断、質量分析による解析の実習等、神経難病診療支援を毎月実施。	・神経難病の専門的診療が困難と考えられる天草圏域と人吉圏域で2回出張講習会を開催。その他、インターネット講演会、DVD学習を活用した講習を実施。 ・神経難病レジストリーシステムに登録した191名について、追跡調査を実施。	令和5年度神経難病専門医療従事者育成	100名(医師20名、コメディカル80名)を育成し、認定証を発行	神経難病医療従事者終了者184名(医師12名、コメディカル172名)を育成し、認定証を発行		
	30	医科歯科病診連携発展事業(がん診療)	がん診療における医科歯科連携を県内全域に拡充するために、医科歯科連携協議会の開催や、がん診療の医科歯科連携に関わる人材育成のための研修会を開催する。	熊本県歯科医師会		1,521	1,521	1,520	1,520	医科歯科連携協議会開催数 がん診療における医科歯科連携に係る研修開催数	2回 -1.がん診療拠点病院の医師 -2.医療従事者対象:1回 -3.歯科医師対象:2回 -4.全体(多職種)研修:1回	がん診療医科歯科連携紹介患者数	年間2,000人(令和5年度末)	年間4,441件(令和5年度末)		

(単位:千円)

事業区分	R5事業 No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度							
						事業費 (計画)	うち基金	事業費 (実績)	うち基金	実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)	
										目標	実績	目標	実績
合 計						2,335,131	1,962,565	1,878,109	1,597,657				
				区分ごとの内訳	事業区分1-1	980,794	777,976	802,346	605,865				
					事業区分1-2	225,720	225,720	225,720	225,720				
					事業区分2	184,708	153,803	124,404	101,692				
					事業区分4	793,909	730,066	685,762	624,503				
					事業区分6	150,000	75,000	39,877	39,877				

令和5年度(2023年度)地域医療介護総合確保基金(医療分)事業 目標達成状況一覧

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度				実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)		
						事業費(計画)		事業費(実績)		実績	実績	実績	実績	
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金					
1-1: 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	1	地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	県内の医療機関、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等におけるICTを活用した地域医療等情報ネットワーク(くまもとメディカルネットワーク)の構築に対する助成	熊本県医師会	- (R2計画(執行残対応))	19,998 120,000	19,925 120,000	62,919	62,903	ネットワーク構築施設数	191施設	ネットワークに参加している県民(患者等)数	90,867人(令和5年3月末) 110,000人(令和6年3月末)	
	2	病床機能分化・連携事業	複数の医療機関で行う病床機能の再編について、再編に関する基本計画・構想策定に対する助成 病床機能の分化・連携の調査・研究に対する助成	県内医療機関	病床機能転換・再編等推進事業	149,154	149,154	74,893	74,893	-1対象医療機関数(ハード整備) -2対象医療機関数(基本計画・構想策定) -1対象医療機関数(機器整備事業) -2対象団体数(養成事業)対象医療機関数 医師派遣対象医療機関 アドバイザー派遣調整会議数 -1全体のコーディネートを担う機関 -2地域のコーディネートを担う機関 研修会等開催圏域数:2圏域以上	-1:4施設 -2:1施設 -1:19施設 -2:1団体 :15施設 :10か所 -1:1か所 -2:18か所 :2圏域以上	基金を活用して複数の医療機関で行う病床機能の再編に関するハード整備施設数 訪問診療を実施する病院・診療所数	4施設 481施設 534施設(R5)	
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する機器整備事業に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	26,664	26,664	24,291	24,291					
			回復期病床機能を有する医療機関が実施する、回復期機能の強化に向けた養成事業(専門職の連携強化・資質向上)に対する助成	県内医療機関	回復期病床機能強化事業	1,000	1,000	316	316					
			地域医療構想アドバイザーの活動経費及び都道府県主催研修会の開催経費	熊本県	地域医療構想推進事業	4,728	4,728	110	110					
			災害時にも対応可能な他業種連携体制の整備・促進に関し、研究・調査や普及のための講習会開催等取組みを行う医療機関に対する助成	県内医療機関	災害保健医療機能分化・連携促進事業	20,000	20,000	19,970	19,970					
			地域の医療機関間の役割分担・連携強化に向けたネットワークを構築するために必要な医師派遣に対する経費	熊本大学病院	医師確保対策事業	120,000	115,000	240,000	230,000					
	各医療機関の病床機能や空床情報等を共有し、在宅療養患者の急変時対応や入院支援に取り組むためのコーディネートを行う機関を県及び各地域に設置するための経費	郡市医師会	在宅医療サポートセンター事業	52,883	52,883	46,354	46,354							
	計						494,429	484,429	405,934	395,934				
	3	がん診療基盤整備事業	がん診療機能の拡充のための設備整備を行う医療機関に対する助成	熊本大学病院	がん診療施設設備整備事業	255,004	62,259	246,139	59,674	がん専門相談員ワーキンググループの開催数 がん診療連携拠点病院が開催する緩和ケア研修会の開催数 生殖医療に関する研修会の開催数 設備整備数	4回 16回 2回 8病院	各医療圏において中心となってがんの診断、治療をおこなう医療機関の年間新規入院がん患者数	27,000人(令和3年) 27,947人(令和4年)	
がん緩和ケアの連携を図るため、他施設・多職種間の連携体制の構築及び医療関係者・介護関係者等の人材育成等に対する助成			熊本大学病院	緩和ケア提供体制発展事業	23,825	23,825	21,431	21,431						
医療提供内容の連携のため、がん専門相談員のワーキンググループ及び研修の支援、地域連携クリティカルパスの円滑な運用等に要する経費			熊本県	がん相談機能発展事業	24,000	24,000	23,004	23,004						
妊娠を望む若い世代のがん患者で、がんの治療が妊ように悪影響を及ぼす可能性のある症例を治療前に把握し、適切な情報提供や地域とのネットワークの構築に対する助成			熊本大学病院	がん・生殖医療提供体制強化事業	7,365	7,365	7,242	7,242						
計						310,194	117,449	297,816	111,351					
4	高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	NICUから他の病床機能を有する病床等へ移行を促進するための窓口を設置し、移行先の医療機関等と連携を行う熊本大学病院小児在宅医療支援センターの運営に対する助成	熊本大学病院	-	36,173	36,173	35,677	35,677	相談件数(実) 研修会	700件(R5年度) 15回(R5年度)	本県NICUの平均入院期間	20.8日(令和4年度見込み) 20.0日(令和5年度)		
事業区分1-1 計						980,794	777,976	802,346	605,865					
1-2: 地域医療構想の達成に向けた病床の機能又は病床数の変更に関する事業	5	単独支援給付金支給事業	医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編の実施に伴い、減少する病床数に応じた給付金を支給する。	県内医療機関	-	225,720	225,720	225,720	225,720	対象となる医療機関数	8医療機関	令和5年度基金を活用して再編を行う医療機関及び病床機能毎の病床数	医療機関数 8医療機関 急性期病床 148床 2床 慢性期病床 39床 17床	
	事業区分1-2 計						225,720	225,720	225,720	225,720				

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度								
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)		
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績	
2: 居宅等における 医療の提供	6	在宅医療連携推進事業	在宅医療を取り巻く現状把握、課題の抽出を行うとともに、今後の在宅医療連携体制のあり方等について検討を行うため、医療・介護・福祉・行政等の多職種で構成する在宅医療連携体制検討協議会等(全県版、地域版)の設置・運営を行う	熊本県		5,824	5,824	2,352	2,352	熊本県在宅医療連携体制検討協議会 在宅医療連携体制検討地域会議	年1回程度 10保健所で1回程度	訪問診療を実施する病院・診療所数	481施設 534施設(R5)	
	7	在宅歯科医療機能強化事業	訪問歯科診療に関する相談対応・調整、地域歯科医師会との連絡・調整、人材育成、普及啓発等の実施に対する助成 訪問歯科診療を行う歯科診療所が安心・安全な在宅歯科医療を実施する為に必要な機器整備に要する経費に対する助成	熊本県歯科医師会 歯科診療所		15,773	15,773	14,977	14,977	訪問歯科診療調整件数 摂食嚥下機能障害に対応できる歯科医療従事者数 在宅訪問歯科診療用機器整備助成医療機関数	430件 25人 10医療機関	在宅歯科医療の提供体制の構築・充実に取り組む地域数	2か所(令和2年4月) 10か所(令和6年3月)	
	8	訪問看護サポート強化事業	訪問看護に係る課題に対応し、経営支援・人材確保・質の向上に向けた取組みを実施する訪問看護総合支援センターの運営に要する経費への助成	熊本県看護協会		21,585	21,585	21,169	21,169	アドバイザー派遣件数 訪問看護ステーションの相談支援件数 訪問看護等人材育成研修開催回数 参加人数 訪問看護人材確保に向けた研修・実習等開催回数・参加人数	5件 1,200件 3回(種類):110人 2回(種類):50人	居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用者の割合に係る国平均値との差(現状の国平均値との差(3.3ポイント))を2025年までに0に近付ける	3.3ポイント(令和2年(2020年)7月) 1.5ポイント以内(令和6年(2024年)3月)	
	9	小児訪問看護ステーション機能強化事業	訪問看護ステーションに対する相談窓口の運営、小児訪問看護の技術的支援を行う小児在宅支援コーディネーターの配置、小児訪問看護技術を向上させるための研修の実施に対する経費	熊本県		4,600	4,600	4,956	4,600	相談件数 研修会(訪問看護技術向上)開催数 研修会(多職種連携)開催数	20件 1件 1件	小児訪問看護に取り組む訪問看護ステーション数	81か所(令和4年度末見込み) 85か所(令和5年度末)	
	10	認知症医療等における循環型の仕組みづくりと連携体制構築事業	認知症専門医養成コースの設置・運営に対する助成 認知症疾患医療センターが実施する認知症サポート医の資質向上のための取組への助成	熊本大学病院(熊本県基幹型認知症疾患医療センター)		20,000	20,000	17,624	17,624	認知症専門医の養成者数(日本老年精神医学会又は日本認知症学会認定の専門医等) 認知症サポート医向け資質向上研修等の参加者数	2か年で3名 年間120名	認知症疾患医療センターの新規外来患者に係る診療予約から受診までの待機期間	平均約1.6か月(令和3年度) 1か月以下(令和5年度)	
	11	若年性認知症に係る医療・福祉的就労支援事業	障害就労機関に受入促進に係る協力依頼を行うと共に、医療機関、介護事業所、市町村等へ事業の周知・啓発等を行うことで、若年性認知症の方の就業(受入)先の拡大、並びに医療・介護・福祉・行政等の連携構築を目的とする地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関へのコメディカルスタッフ配置等に対する助成	地域拠点型・連携型認知症疾患医療センター受託医療機関		5,098	5,098	4,628	4,628	・就労支援事業所を訪問し、医学的知識・ノウハウ等を教授した件数 ・医学的知識・ノウハウ等を教授するための研修会の開催回数	・60件 ・5回(5圏域の二次保健医療圏域にて各1回)	認知症疾患医療センターにて診療、診断後等支援を行っている若年性認知症の方で、福祉的就労に繋がった人数	0人(R3) 20人かつ10圏域の二次保健医療圏に1人以上(R5)	
	12	障がい児・者歯科医療提供体制強化事業	障がい児・者の在宅歯科医療を含む診療体制において中核的な役割を担う口腔保健センターにおける診療体制強化と地域の歯科医療人材育成研修に対する助成	熊本県歯科医師会		17,400	15,400	17,400	15,400	・センター歯科医師等による地域の歯科診療所や施設等への技術支援(センターへの受入れによる技術支援を含む) ・センターでの専門治療(IVS静脈鎮静法等)	・48回 ・48回	・センターと地域とのネットワークづくり ・障がい児・者を受入れ可能な歯科診療所数	・未構築 3圏域 ・R4年3月:163施設 R5年3月:180施設	
	13	在宅医療に係る特定行為看護師等養成支援事業	特定行為研修や認定看護師等の資格取得に要する入学金や授業料等に対する助成	医療機関 熊本県 熊本県看護協会	(R2計画(執行残対応)) (計)	13,630 13,630 27,260	13,630 13,630 27,260	27,260 27,260	27,260 27,260	入学金、授業料、実習費及び教材費等に対する助成 特定行為研修制度に関する普及啓発研修会	35人 2回程度	専門性の高い看護職員数	(R3.12月現在) (R5年度末) (1)認定看護師 356人 452人 (2)認定看護管理者 84人 98人 (3)特定行為研修受講者 32人 174人	
	14	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	熊本県薬剤師会		52,116	26,336	41,045	20,689	・協議会の開催 ・施設(無菌調剤室)整備 ・研修会(地域包括ケアに関する研修、無菌調剤に関する研修) ・県民向けアンケートの実施 ・県民公開講座及び街頭キャンペーン	・年5回程度 ・年2地域(-令和5年度まで) ・年5回以上 ・1回 ・年1回以上	研修認定薬剤師数新規認定	100人以上(令和5年度)	
	15	重度障がい者居宅生活支援事業	医療的ケアが必要な重度障がい児者を新たに受け入れる事業所が実施する、受け入れのために必要となる送迎用自動車等の備品の購入費用の一部助成 医療型短期入所事業所として新規に指定を受けた医療機関が実施する、介護体制の確立、受け入れを促進するため、特別な支援が必要な重度の障がい児者を受け入れる際に、障がい特性に応じてヘルパーの派遣による常時付き添いなどの特別な支援を行った場合に要した費用の一部助成(開設当初の一定期間)	医療法人、社会福祉法人、NPO法人等障害福祉サービス事業所等を運営する法人		14,387	11,262			設備整備施設数 ヘルパー派遣日数	3施設(医療型短期入所事業所1,他医療的ケア児を日中受け入れる事業所2) 計93日	医療型短期入所事業所数(熊本市を除く) の他医療的ケア児を受け入れる事業所数(熊本市を除く)	14カ所(令和4年度末) 15カ所(令和5年度末(見込み)) 22カ所(令和4年度末) 24カ所(令和5年度末(見込み))	
	16	地域リハビリテーション人材育成研修事業	在宅生活を支援する多職種間の理解・連携を深める研修やリハビリテーションの初心者や離職者が地域活動について学ぶ研修会開催に対する助成。	熊本県理学療法士協会		665	665	253	253	研修開催	年に2回以上、受講者30人以上。	・高齢者人口あたりの地域密着リハビリテーションセンター数が少ない熊本、菊池、天草圏域において1以上のセンター数の増加。 ・全圏域において在宅医療サポートセンターとリハビリテーションセンターの連携を図る。		
	事業区分2 計						184,708	153,803	124,404	101,692				

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度										
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)				
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績			
4: 医療従事者の 確保	17	かかりつけ薬剤師・薬局機能強化事業	熊本県薬剤師会が実施するかかりつけ薬剤師・薬局の機能強化のために行う薬剤師確保マッチングシステムの運営に対する助成	熊本県薬剤師会	-	2,200	1,100	2,200	1,100	薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	5人以上		薬剤師確保マッチングシステムによる薬剤師の就業者数	令和5年度 5人以上		
	18	医師修学資金貸与事業	地域医療を担う医師を養成するため、知事が指定する病院等で一定期間勤務することを返還免除の条件とする修学資金貸与に対する経費。	熊本県	-	49,649	49,649	48,223	48,223	医学生に対する修学資金貸与者数	・新規貸与者数:8名(募集定員8名のうち臨時定員5名) ・継続貸与者数:24名		医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)		
	19	地域医療支援センター事業(運営)	医師の地域偏在を解消することを目的に、地域医療に従事する医師のキャリア形成支援と一体的に、医師不足医療機関の医師確保の支援を行う地域医療支援センター(熊本県地域医療支援機構)の運営に対する経費。	熊本県(熊本大学病院)	-	39,332	39,332	32,460	32,460	・医師派遣・あっせん数 ・義務年限中の地域卒業医師数に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合	・2医療機関 ・100%		医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	33人(令和5年4月) 43人(令和6年4月)		
	20	医師・臨床研修医確保対策事業	全国の医師・医学生の本県への興味・関心を喚起させ、就業・定着につなげるために、県内の臨床研修病院を紹介する冊子等の作成に係る経費 臨床研修医確保のため、臨床研修病院合同説明会においてPR活動を実施するための経費 臨床研修指導医養成のための研修ワークショップ開催に係る経費	熊本県 熊本大学病院	-	(R2計画(執行残対応))	8,473	8,473	8,927	8,927	(1)広報グッズの作成 (2)臨床研修病院合同説明会参加回数 (3)臨床研修指導医研修ワークショップ開催数	(1)マスクシール5,000シート (2)2回 (3)1回		初期臨床研修医のマッチング率	63.6%(令和4年10月) 69.9%(令和5年10月)	
						(計)	16,946	16,946								
							5,040	5,040								
	21	地域医療支援センター事業(女性医師及び子育て医師支援事業)	女性医師及び子育て医師への就業継続支援に向けた研修会の開催、復職支援コーディネーターの配置及びメンター制度の構築による相談体制の充実、講習会参加時の無料一時保育等の就業継続支援に対する経費	熊本県(熊本大学病院、一般社団法人熊本市医師会)	-	5,040	5,040	8,517	8,517	・女性医師等への就業継続支援に向けた研修会等の開催数 講演会・学会参加時の一時保育あっせん数	・2回 ・30件		県内医療施設に従事する女性医師数	932人(平成30年12月時点) 1,076人(令和5年12月時点)		
	22	熊本県地域医療対策協議会の運営	本県における医師確保対策の具体的な実施に係る関係者間の協議・調整を行う熊本県地域医療対策協議会の運営や関係者との必要な調整に対する経費。	熊本県	-	(R2計画(執行残対応))	2,100	2,100	1,455	1,455	熊本県地域医療対策協議会の開催回数	4回		自治医科大学卒業医師及び地域産科医師の地域の医療機関への配置人数	46人(令和5年4月) 56人(令和6年4月)	
						(計)	4,200	4,200								
							17,585	17,585								
	23	産科医等確保支援事業	県内分娩取扱医療機関が実施する産科医等への分娩手当支給に対する助成	県内分娩取扱医療機関	-	17,585	17,585	30,200	30,200	手当支給者数 手当支給施設数	・240人 ・24施設		・手当支給施設の産科・産婦人科医師数 ・分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	・109人(令和4年度末) 115人(令和5年度末) ・9.0人(令和5年度)		
	24	産科医等育成支援事業	卒後研修指導施設が実施する産科研修医手当支給に対する助成	公益社団法人日本産婦人科学会が指定する卒後研修指導施設(熊本大学病院)	-	(R2計画(執行残対応))	1,100	1,100	1,450	1,450	手当支給者数 手当支給施設数	・10人 ・1施設		・手当支給施設の産婦人科専門医数 ・分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	・17人(令和4年度末) 22人(令和5年度末) ・9.0人(令和5年度)	
						(計)	2,200	2,200								
						1,482	1,482									
25	新生児医療担当医確保事業	NICU医療機関が実施する新生児担当医手当支給に対する助成	NICUを有する医療機関(熊本大学病院、福田病院)	-	1,481	1,481	2,416	2,416	手当支給者数 手当支給施設数	・25人 ・2施設		手当支給施設の新生児担当医数	31人(令和4年度末) 35人(令和5年度末)			
26	糖尿病発症・重症化予防対策支援事業	熊本大学病院に配置するコーディネーター(特任助教)を中心とした以下の事業実施に対する助成 糖尿病専門医・日本糖尿病療養指導士の養成 熊本糖尿病療養指導士の養成 二次保健医療圏毎に周知啓発・意見交換を実施 糖尿病専門医からかかりつけ医療機関(糖尿病連携医等)や熊本地域糖尿病療養指導士への訪問等による理解促進、助言指導 DM熊友バスの活用促進(バスの改定含む)及び糖尿病ネットワーク研究会等の連携促進事業や糖尿病予防事業を通じ、糖尿病重症化予防のために連携した医療提供を行う医師・歯科医師等の人材の確保	熊本大学病院	-	(R2計画(執行残対応))	13,000	13,000	11,258	11,258	-1糖尿病専門医養成 -2日本糖尿病療養指導士養成 熊本地域糖尿病療養指導士養成 二次保健医療圏毎の周知啓発・意見交換 訪問による理解促進、助言指導回数 DM熊友バスの活用促進、連携促進事業及び糖尿病予防事業による啓発	-1年3回 -2勉強会年6回、症例検討会年1回、直前ゼミ年1回 県内8か所×10回 10圏域 1~3回/年 10圏域4回 40回 糖尿病ネットワーク研究会の開催 10圏域 1回/1~2年(連携強化圏域は年1回) 糖尿病予防フォーラムの開催 10圏域 1回/1~2年		糖尿病専門医数 熊本地域糖尿病療養指導士数 DM熊友バス発送数(中核病院)	100人 103人(R5年度末) 1,132人 1,180人(R5年度末) 1,800冊 1,900冊(R5年度末)		
					(計)	2,963	2,963									
27	神経難病診療態勢構築事業	熊本大学病院が行う以下の事業に対する助成 熊本大学病院に「神経難病診療センター」の設置・運営 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士等の医療従事者を対象とした神経難病専門医療従事者の養成(認定制度) 神経難病診療支援ネットワークシステムの構築 神経難病に係る診療支援及び医師への指導(全身性アミロイドーシスの専門医が少なく、診断が困難な神経難病について、診療支援や情報提供を行い、疾患の早期かつ正確な診断及び治療を行う。)	熊本大学病院	-	26,000	26,000	26,000	26,000	・年間6回の講演会、ハンズオン・セミナー、ワークショップを開催。 ・脳神経内科医が少ない地域である天草圏域、阿蘇圏域、荒尾市、菊池圏域及び球磨圏域等で、神経難病に関する研修講座インターネット講演会及びDVD学習を活用した講習を実施。 ・令和3年7月に「神経難病診療センター」を熊本大学病院内に設置し、令和4年度より「神経難病診療センター」を本格運用開始。情報共有システムを活用し、神経難病レジストリーシステムを構築。 ・臨床検査技師及び脳神経内科を専門としない医師に対して診断技術向上を目的とした、組織学的診断、質量分析による解析の実習等、神経難病診療支援を毎月実施。		令和5年度神経難病専門医療従事者育成	100名(医師20名、コメディカル80名)を育成し、認定証を発行				
28	災害医療研修強化事業	地域災害コーディネーター等を対象とした災害医療コーディネーター研修・訓練を行う基幹災害拠点病院(熊本赤十字病院)	基幹災害拠点病院(熊本赤十字病院)	-	(R2計画(執行残対応))	904	904	1,311	1,311	研修・訓練開催数 研修・訓練参加者数	1回 30人		地域災害医療コーディネーター、業務調整員の養成数	28人(令和4年度末) 28人(令和5年度末) 業務調整員43人(令和3年度末) 47人(令和4年度末) 50人(令和5年度末)		
					(計)	1,807	1,807									

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費(計画)		事業費(実績)		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
						うち基金	うち基金	うち基金	うち基金	目標	実績	目標	実績		
4: 医療従事者の 確保	29	災害歯科医療研修強化事業	歯科医師等と対象とした災害時の歯科保健医療に関する研修を行う歯科医師会に対する補助	熊本県歯科医師会		1,000	1,000	968	968	研修・訓練開催数:2回 研修・訓練参加者数:60人	2回 60人		災害時の歯科保健医療を担う歯科医師等の育成	60人(令和5年度末)	
	30	医科歯科病診連携発展事業(がん診療)	がん診療における医科歯科連携を県内全域に拡充するために、医科歯科連携協議会の開催や、がん診療の医科歯科連携に関わる人材育成のための研修会を開催する。	熊本県歯科医師会		1,521	1,521	1,520	1,520	医科歯科連携協議会開催数 がん診療における医科歯科連携に係る研修開催数	2回 -1.がん診療拠点病院の医師 -2.医療従事者対象:1回 -3.歯科医師対象:2回 -4.全体(多職種)研修:1回		がん診療医科歯科連携紹介患者数	年間2,000人(令和5年度末)	
	31	看護師養成所等運営費補助事業	県内の看護師等養成所の運営に関する助成	県内看護師等養成所(市町村立除く)		220,162	220,162	220,162	220,162	運営費を助成する養成所数	11養成所(15課程)		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	32	医療勤務環境改善支援センター事業	医療法第30条の21の規定により県が設置する「熊本県医療勤務環境改善支援センター」の運営に関する経費	熊本県(熊本県医師会)		19,481	19,481	12,830	12,830	センターの支援等により勤務環境改善計画を策定する医療機関数	10医療機関		勤務環境改善計画の策定病院数 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	103病院(R4年3月) 120病院(R5年度末) 8.9%(R3年度) 8.2%(R5年度末)	
	33	病院内保育所運営費補助事業	県内の医療機関が設置する病院内保育所の運営に必要な給与に対する助成	県内医療機関		65,533	60,432	65,533	60,432	病院内保育所運営補助医療機関数	24医療機関		病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	34	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	看護職員を始めとした、医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのために行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備・システムや機器等の導入に係る設備整備に対する助成	県内医療機関		3,858	3,858	3,858	3,858	補助医療機関	5医療機関		病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	35	新人看護職員研修事業	新人看護職員研修を行う研修責任者等を養成するための研修の実施 地域の中核となる病院が、地域の中小規模の医療機関等の新人看護職員等を受け入れて行った研修に係る経費に対する助成	熊本県(熊本県看護協会) 県内医療機関		5,966	5,966	5,966	5,966	養成研修実施回数 受入研修実施病院数	研修責任者 1回 教育担当者 1回 実地指導者 1回 5病院		病院新卒常勤者離職率	8.7%(R元年度末) 6.3%(R5年度末)	
	36	圏域看護職員連携強化推進事業	圏域ごとの看護連携強化のための取組(検討会議、研修等)	熊本県		559	559	559	559	圏域代表者等研修 圏域検討会議、各保健所管轄地域別研修	1回 各20回		「適正・能力の不足」による離職者数(熊本市を除く)	74人/年(R元年度末) 45人/年(R5年度末)	
	37	看護教員等継続教育推進事業	看護師等学校養成所の専任教員の看護実践指導能力の向上を図るための研修及び医療機関等の実習指導者が、効果的な指導ができるように必要な知識と技術を習得させるための実習指導者養成講習会の実施	熊本県(熊本県看護協会)		3,796	3,796	3,796	3,796	看護教員継続教育研修会 実習指導者講習会(通常分)(特定分野)	通常分:1回(40日)開催、受講者50名、 特定分野:1回(6日)開催、受講者20名		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	38	ナースセンター事業	無料職業紹介事業、短時間正規雇用など多様な勤務形態等の導入や総合相談窓口の設置、離職者の届出、看護職の確保定着検討事業、セカンドキャリア支援研修会等	熊本県(熊本県看護協会)		28,536	16,876	28,536	16,876	ハローワークでの出張窓口設置数	10か所(毎月1回以上の開設)		ナースセンターの支援による看護職員の再就業者数 県内出身看護学生の県内就業率 病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末) 75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末) 9.7%(R2年度末) 8.2%(R5年度末)	
	39	潜在看護職員等再就業支援研修事業	医療の高度化・専門化及び高齢化の進展により、医療や介護現場での看護職員の需要が増大しており、看護職員の確保の一つの方策として結婚や子育て等で離職している潜在的な看護職員の再就業促進に要する経費	熊本県(熊本県看護協会)		9,600	9,600	9,600	9,600	採血・注射演習会 再就業支援看護技術研修会 フォローアップ研修会	23回(受講者数:延べ100人) 12回(受講者数:延べ143人) 1回(受講者数:延べ21人)		ナースセンターの支援による再就業者数	479人/年(R3年度末) 624人(R5年度末)	
	40	高校生の一日常見体験・看護学生体験事業	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日常見体験と一日看護の体験、看護職員による学生向け出前講座及び進路指導担当者向け説明会に対する経費	熊本県(熊本県看護協会)		1,994	1,994	1,994	1,994	一日常見体験 一日看護学生体験 学生への出前講座 進路指導担当者向け説明会	体験者数:延べ800人 体験者数:延べ200人 受講者数:延べ300人(10校) 受講者数:延べ30人(2校)		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	41	看護師等修学資金貸与事業	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する学校養成所の在学者に対する修学資金	熊本県		66,009	35,896	66,009	35,896	学校養成所在学者への修学資金貸与	170名(内訳) 県内学生一般枠(県内全域への就業希望者)80名 地域枠(熊本市を除く地域への就業希望者)90名		県内出身看護学生の県内就業率	75.4%(R3年度末) 80%(R5年度末)	
	42	小児救急医療拠点病院運営事業	小児救急医療拠点病院の医療従事者確保のための運営に対する助成	一般社団法人熊本県医師会(熊本地域医療センター) 一般社団法人天草郡市医師会(天草地域医療センター)		50,000	50,000	50,000	50,000	運営費を補助する小児救急医療拠点病院数	2病院		小児救急医療体制の確保(小児科医数の確保)	熊本地域医療センター 小児科医数:5名(令和4年度末) 5名(令和5年度末) 天草地域医療センター 小児科医数:3名(令和4年度末) 3名(令和5年度末)	
	43	子ども医療電話相談事業	夜間や休日に起きた子どもの急な病気の対処や怪我の応急処置について看護師等による電話相談を実施する経費	熊本県(熊本県医師会)		22,741	22,741	22,741	22,741	子ども医療電話相談の相談件数	20,000件(令和4年度見込み) 20,000件(令和5年度)		急病により救急搬送される乳幼児の軽症者割合	58.9%(令和4年末見込み) 58.5%(令和5年末)	
44	産科・小児科体制強化事業	県内医学生・臨床研修医の産科又は小児科学会等への参加費用助成 東京などで開催される合同説明会等における産科・小児科医師のリクルート活動経費	熊本大学病院 熊本県		2,286	2,286	69	69	産科又は小児科学会等へ参加した県内医学生・臨床研修医数 県外合同説明会等における産科・小児科リクルート回数	30人 1回		分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数 医療施設従事小児科医師数	9.0人(令和5年度) 267人(令和3年) 268人(令和5年)		
45	臓器移植院内コーディネーター確保・養成に係る連携構築事業	臓器移植院内コーディネーターの養成に係る経費	熊本県		5,837	5,837	4,213	4,213	移植医療推進ネットワーク協議会の開催 教育訓練	2回 教育訓練 院内コーディネーター地域研修会(3回/年) 院内コーディネーター外部研修(20名/139人)		患者の容態に応じた臓器提供に係る適切な説明の機会を確保 県内の医療機関における院内コーディネーター数の増	14件(R4.12月時点) 19件(R5末) 院内Co設置数:139名(R5.2月末) 145名(R6.3月末)		

(単位:千円)

事業区分	R5事業No	基金事業名	事業概要	実施団体	事業内訳 内訳がある場合等に記載	R5年度									
						事業費 (計画)	うち基金	事業費 (実績)	うち基金	実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
										目標	実績	目標	実績		
4: 医療従事者の 確保	46	夜間安心医療電話相談事業	夜間に県民が急な病気やケガをしたときに、夜間の医療機関受診の必要性や応急手当の方法等について、看護師等による電話相談を実施する事業の委託に要する費用	熊本県		18,533	15,164	4,317	3,532	電話相談件数	2,600件(令和4年度見込み) 2,800件(令和5年度)		電話相談による診療時間外の受診数の減少	700件(令和4年度見込み) 750件(令和5年度)	
	47	看護職キャリア支援事業	地域医療を支える看護職のキャリア形成支援の中核的役割を担う「看護職キャリア支援センター」を設置し、県が指定する15の地域医療拠点病院との相互派遣研修や、在宅医療を担う訪問看護師向けの看護実践力向上のためのオンライン研修や同行訪問、相談支援等の実施に要する経費に対する助成	熊本大学病院		10,000	10,000	10,000	10,000	看護職の相互派遣研修 相談システムによる地域の看護職支援 オンライン研修受講者 訪問支援 圏域のニーズに応じた地域版研修	4人(病院) 20件 延べ1,500件 5件 4回		・県が指定する県内15全ての地域医療拠点病院においての相互派遣研修を実施 ・居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用率	・1回(人)の相互派遣研修を実施(1年当たり3~4人、通算5年で15人) ・11.1%(H31年3月) 12.2%(令和6年4月)	
	48	感染症専門人材育成事業	熊本大学病院に寄附講座を設置し、感染症専門医の育成、感染症対策に関する研修等を行うことで、県全域で感染症に対応できる医療提供体制の充実・強化を図る。	熊本県、熊本市(熊本大学病院)		50,750	38,250	50,750	38,250	県内の感染症専門医の育成 医療対策に関連する研究 医療従事者向けに医療技術・知識の共有			県内の感染症専門医数	令和4年12月1日時点:20人 令和8年度末:33人 (3年間は日本感染症学会が指定した研修施設で研修を受ける必要があること等により、5年間の事業として計画している。)	
	49	歯科衛生士確保対策事業	県歯科医師会が行う、歯科衛生士確保のための県内高校生への説明会等の実施及び就業歯科衛生士の離職防止を目的とする研修、潜在歯科衛生士に対する復職支援研修等の実施に対する助成。	熊本県歯科医師会		2,200	2,200	2,200	2,200	高校の進路指導教員や保護者に対する職業説明会の開催 歯科医師等に対する就業歯科衛生士の離職防止のための研修会等の開催、就業規則の作成等支援 インターンシップの実施、再就業支援、合同説明会 歯科衛生士の周知 県や市町村広報依頼	3回 2回 1回 2回		県内歯科衛生士数 歯科衛生士受験者数	2,600人(R2年度) 172人(R4年度)	
事業区分4 計						793,909	730,066	685,762	624,503						
6: 勤務医の労働 時間短縮に向け た体制の整備 に関する事業	50	地域医療勤務環境改善体制整備事業	地域医療に特別な役割があり、かつ、過酷な勤務環境であると県知事が認める医療機関が策定した「勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画」に基づく取組みに要する経費に対する助成。	県内医療機関		150,000	75,000	39,877	39,877	補助対象医療機関数	5病院		特定行為研修を受講した看護師数の増加	R2年12月:46人(受講中含む) R5年度末:174人	
	事業区分6 計						150,000	75,000	39,877	39,877					
合計						2,335,131	1,962,565	1,878,109	1,597,657						
				区分ごとの内訳	事業区分1-1	980,794	777,976	802,346	605,865						
					事業区分1-2	225,720	225,720	225,720	225,720						
					事業区分2	184,708	153,803	124,404	101,692						
					事業区分4	793,909	730,066	685,762	624,503						
					事業区分6	150,000	75,000	39,877	39,877						

平成29年度地域医療介護総合確保基金(医療分)事業 目標達成状況一覧

(単位:千円)

事業区分	担当課	基金事業名	H30事業名 H30前への経過時に事業名 を変更した事業のみ記載	概要	実施団体	H29年度							
						事業費	うち基金	実施措置(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
								目標	実績	目標	実績		
1.地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	医療政策課	地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	-	県内の医療機関、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等における地域医療等情報ネットワークの構築に対する助成	県医師会	334,094	334,094	ネットワーク構築施設数	536施設	110施設	ネットワークに参加している県民(患者等)数	1664人(H28年度末) 3,000人(H29年度末)	4,227人
	医療政策課	回復期病床への機能転換施設整備事業	病床機能転換・強化事業	回復期病床への転換を行う医療機関の施設整備に対する助成	医療機関	133,399	133,339	回復期病床へ機能転換を行う医療機関数	5医療機関	7医療機関予定	29年度基金を活用して整備を行う不足している病床機能(回復期)の病床数	128床(H29年度末)	228床予定(H30年度繰越)
	医療政策課	脳卒中中等地域連携推進事業	-	脳卒中、急性心筋梗塞に係る急性期拠点病院の医療機器整備に対する助成 脳卒中地域連携クリティカルパスを活用した連携体制を整備するために要する経費	医療機関 県(県医師会)	74,019	37,299	機器を整備した急性期拠点病院数 地域連携クリティカルパス導入に関する関係者研修会等の実施区域	2病院 2区域程度	1病院 1区域程度	29年度基金を活用して整備を行う不足している病床機能(回復期)の病床数	128床(H29年度末)	228床予定(H30年度繰越)
	医療政策課	回復期リハビリテーション機能強化事業	病床機能転換・強化事業 回復期病床機能強化事業	回復期リハビリテーションを担う医療機関の機器整備に対する助成 回復期リハビリテーションを担う医療従事者のスキルアップ研修に要する経費	医療機関 県(県言語聴覚士会)	7,662	7,662	機器を整備した医療機関数 研修会開催数	2医療機関 2回	10医療機関 2回	29年度基金を活用して整備を行う不足している病床機能(回復期)の病床数	128床(H29年度末)	228床予定(H30年度繰越)
	健康づくり推進課	がん診療施設 施設・設備整備事業	がん診療基盤整備事業	がんの診断、治療を行う病院の施設及び整備の整備に対する助成	がん診断、治療を行う病院	44,207	44,207	施設を整備した医療機関数 設備を整備した医療機関数	2医療機関 6医療機関	2医療機関 4医療機関	29年度基金を活用して整備を行う不足している病床機能(回復期)の病床数	128床(H29年度末)	228床予定(H30年度繰越)
	事業区分1 小計						593,381	556,601					
2.居宅等における医療の提供	認知症対策・地域ケア推進課	在宅医療連携体制推進事業	-	在宅医療を推進するための対応策検討や連携の在り方等を検討するための協議会開催経費	県	4,215	4,215	熊本県在宅医療連携体制検討協議会開催数 在宅医療連携体制検討地域会議開催数	3回 各区域2回(熊本市区域を除く)	3回 各区域2回(熊本市を除く)	往診を行う医療機関数及び実施件数 訪問診療を行う医療機関数及び実施件数	往診 428医療機関(H26.10.1)、3,125件(H26.9月実施分) 増加(医療機関数: H29.10.1時点、実施件数: H29.9月実施分) 訪問診療 424医療機関(H26.10.1)、10,916件(H26.9月実施分) 増加(医療機関数: H29.10.1時点、実施件数: H29.9月実施分)	723件 実施件数 21,608件 訪問診療 医療機関数 613件 実施件数 7,746件
	障がい者支援課	重度障がい者居宅生活支援事業	-	在宅で重度障がい児(者)の介護を行っている家族のレスパイトケアを図るため、居宅サービスや医療的ケアを行う事業所の設置運営に対する助成	医療法人等	545	545	設備整備施設数 ヘルパー派遣日数	2施設 計93日	1 0	事業所利用者数 医療型短期入所事業所を利用した人数	644人 1,310人	3,483人 671人
	医療政策課	熊本県小児在宅医療支援センター運営事業	高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	熊本県小児在宅医療支援センターの運営に対する助成	熊本大学 医学部附属病院	35,597	35,597	相談件数 派遣医師数 小児在宅支援コーディネーター数 研修会開催数	100件 10人 20人 5回	107件(実) 11人 42人 6回 (H29年度末)	NICU平均入院日数	17.6日(H27年度) 17.8日(H29年度)	15.2日(H28年度)
	認知症対策・地域ケア推進課	多様な住まいの場における看取り支援事業	-	在宅看取りに関する実態調査、検討会の開催、看取り手引書作成等に要する経費	県 (県看護協会)	4,107	4,107	看取りに関する検討会開催数 集合研修開催地域数 施設研修開催施設数 講演会開催数	4回 2地域(県北・県央、3職種に1回ずつ) 6施設 1回	1回 2地域(県北・県央、3職種に1回ずつ) 2施設 1回	訪問看護ステーションターミナルケア加算算定数	37件(H26年分) 増加	97件(H29年度分) 九州厚生局電話確認

事業区分	担当課	基金事業名	H30事業名 H30期への意識向上事業名 を変更した事業のみ記載	概要	実施団体	H29年度									
						事業費		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)		目録		実績	
							うち基金	目録	実績	目録	実績	目録	実績		
2. 居宅等における医療の提供	認知症対策・地域ケア推進課	かかりつけ医の在宅医療機能強化事業	-	在宅医療の拡充や質の向上を図るために開催する医療関係者向けの研修会や講演会、住民向けの懇談会に要する経費に対する助成。	県医師会	1,662	1,662	かかりつけ医の在宅医療機能強化研修会の開催数 在宅医療に係る講演会の開催数 救急医療対応研修会の開催数	2回 1回 1回	2回 1回 1回	往診を行う医療機関数及び実施件数 訪問診療を行う医療機関数及び実施件数	往診 428医療機関(H26.10.1、3.125件(H28.9月実施分) 増加(医療機関数: H29.10.1時点、実施件数: H29.9月実施分) 訪問診療 424医療機関(H26.10.1)、10,916件(H26.9月実施分) 増加(医療機関数: H29.10.1時点、実施件数: H29.9月実施分)	往診 医療機関数 723件 実施件数 21,608件 訪問診療 医療機関数 613件 実施件数 7,746件		
	認知症対策・地域ケア推進課	自立支援型ケアマネジメント多職種人材育成事業	-	(1) 介護事業所における自立支援人材育成事業 介護事業所の管理者や多職種の職員等を対象に、「自立支援型マネジメント」に関する人材育成策を実施する研修会を開催し、多職種のネットワークを構築することにより、「自立支援」に向けて医療と介護サービスを一体的に提供できる連携整備を促進する 自立支援を目標に質の高いサービスを提供している事業所を自立支援優良介護事業所として認定する。 (2) 介護事業所に勤務する看護士人材育成事業 介護事業所勤務の看護職員を対象に、要介護者の要介護度の重度化の予防・自立支援を行うためのケアマネジメントに関する研修会を開催。 地域医療構想の推進に向けて、介護事業所における医療的ケアの向上を目指す。 (3) 在宅歯科従事者研修事業 在宅歯科診療に携わる歯科医師や歯科衛生士を対象に、口腔ケアや摂食嚥下や多職種連携に関する研修会を開催することにより、在宅歯科診療数の増加を目指す。	(1)県医師会 県 (2)看護協会 (3)歯科医師会	5,004	5,004	医療機関や介護事業所における自立支援人材育成研修開催数 介護事業所勤務の看護職員人材育成研修開催数 在宅歯科診療従事者研修開催数	2回 5回 8回	1回 5回 10回	要介護認定率 在宅歯科診療支援所数	要介護認定率20.5(H29.1) 低下 在宅歯科診療支援所数184ヶ所(H28.10) 増加	20.0(H30.1) 243(H30.4.1)		
	認知症対策・地域ケア推進課	訪問看護ステーション等経営強化支援事業	-	訪問看護師の人材育成、訪問看護ステーションの業務に関する相談対応やアドバイザー派遣による経営管理、看護技術面の支援に対する助成	県看護協会 九州看護大学	20,347	20,347	アドバイザー派遣件数 訪問看護ステーションの相談支援件数 訪問看護等人材育成研修開催数	5件 1,200件 8回	8件 1217件 11回	居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用者の割合	8.9%(H27年度末) 10%(H29年度末)	9% (H30年2月最新)		
	医療政策課	小児訪問看護ステーション機能強化事業	-	小児を対象とする訪問看護ステーションの相談窓口、技術的支援、研修開催に要する経費	県 (NPO法人NEXTEP)	4,580	4,580	相談件数 研修会(訪問看護ステーション)開催数 研修会(他職種連携)開催数	115件 1回 1回	62件 1回 1回 (H29年度末)	小児訪問看護に取組む訪問看護ステーション数	27か所(H27年度) 66か所(H29年度末)	63か所(H29年度末)		
	認知症対策・地域ケア推進課	認知症医療等における循環型の仕組みづくりと連携体制構築事業	-	高い専門性を有する認知症医療職を養成し、今後の認知症高齢者の増加に対応できる体制を整えるため、認知症専門職の養成コースの設置・運営等に対する助成 【「熊本モデル」認知症疾患医療機能強化事業】 市町村が実施する認知症初期集中支援推進事業の支援及び若年性認知症患者の中期以降の入退院支援等に要する経費 【市町村認知症早期発見・対応支援事業】 歯科医師、薬剤師を含む多職種による認知症連携バスの運用を検証するためのモデル事業に対する助成 【認知症多職種連携バスモデル事業】 認知症の方に適時適切なサービスを提供するため、「認知症サポート医」を活用し、循環型医療体制の整備を目指した取組みに対する助成 【循環型認知症医療体制検討事業】	熊本大学 医学部附属病院 県 (熊本県地域拠点認知症疾患医療センター) 事業者 県精神科協会	34,778	34,778	本養成コースにより認定された認知症専門医数 支援事業を実施する圏域数 認知症連携バスの運用検証認知症サポート医が実施する研修や、医療介護連携の活動等助成	5人(H28-29の2年間累計) 7圏域 モデル地域1か所、配布1000部 4か所以上	5人 2圏域(八代、上益城。残り5圏域については、予定より早く認知症初期集中支援事業がスタートしたため、事業実施する必要がなくなったため。) 荒尾市、1000部配布完了 池、阿蘇、上益城、八代)	基幹型及び地域拠点型各認知症疾患医療センター(11か所)に認知症専門医各1名以上配置体制の維持 認知症初期集中支援チームが設置された市町村数 認知症地域連携バスのICT化 くまもとメディカルネットワークとの連携 認知症診療に取組む医療機関として公表している医療機関数	維持 43市町村 ICT化に向け検討した内容を熊本県医師会が構築を主導するくまもとメディカルネットワークに反映(歯科、介護との連携等)、 524医療機関			
	認知症対策・地域ケア推進課	在宅歯科医療連携室整備事業	-	在宅患者等からの口腔ケアに関する相談、訪問歯科治療希望する患者と対応可能な訪問歯科診療所との調整、病院から在宅へ移行する際の医療・介護における調整を行う連携室の設置及び運営に対する助成	県歯科医師会	1,228	1,228	支援要請件数 相談件数	720件 240件	764件 764件	在宅歯科医療希望者(希望施設)と訪問歯科診療可能な歯科診療所とのマッチング件数	120件(H27年度末) 240件(H29年度末)	744件		
	認知症対策・地域ケア推進課	在宅歯科診療器材整備事業	-	在宅歯科医療を実施する医療機関に対して、在宅歯科医療の実施に必要な訪問歯科診療車や在宅歯科医療機器、安心・安全な在宅歯科医療実施のための機器等の整備に対する助成	歯科診療所等	5,810	5,810	機器を整備した医療機関数	16医療機関	15医療機関	在宅療養支援歯科診療所が無い市町村数	17市町村(H28.10月) 12市町村(H29年度末)	12市町村		
	薬務衛生課	在宅訪問薬局支援体制強化事業	-	地域単位で薬局・薬剤師による在宅医療を推進するため、支援センター等の設置・運営、研修等を実施する県薬剤師会に対する助成	県薬剤師会	13,685	13,685	在宅医療対策委員会開催数(地区連絡会開催数) 医療材料等の調達、供給管理システム運営会議開催数 県民向け講座開催数 他職種連携会議 薬剤師確保・養成研修会開催数 無菌調剤研修開催数	6回(1回) 5回 1回 各地区2回 6回 1回	8回(12回) 6回 1回 菊池、八代各1回 3回	県内における薬局に占める薬剤訪問指導を実施している薬局の割合	19.9%(H27年度末) 30%(H29年度末)	31.5%(H29年度末)		
	事業区分2 小計						131,558	131,558							

事業区分	担当課	基金事業名	H30事業名 H30期への経過時に事業名 を変更した事業のみ記載	概要	実施団体	H29年度							
						事業費	うち基金	実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
								目標	実績	目標	実績		
4.医療従事者の確保	医療政策課	医師修学資金貸与事業	-	将来、熊本県の地域医療に貢献する意思のある大学医学部の学生に対する修学資金の貸与	県	72,421	72,421	新規貸与者数 継続貸与者数	13人 44人	6名 43名	県内のへき地等の医療機関で勤務する医師修学資金貸与と医師数(H29年度6年生)	7人(H33年度末)	7人
	医療政策課	地域医療支援センター事業(運営)	-	県内の医師不足の状況等を把握・分析、医師不足病院の支援、医師のキャリア形成支援等を行う「熊本県地域医療支援機構」の運営に要する経費	県(熊本大学医学部附属病院)	40,171	40,171	医師派遣・あっせん数 キャリア形成プログラムの作成数 地域枠卒業医師数に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合	1病院 3件 18%	1病院 8件 50%	人口10万人対医師数における熊本市外の平均値	187.8人(H28.12月) 192.5人(H30.12月)	未観察 (H31年度に把握)
	医療政策課	地域医療支援センター事業(医師確保・Drバンク広報事業)	-	地域の自治体病院等で働く医師を確保するため、県外の現役医師等を対象とした医療機関見学ツアー実施及びその他冊子・ノベルティグッズ等作成に要する経費	県	3,039	3,039	全国の医学生を対象とした地域医療等に係るパンフレットの作成数 ドクターバンクホームページ保守管理	2,500部 実施	2,000部 実施	ドクターバンクを活用して、医師が不足している県内の公立医療機関(病院・診療所)に就業した医師数	1名(H29年度末)	0名
	医療政策課	地域医療支援センター事業(臨床研修医確保対策事業)	-	臨床研修医の指導を行う指導医を養成して臨床研修の体制を充実させるとともに、臨床研修病院合同説明会等におけるPR活動に要する経費	県	9,854	9,854	臨床研修病院合同説明会参加回数 臨床研修指導医研修ワークショップ開催数	2回 1回	2回 1回	マッチング率 初期臨床研修医の県内就業率	95.6%(H28年度末) 95.6%(H29年度末) 84.4%(H28年度末) 88.0%(H29年度末)	79.1%(H29年度末) 87%(H29年度末)
	医療政策課	地域医療支援センター事業(地域医療研修連絡調整部会)	-	専門的な診療能力に加え、幅広い視野と総合的な診療能力を身に付けた医師を養成する研修システムの運営に要する経費	県(熊本大学医学部附属病院)	314	314	地域医療研修プログラムによる研修を受けた後期研修医数 本部会のあり方を検討した回数	1名 2回	2名 1回	総合診療医の資格を取得した医師数	1名(H32年度末)	未観察 (H32年度に把握)
	医療政策課	寄附講座開設事業	病棟機能転換・強化事業へ統合	専門医療実践学寄附講座開設事業 地域医療・総合診療実践学寄附講座開設事業	熊本大学医学部附属病院	180,000	170,000	【専門医療実践学寄附講座】 専門医が不足する地域の中核的な医療機関への専門医派遣数 【地域医療・総合診療実践学寄附講座】 医師確保が困難な地域の医療機関にて診療支援を行う医師数	常勤医師16人 非常勤医師16人 非常勤医師3人	常勤医師16人 非常勤医師16人 非常勤医師4人	人口10万人対医師数における熊本市外の平均値	187.8人(H28.12月) 192.5人(H30.12月)	未観察 (H31年度に把握)
	医療政策課	熊本県医療対策協議会の運営	-	地域における医療機関の連携体制等、総合的な医師確保対策の推進について協議・検討する熊本県医療対策協議会の運営経費	県	2,015	2,015	熊本県医療対策協議会開催数	2回	0回	人口10万人対医師数における熊本市外の平均値	187.8人(H28.12月) 192.5人(H30.12月)	未観察 (H31年度に把握)
	医療政策課	地域医療支援センター事業(女性医師支援事業)	-	結婚・出産等のハードルを抱える女性医師への情報集積・発信や学会等参加時の一時保育など、復職・就職継続に要する経費	県(熊本市医師会、熊本大学医学部附属病院)	4,688	4,688	相談件数 女性医師ミーティング開催数 復職希望医師による代診医登録件数	60件 2回 6件	68件 4回 4件	本制度を通じて復職した医師数	6名(H29年度末)	3名(H29年度末)
	医療政策課	もう一度臨床へ支援事業	-	復職支援コーディネーターを配置し、復職支援に関する相談体制の充実、医師のネットワーク構築、復職支援システムの構築に要する経費	県(熊本大学医学部附属病院)	4,397	4,397	相談件数 女性医師ミーティング開催数 復職希望医師による代診医登録件数	60件 2回 6件	68件 4回 4件	本制度を通じて復職した医師数	6名(H29年度末)	3名(H29年度末)
	医療政策課	産科医等確保支援事業	-	分娩取扱医療機関が産科医等に分娩手当等を支給する経費に対する助成	分娩医療機関	38,868	38,868	手当支給者数 助産師含む 手当支給施設数	240人 28施設	235人 28施設 (H29年度末)	手当支給施設の産科・産婦人科医師数 出生1,000人当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	93人(H27年度末) 100人(H29年度末) 分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医数	103人(H29年度末) 8.2人(H29年度末)
	医療政策課	産科医等育成支援事業	-	医療機関が産科を選択する医師に研修医手当等を支給する経費に対する助成	熊本大学医学部附属病院	1,250	1,250	手当支給者数 手当支給施設数	6人 1施設	7人 1施設 (H29年度末)	手当支給施設の産科婦人科専門医師数 出生1,000人当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医師数	20人(H28年度末) 26人(H29年度末) 分娩1,000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医数	21人(H29年度末) 8.2人(H29年度末)
	医療政策課	新生児医療担当医確保事業	-	NICU医療機関が新生児担当医手当等を支給する経費に対する助成	NICU医療機関	2,460	2,460	手当支給者数 手当支給施設数	35人 2施設	27人 2施設 (H29年度末)	手当支給施設のNICU担当医師数	平成29年度に平成28年三師調査や国の医師需給分科会の議論等を踏まえ設定 継続	27人
	健康づくり推進課	糖尿病医療の均てん化・ネットワーク支援事業	-	糖尿病の発症、重症化、合併症予防のため、熊本病院が行う適切な医療や療養指導を提供できる医療スタッフの養成及び保健医療連携体制の整備に対する助成	熊本大学医学部附属病院	11,676	11,676	地域中核病院からかかりつけ医療機関(糖尿病連携医等)への訪問等による助言指導 糖尿病専門医養成(症例検討会開催数) 熊本糖尿病療養指導士養成(講習会開催数) DM熊友バスの活用促進及び糖尿病予防啓発(糖尿病ネットワーク研究会の開催圏域数)	10圏域×4回 4回 講義9回+試験1回 5圏域	6圏域×1回 3回 講義10回×8か所+試験1回 6圏域	糖尿病連携医の数 糖尿病専門医の数 熊本糖尿病療養指導士の数 DM熊友バスの活用数	125人(H29.2月) H31年度251人(H31年度末) 96人(H29.1月未) 106人(H31年度末) (-)(H28年度はH29年3月中可判明予定) 2,000人(H31年度末) 2,818人(H22-H29年度計) 4,000人(H28-H31年度計)	131人(H29年度末) 95人(H29年度末) 744人(H29年度末) 3,371人(H22-H29年度計)
	健康づくり推進課	神経難病診療体制構築事業	-	神経難病専門医・看護師・介護福祉士・理学療法士等への教育、神経難病リハビリテーションコースの設定、インターネットシステムによる神経難病取扱い病院の連携構築、市民への講習会等の開催等経費の助成	熊本大学医学部附属病院	26,000	26,000	神経難病専門医療従事者研修会開催数 神経難病リハビリコースの実施回数 神経難病患者データベースの構築医療機関数 神経難病講演会開催数	6回 3回 15医療機関 2回	6回(408名) 3回(176名) 6医療機関 1回(90名)	熊本県認定神経難病医療従事者数	300人程度(H31年度末) 75人程度/1年間	36名

事業区分	担当課	基金事業名	H30事業名 H30期への経過時に事業名 を変更した事業のみ記載	概要	実施団体	H29年度							
						事業費	うち基金	実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
								目標	実績	目標	実績		
4-医療従事者の確保	健康づくり推進課	がん緩和ケア提供体制整備事業	がん診療基盤整備事業	がん緩和ケアを推進し、がん患者の在宅医療・介護の環境整備を図るため、がん緩和ケアに関する専門医や臨床心理士の育成、緩和ケアの普及啓発及び緩和ケア提供体制の整備を行う費用に対する助成	熊本大学 医学部附属 病院	22,556	22,556	県内の緩和ケア研修等における講師対応回数 緩和ケア市民公開講座開催数 緩和ケアドクターホットラインの相談件数 熊本緩和ケアカンファレンスの実施回数	3回 1回(150人) 40件 12回	4回 1回(82名) 25件 12回	緩和ケア専門医の数 緩和ケアに特化した臨床心理士の数	1人(H27年度) 3人(H30年度末) 1人(H27年度末) 2人(H30年度末)	1人(29年度末) 2人(29年度末)
	医療政策課	災害医療研修強化事業	-	熊本地震時の対応の検証を踏まえ、地域(二次保健医療圏域)における災害医療コーディネーター機能(医療チームの調整等)の強化を目的とした災害医療研修・訓練の開催経費に対する助成。	基幹災害拠点 病院	2,530	2,530	研修・訓練開催数 研修・訓練参加者数	1回 30人	1回 37人	地域災害医療コーディネーター、業務調整員の養成数 地域災害医療コーディネーター数 業務調整員数	0人(H28年度末) 25人(H31年度末) 0人(H28年度末) 30人(H31年度末)	9人 11人
	健康づくり推進課	医科歯科病診連携推進事業(がん連携)	-	がん診療における医科・歯科病診連携を推進するため、歯科医師、歯科衛生士、医師等を対象とした研修会や県民に対する啓発に要する経費	県 (県歯科医師会)	1,085	1,085	医科歯科連携協議会開催数 がん診療における医科歯科連携に係る研修開催数	2回 6回	2回 6回	がん診療連携登録歯科医数 がん診療連携登録歯科衛生士数	477人(H28年度末) 600人(H30年度末) 178人(H28年度末) 600人(H30年度末)	514人(H29年度末) 242人(H29年度末)
	医療政策課	医科歯科病診連携推進事業(回復期)	-	回復期病院における医科・歯科連携を推進するため、連携協議会の設置、歯科医師等を対象とした研修等に要する経費	県 (県歯科医師会)	1,592	1,592	回復期病院・歯科医師会合同研修開催数 回復期病院における口腔リハビリ歯科衛生士研修	2回 2回	3回 2回	歯科との連携を開始した歯科を標榜していない回復期病院数 研修を受講し、熊本県歯科医師会が独自に認定した回復期病院との連携を行う歯科医師、歯科衛生士数	2病院(H26.9月) 11病院(H30年度末) 0人(H26.9月) 220人(H30年度末) 330人(H30年度末)	6病院(H29年度末) 11病院(H30年度末) 歯科医師138人(H29年度末) 歯科衛生士531人(H29年度末)
	医療政策課	新人看護職員研修事業	-	新人看護職員研修を実施する病院等の研修責任者等を対象とした研修に要する経費	県内医療機関 県 (県看護協会)	6,685	4,739	受入研修実施病院数 養成研修実施回数	8病院 24回	5病院 18回	看護職員の離職率 研修責任者等の人数	8.9%(H23年度末) 7.9%(H29年度末) 10.0%(H27年度末) 730人(H28年度末) 840人(H29年度末)	11.1%(H28年度末) 838人(H29年度末)
	医療政策課	在宅看護に係る認定看護師等養成支援事業	-	在宅医療に係る認定看護師等の資格取得に必要な入学金、授業料、実習費及び教材費の一部に対する助成	医療機関	17,445	8,783	受講費補助件数 代替職員補助件数	12件(30人) 6件(15人)	7件(12人) 6件(7人)	在宅看護に係る認定看護師等人数 全分野に係る認定看護師等人数	193人(H27.10月) 253人(H29年度末) 227人(H29.2月末) 130人(H24.6月) 343人(H29年度末) 323人(H29.2月末)	247人(H30.6) 352人(H30.6)
	医療政策課	医療依存度の高い患者への在宅に向けた看護能力育成事業	医療依存度の高い患者の在宅療養に関わる看護職員支援事業	急性期以外の病院及び在宅関連施設等で勤務する看護職が、医療依存度の高い患者に対する看護実践能力を身につけるための体制整備に要する経費	県 (熊本大学医学部附属病院)	2,092	2,092	研修会開催数 臨床実習実施者数 アドバイザーを派遣した医療施設等の数	10回 10人 3施設	30回 26人 2圏域	実施指標 - を受講した看護職員数	0人(H26年度末) 延450人(H29年度末)	延529人(H29年度)
	医療政策課	圏域における看護職員継続教育推進事業	-	圏域の看護職員における新任期から管理期までの質向上を確保することにより、県内各地域で提供される看護サービスを均てん化するともに、地域医療構想推進の各圏域の地域包括ケアを支える看護職員の育成に要する経費	県	359	359	各保健所における研修開催数	2回 / 1保健所	全36回 3.6回 / 1保健所	研修会受講者数 看護職員の離職率	延1,500人(H29年度末) 8.9%(H23年度末) 7.9%(H29年度末) 10.0%(H27年度末)	延1987人(H26年度) 11.1%(H26年度)
	医療政策課	看護教員等養成・研修事業	-	看護師等学校養成所の専任教員研修会、実習施設の実習指導者講習会の開催に要する経費	県 (県看護協会)	2,666	2,666	看護教員継続教育研修会開催数 実習指導者講習会開催数	5回 1回(40日) 開催(受講者50名)	3回 1回(40日) 受講者46名	B/A A:看護師養成所の1単位以上の実習を受け入れる実習施設数 B:実習指導者講習会受講者が配置された実習施設数	68.5%(H25年度末) 100%(H29年度末)	77.7%(H29年度) 136/175
	医療政策課	看護学生県内定着促進事業	-	県内の看護師等学校養成所が行う看護学生の県内定着促進に係る取組みに対する助成	看護師等 学校養成所	1,562	1,562	補助学校養成所数	20か所	8か所	県内の看護師等学校養成所卒業者の県内就業率	52.7%(H23年度末) 58.0%(H29年度末) 56.0%(H27年度末)	58.7%(H29年度末)
	医療政策課	看護師養成所等運営費補助事業	-	看護師等養成所運営費に対する助成	看護師等養成所	1,240,386	205,013	運営費補助養成所数	11養成所(16課程)	10養成所(15課程)	県内の看護師等学校養成所卒業者の県内就業率	52.7%(H23年度末) 58.0%(H29年度末) 56.0%(H27年度末)	58.7%(H29年度末)
	医療政策課	看護師等修学資金貸与事業	-	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する養成所の在学者に対する修学資金の貸与	県	55,976	43,083	学校養成所在学者への修学資金貸与者数	150名 うち県外の学校養成所在学者 30名	157名 うち県外の学校養成所在学者 31名	貸与者の卒業後の県内就業率 うち県外の学校養成所卒業者の県内就業率	全国平均(64.8%(H27年度))以上(H30.4月) 52.7%(H23年度末) 58.0%(H29年度末) 56.0%(H27年度末)	81.5%(H28年度末) 58.7%(H29年度末)
	医療政策課	潜在看護職員等再就業支援研修事業	-	県内潜在看護職員の確保及び離職防止のために行う再就業支援研修に要する経費	県 (県看護協会)	9,990	9,990	採血・注射演習会 再就業支援看護技術研修会 フォローアップ研修会 以前再就業研修を受講したが、就業につながらなかった潜在看護職員を対象	24回(受講者数110人) 10回(受講者数120人) 1回(受講者数20人)	24回(延107人) 14回(延180人) 1回(延16人)	看護職員の県内再就業者数	352人(H23年度末) 530人(H29年度末) (うち、H29年度研修受講者50人) 384人(H28年度末)	480人(H29年度)

事業区分	担当課	基金事業名	H30事業名 H30期への経過時に事業名 を変更した事業のみ記載	概要	実施団体	H29年度							
						事業費		実施指標(アウトプット指標)		成果指標(アウトカム指標)			
							うち基金	目標	実績	目標	実績		
4-医療従事者の確保	医療政策課	ナースセンター事業	-	無料職業紹介、看護職員の需要調査及び離職調査、就労相談を行うナースセンター運営に要する経費	県(県看護協会)	26,374	26,374	出張相談窓口設置数 労働局及びハローワークとの連携会議の開催 現役看護学生向けの説明会	10か所(各月1回以上の開設) 年2回 21か所(県内全ての学校、養成所)	10か所(各月1回以上開催) 年1回 17か所	看護職員の再就業者数 県内の看護師等学校養成所卒業者の県内定着率 看護職員の離職率	352人(H23年度末) 530人(H29年度末) 384人(H29年度末) 52.7%(H23年度末) 58.0%(H29年度末) 56.0%(H27年度末) 8.9%(H23年度末) 7.9%(H29年度末) 10.0%(H27年度末)	480人(H29年度末) 58.7%(H29年度末) 11.1%(H28年度末)
	医療政策課	高校生の一日常観体験・看護学生体験事業	-	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日常観体験と看護の体験に要する経費	県(県看護協会)	1,450	1,450	体験実施高校生数	1,000人	819人	参加看護師等学校養成所における入学定員充足率	100%(H30.4月) 100%(H28年度)	107%(H30年4月入学)
	医療政策課	医療従事者宿舎施設整備事業	-	医療従事者の確保及び定着を促進するための宿舎の個室整備に対する助成	医療機関	7,854	7,854	補助医療機関数	1医療機関	1医療機関	看護職員の離職率 医療従事者の中でも特に就業割合の高い看護職員に関して指標を設定	8.9%(H23年度末) 7.9%(H29年度末) 10.0%(H27年度末)	11.1%(H28年度)
	医療政策課	魅力ある職場づくり支援事業	-	医療従事者の定着に積極的に取り組む意思のある病院・診療所等に対し、アドバイザーを派遣し、現状把握・分析や評価・効果測定等の支援に要する経費	県(県看護協会)	2,896	2,896	支援医療機関数	7医療機関	7医療機関	支援施設(7施設)の平均離職率 看護職員の離職率 医療従事者の中でも特に就業割合の高い看護職員に関して目標を設定	16.7%(H26年度末) 12.2%(H29年度末) 12.9%(H27年度末) 8.9%(H23年度末) 7.9%(H29年度末) 10.0%(H27年度末)	12.8%(H28年度) 11.1%(H28年度)
	医療政策課	医療勤務環境改善支援センター事業	-	勤務環境改善に取り組む医療機関に対する支援に要する経費	県(県医師会)	12,300	12,300	センターの支援により勤務環境改善計画を策定する医療機関数	5医療機関	0医療機関	看護職員の離職率 医療従事者の中でも特に就業割合の高い看護職員に関して指標を設定	8.9%(H23年度末) 7.9%(H29年度末) 10.0%(H27年度末)	11.1%(H28年度)
	医療政策課	病院内保育所運営事業	-	病院内保育所の運営に必要な給与費に対する助成	医療機関	546,215	67,394	病院内保育所運営補助医療機関数	26医療機関	24医療機関	看護職員の離職率 看護職員の県内再就業者数 医療従事者の中でも特に就業割合の高い看護職員に関して指標を設定	8.9%(H23年度末) 7.9%(H29年度末) 10.0%(H27年度末) 352人(H23年度末) 530人(H29年度末) 384人(H28年度末)	11.1%(H28年度) 480人(H29年度)
	医療政策課	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	-	医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのため行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備整備に対する助成	医療機関	6,669	991	補助医療機関数	8医療機関	2医療機関	看護職員の離職率 看護職員の県内再就業者数 医療従事者の中でも特に就業割合の高い看護職員に関して指標を設定	8.9%(H23年度末) 7.9%(H29年度末) 10.0%(H27年度末) 352人(H23年度末) 530人(H29年度末) 384人(H28年度末)	11.1%(H28年度) 480人(H29年度)
	医療政策課	総合診療専門育成支援施設整備整備事業	病床機能転換・強化事業	総合診療専門育成のために熊本大学が基幹型臨床研修病院等を行う症例カンファレンスの促進を支援するための設備整備に対する助成	医療機関	3,000	1,923	遠隔テレビ会議システムを導入した医療機関数	3医療機関	3医療機関	遠隔テレビ会議システムを導入した医療機関において、新専門医制度による総合診療専門医を取得した医師数	3人(H32年度)	未観察(H32年度把握)
	医療政策課	医療従事者離職防止支援事業	-	阿蘇地域の医療機関の管理者が、幹線道路の不通により通勤困難となった同地域の医療従事者を宿泊施設等に宿泊させる際に発生する費用に対する一部助成	医療機関	0	0	宿泊費用の補助を受けた医療従事者数	150人	0人	阿蘇区域の人口10万人当たりの医療従事者数 医師数 看護職員数	140.7人(H26年末) 現状維持(H30年末) 1,282.9人(H26年末) 現状維持(H30年末)	136.3人(H28.12月末) 1330.0人
	健康づくり推進課	がん相談機能向上事業	がん診療基盤整備事業	がん患者等の療養生活の向上を図るため、がん相談員の研修の実施、拠点病院等のピアサポート体制の支援・充実、がん相談支援センターの周知啓発、地域連携クリティカルパスの円滑な運用、定着及び事務移行のためのサポート業務に要する経費	県(熊本大学医学部附属病院)	22,940	22,940	がん専門相談員研修会開催数 ピアサポート養成セミナー実施回数 拠点病院や連携先の病院等を対象とした、がん地域連携パスの導入研修会・説明会等の開催数	2回 2回 20回	2回 2回 5回	がん専門相談員研修会研修を2回以上修了した、がん相談・連携を担う医療従事者数	44人(H27年度) 51人(H30年度) 拠点病院に勤務するがん相談員の6割	46人
	薬務衛生課	移植医療を担当する専門職の確保・維持・育成事業	-	H L A 検査登録施設体制の整備に対する助成	熊本大学医学部附属病院	6,000	6,000	現任者によるOJT (HLA検査)回数	年15回	年19回	HLA検査能力を有する臨床検査技師数	1人(H28年度末) 2人(H30年度末)	1人(H29年度末)
	薬務衛生課	臓器移植コーディネーター人材育成基盤整備事業	-	臓器移植コーディネーターの後継者の育成に要する経費	県(県移植医療推進財団)	4,975	4,972	県臓器移植コーディネーターの業務(脳死状態にある患者の家族への説明)への同行回数 移植関係研修会、学会等への参加	年3回 年6回	年4回 年7回	県臓器移植コーディネーター数	1名(H28年度末) 1人(H29年度末)	1人(H29年度末)

(単位:千円)

事業区分	担当課	基金事業名	H30事業名 H30年度への変更時に事業名 を変更した事業のみ記載	概要	実施団体	H29年度							
						事業費	うち基金	実施指標(アウトプット指標)	成果指標(アウトカム指標)		目録	実績	
									目録	実績			
4-医療従事者の確保	医療政策課	小児救急医療拠点病院運営事業	-	広域を対象として、入院加療が必要な小児救急患者(二次救急医療)に対処する小児救急拠点病院に運営経費に対する助成	小児救急医療拠点病院	50,000	50,000	運営費を補助する小児救急医療拠点病院数	2病院	2病院(H29年度末)	以下の小児救急医療体制の維持 ・熊本地域医療センター 小児科医数5名(H29年度末) ・天草地域医療センター 小児科医数2名(H29年度末)	維持	熊本地域医療センター 5名 天草地域医療センター 2名 (H29年度末)
	医療政策課	小児救急電話相談事業	-	夜間子どもが発病した場合の応急処置や保護者の不安解消を目的とした、電話相談事業の運営に要する経費	県(県医師会)	19,070	19,070	小児救急電話相談の相談件数	18,000件(H29年度)	19,917件(H29年度末)	急病で救急搬送された乳幼児(生後28日以上7歳未満)の軽症者の割合	76.2%(H27年末) 73.1%(H29年末)	69.7%(H28年末)
	事業区分4 小計						2,471,820	917,367					
合計						<b>3,196,759</b>	<b>1,605,526</b>						
区分ごとの内訳					1	593,381	556,601						
					2	131,558	131,558						
					4	2,471,820	917,367						

平成30年度地域医療介護総合確保基金(医療分)事業一覧

(単位:千円)

事業区分	担当課	基金事業名	概要	実施団体	H30年度					
					当初予算額 (事業費)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							目標	実績	目標	実績
1:地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	医療政策課	地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	県内の医療機関、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等における地域医療等情報ネットワークの構築に対する助成	県医師会	322,917	322,917	ネットワーク構築施設数	257施設	「くまもとメディカルネットワーク」に参加している県民(患者等)数	2,990人(H29.10月) 50,000人(H34.3月)
		病床機能転換・強化事業	不足する病床機能へ転換する医療機関が実施する施設・設備整備事業に対する助成 回復期病床機能を有する医療機関が実施する機器整備事業に対する助成 地域の医療機関の回復期病床への転換を促進するため、各地域において中核的な役割を果たす医療機関への専門医派遣に対する経費及び専門医の育成のための設備整備に対する助成	医療機関 熊本大学医学部附属病院等	1,018,071	572,099	対象医療機関数 対象医療機関数 対象医療機関数	3医療機関 1医療機関 19医療機関	基金を活用して整備を行う不足している病床機能の病床数	153床(平成30年度末)
		脳卒中等地域連携推進事業	脳卒中地域連携クリティカルパス普及促進に向けた会議・研修を行う熊本県医師会等に対する助成	県医師会 郡市医師会 脳卒中急性期拠点病院	1,200	1,200	地域連携クリティカルパス導入に関する研修会等の実施回数 研修会等の実施回数	2区域 各3回(参加医療機関数:計40機関程度)	30年度基金を活用して整備を行う不足している病床機能(回復期機能)の病床数 地域連携クリティカルパスに参加する医療機関数	153床(H30年度末) 137施設(H28年度末) 152施設(H35年度末)
		高度急性期病床から他の病床機能を有する病床等への移行促進事業	県内の小児在宅医療推進の中核となる「熊本大学医学部附属病院小児在宅医療センター」の運営等に対する助成	熊本大学	36,173	36,173	相談件数 研修会開催数	90件(H30年度末) 8回(H30年度末)	NICU平均入院期間	17.8日(H29年度) 17.6日(H30年度)
	健康づくり推進課	がん診療基盤整備事業	がんの診断、治療を行う病院の施設及び設備の整備に対する助成 拠点病院等に対して指導的な役割を担う緩和ケアのスペシャリストの育成に対する助成 拠点病院等のがん相談員への研修及び連携・支援等に対する経費	がん診断、治療を行う病院	423,393	132,668	施設整備数、設備整備数 拠点病院が開催する緩和ケア研修会の講師対応回数 がん専門相談員研修会開催数	施設整備数 1病院、設備整備数6病院 6回 2回	30年度基金を活用して整備を行う不足が見込まれる病床機能の病床数	153床(平成30年度末)
事業区分1 小計					1,801,754	1,065,057				
2:居宅等における医療の提供	認知症対策・地域ケア推進課	在宅医療連携推進事業	在宅医療を推進するための対応策検討や医療・介護の連携の在り方等を検討するための協議会開催経費	県	4,972	4,972	熊本県在宅医療連携体制検討協議会開催数 在宅医療連携体制検討地域会議開催数	2回 各区域2回(熊本市区域を除く)	在宅療養支援病院数	42カ所(H29.10月) 50カ所(H35.10月)
	障がい者支援課	重度障がい者居宅生活支援事業	在宅で重度障がい児(者)の介護を行っている家族のレスパイトケアを図るため、居宅サービスや医療的ケアを行う事業所の設置運営に対する助成	医療法人等	11,262	11,262	設備整備施設数 ヘルパー派遣日数	2施設 計93日	医療型短期入所事業所数 医療型短期入所事業所を利用した人数	12カ所(H29年度末) 14カ所(H30年度末) 照会中
	認知症対策・地域ケア推進課	在宅医療センター事業	県医師会に在宅医療センターを設置し、在宅医療の提供基盤の強化を図る事業に要する経費。	県医師会 各医療機関等	20,136	20,136	在宅医療センターの設置	13カ所	在宅療養支援病院数 訪問診療を実施する病院・診療所数 居宅介護サービス利用者に占める訪問看護利用率	42施設(H29年度) 50施設(H35年度) 424施設(H29年度) 534施設(H35年度) 9.7%(H29年度) 12.2%(H35年度)

事業区分	担当課	基金事業名	概要	実施団体	H30年度					
					当初予算額 (事業費)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							目標	実績	目標	実績
2:居宅等 における 医療の提 供	認知症対策・ 地域ケア推進課	医療依存度の高い患者の在 宅療養に関わる看護職員支 援事業	急性期から在宅療養を目的に移行した医療依存度の高い 患者に係る医療機関や訪問看護ステーションに従事する 看護職の支援に要する経費に対する助成 地域の看護職を対象とした相談システムの運用 訪問看護師からの実地による技術指導・助言の要望に 応じた訪問支援 地域の看護職を対象とした在宅療養教育研修の実施	熊本大学	3,000	3,000	相談システムによる 地域の看護職支援 訪問支援 研修:プログラム、 圏域版	20件 5件 1回、3回	居宅介護サービス利用 者に占める訪問看護利 用率	9.7%(H29.4月) 12.2%(H35.4月)
	認知症対策・ 地域ケア推進課	在宅看護に係る認定看護師 等養成支援事業	在宅医療に係る認定看護師等の資格取得に必要な入学 金、授業料、実習費及び教材費の一部に対する助成	医療機関	36,930	18,530	入学金、授業料、実 習日及び教材費補助 代替職員の人件費補 助	35人 15人	認定看護師数 認定看護管理者数 特定行為研修受講者 数	272人(H29.11月) 452人 (H35年度末) 50人(H29.11月) 98人(H35 年度末) 3人(H29.11月) 174人(H35 年度末)
	認知症対策・ 地域ケア推進課	自立支援型ケアマネジメント 多職種人材育成事業	医療、介護の多職種の専門職の自立支援志向を高めると ともに、スキルに関する人材育成やネットワークの充実 強化を図ることを目的に、在宅歯科医療従事者の人材育 成を行う事業に対する助成。	県歯科医師会	2,435	2,435	在宅歯科診療従事者研 修	8回	在宅療養支援歯科診療 所数	226カ所(H29.10月) 250カ所 (H35.10月)
	認知症対策・ 地域ケア推進課	訪問看護ステーション等経営 強化支援事業	訪問看護師の人材育成、訪問看護ステーションの業務に 関する相談対応やアドバイザー派遣による経営管理、看 護技術面の支援に対する助成	県看護協会 九州看護大学	20,843	20,843	アドバイザー派遣件 数 訪問看護ステーショ ンの相談支援件数 訪問看護等人材育成 研修開催数、参加人数	5件 1,200件 8回、200人	居宅介護サービス利用 者に占める訪問看護利 用者の割合	9.7%(H29.4月) 12.2%(H35.4月)
	医療政策課	小児訪問看護ステーション機 能強化事業	小児を対象とする訪問看護ステーションの相談窓口、技 術的支援、研修開催に要する経費	県 (NPO法人 NEXTEP)	4,500	4,500	相談件数 研修会(訪問看護技術 向上)開催数 研修会(多職種連携)開 催数	115件 1件 1件	小児訪問看護に取り組む 訪問看護ステーション数	59カ所(H28年度) 68カ所(H30年度末)

(単位:千円)

事業区分	担当課	基金事業名	概要	実施団体	H30年度					
					当初予算額 (事業費)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							目標	目標	目標	目標
2:居宅等 における 医療の提供	認知症対策・ 地域ケア推進課	認知症医療等における循環 型の仕組みづくりと連携体制 構築事業	高い専門性を有する認知症医療職を養成し、今後の認知症高齢者の増加に対応できる体制を整えるため、認知症専門医の養成コースの設置・運営等に対する助成 市町村が実施する認知症初期集中支援推進事業の支援及び若年性認知症患者の中期以降の入退院支援等に要する経費 歯科医師、薬剤師を含む多職種による認知症連携パスの運用を検証するためのモデル事業に対する助成 認知症の方に適時適切なサービスを提供するため、「認知症サポート医」を活用し、循環型医療体制の整備を目指した取組みに対する助成	熊本大学医学部附属病院 県 (熊本県地域拠点型認知症疾患医療センター) 事業者 県精神科協会	32,600	31,350	認知症専門医の養成 認知症サポート向け資 質向上研修等の参加者 数 一般病院の認知症対応力向上のために支援を行っている精神科病院数	2カ年で3名 年間120名 12病院	認知症疾患医療センターの外来新患に係る診療予約から受診までの待機期間 認知症サポート医の協議体がある二次医療圏の数 認知症に関する専門的な院内研修を継続的に実施している一般病院の割合 若年性認知症にも対応した認知症ケアパスの活用により、医療介護等が連携する機会がより増えたことと回答した在宅部門がある施設数	平均約2ヵ月(H29年度末) 1ヵ月以下(H34年度末) 0圏域(H29年度末) 3圏域(H31年度末) 70%(H29年度末) 80%(H34年度末) 0施設(H29年度末) 121施設(H31年度末)
	認知症対策・ 地域ケア推進課	在宅歯科医療連携室整備事業	在宅患者等からの口腔ケアに関する相談、訪問歯科治療希望する患者と対応可能な訪問歯科診療所との調整、病院から在宅へ移行する際の医療・介護における調整を行う連携室の設置及び運営に対する助成	県歯科医師会	2,456	1,228	支援要請件数 相談件数	720件 240件	在宅療養支援歯科診療所数	226ヵ所(H29.10月) 250ヵ所(H35.10月)
		在宅歯科診療器材整備事業	在宅歯科医療を実施する医療機関に対して、在宅歯科医療の実施に必要な訪問歯科診療車や在宅歯科医療機器、安心・安全な在宅歯科医療実施のための機器等の整備に対する助成	歯科診療所等	59,088	29,544	在宅訪問歯科診療用機器整備助成医療機関数	60医療機関	在宅療養支援歯科診療所数	226ヵ所(H29.10月) 250ヵ所(H35.10月)
	薬務衛生課	在宅訪問薬局支援体制強化事業	地域単位で薬局・薬剤師による在宅医療を推進するため、支援センター等の設置・運営、研修等を実施する県薬剤師会に対する助成	県薬剤師会	27,370	13,685	在宅医療対策委員会開催数(地区連絡会開催数) 医療材料等の調達、供給・管理システム運営会議開催数、無菌調剤研修 県民向け周知：デジタルサイネージ設置台数、他職種連携会議 薬剤師確保・養成研修会開催数、無菌調剤研修	6回(1回) 5回 2台、各地 区2回 5回、3回	在宅訪問に参画している薬局の割合	31.5%(H30.3月) 40%(H35.3月)
	事業区分2 小計					225,592	161,485			
4:医療従事者の確保	医療政策課	回復期病床機能強化事業	区域の医療機関で必要となる回復期病床機能に対応可能な医療従事者の養成事業に対する助成	医療関係団体	1,000	1,000	研修会開催数	2回	平成30年度に養成する医療従事者数	100人
	医療政策課	医師修学資金貸与事業	将来、熊本県の地域医療に貢献する意思のある大学医学部の学生に対する修学資金の貸与	県	84,943	84,943	新規貸与者数 継続貸与者数	11人 46人	医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	4人(H30.4月) 8人(H31.4月)
	医療政策課	地域医療支援センター事業(運営)	県内の医師不足の状況等を把握・分析、医師不足病院の支援、医師のキャリア形成支援等を行う「熊本県地域医療支援機構」の運営に要する経費	県 (熊本大学医学部附属病院)	46,962	46,962	医師派遣・あっせん数 キャリア形成プログラムの作成数 地域枠卒業医師数に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合	2病院 16件 70%	医師修学資金貸与医師の地域の医療機関への配置人数	4人(H30.4月) 8人(H31.4月)

(単位:千円)

事業区分	担当課	基金事業名	概要	実施団体	H30年度					
					当初予算額 (事業費)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							目標	目標	目標	目標
4:医療従事者の確保	医療政策課	地域医療支援センター事業 (医師確保・Drバンク広報事業)	・地域の自治体病院等で働く医師を確保するため、県外の現役医師等を対象とした医療機関見学ツアー実施及びその他冊子・ノベルティグッズ等作成に要する経費 ・へき地の継続的・安定的な医療提供体制を確保するため、へき地等医療機関に就業し外来診療を行う医師に対する報奨金に対する経費	県	8,510	8,510	県内の臨床研修病院等を紹介するパンフレットの作成数 県ドクターバンクにより就業する医師数	2,500部 4人	初期臨床研修医のマッチング率	79.1%(H29.10月) 90.0%以上 (H35.10月)
	医療政策課	地域医療支援センター事業 (臨床研修医確保対策事業)	臨床研修医の指導を行う指導医を養成して臨床研修の体制を充実させるとともに、臨床研修病院合同説明会等におけるPR活動に要する経費	県 (熊本大学医学部附属病院)	10,691	10,691	臨床研修病院合同説明会参加回数 臨床研修指導医研修ワークショップ開催数	2回 1回	マッチング率 初期臨床研修医の県内就業率	79.1%(H29.10月) 90.0%以上(H35.10月) 初期臨床研修医の県内就業率 83.0%(H28年度末) 88.0%(H30年度末)
	医療政策課	地域医療支援センター事業 (地域医療研修連絡調整部会)	専門的な診療能力に加え、幅広い視野と総合的な診療能力を身に付けた医師を養成する研修システムの運営に要する経費	県 (熊本大学医学部附属病院)	314	314	地域医療研修システムによる研修を受けた後期研修医数 本部会のあり方を検討した回数	1名 2回	本事業を通じて総合診療専門医等の資格を取得した医師数	0人(H29.11月) 3人(H32年度末)
	医療政策課	熊本県医療対策協議会の運営	地域における医療従事者の確保等に関する総合的な施策について協議・検討する熊本県医療対策協議会の運営や関係者間との必要な調整に対する経費	県	2,723	2,723	熊本県医療対策協議会の開催回数	2回	人口10万人対医療施設従事医師数における熊本市外の平均値	187.8人(H28.12月) 192.5人 (H30.12月) 今後国から示される医師需給推計や医師偏在指標等を踏まえ、必要に応じて再設定
	医療政策課	地域医療支援センター事業 (女性医師支援事業)	結婚・出産等のハードルを抱える女性医師への情報集積・発信や学会等参加時の一時保育など、復職・就職継続に要する経費	県 (熊本市医師会、熊本大学医学部附属病院)	9,780	9,780	女性医師支援を行う関係機関との連絡会議開催数 女性医師キャリア支援に係る研修会開催数	2回 1回	j県内医療機関に従事する女性医師数	904人(H28.10月) 961人(H30.12月)
	医療政策課	産科医等確保支援事業	分娩取扱医療機関が産科医等に分娩手当等を支給する経費に対する助成	分娩医療機関	124,428	41,476	手当支給者数 助産師含む 手当支給施設数	250人 29施設	手当支給施設の産科・産婦人科医師数 分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医数	98人(H28年度末) 105人(H30年度末) 8.6人(H30年度末)
	医療政策課	産科医等育成支援事業	医療機関が産科を選択する医師に研修医手当等を支給する経費に対する助成	熊本大学医学部附属病院	4,200	1,400	手当支給者数 手当支給施設数	7人 1施設	手当支給施設の産科婦人科専門医師数 分娩1000件当たりの分娩取扱医療機関勤務産婦人科医数	20人(H28年度末) 27人(H30年度末) 8.6人(H30年度末)
	医療政策課	新生児医療担当医確保事業	NICU医療機関が新生児担当医手当等を支給する経費に対する助成	NICU医療機関	9,150	3,050	手当支給者数 手当支給施設数	30人 2施設	手当支給施設の新生児担当医師数	27人(H28年度末) 30人(H30年度末)

(単位:千円)

事業区分	担当課	基金事業名	概要	実施団体	H30年度					
					当初予算額 (事業費)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							目標	実績	目標	実績
4:医療従事者の確保	健康づくり推進課	糖尿病医療の均てん化・ネットワーク支援事業	糖尿病の発症、重症化、合併症予防のため、熊大病院が行う適切な医療や療養指導を提供できる医療スタッフの養成及び保健医療連携体制の整備に対する助成	熊本大学 医学部附属 病院	13,003	13,003	地域中核病院からかかりつけ医療機関(糖尿病連携医等)への訪問等による助言指導 糖尿病専門医養成(症例検討会開催数) 熊本糖尿病療養指導士養成(講習会開催数) DM熊友パスの活用促進及び糖尿病予防啓発(糖尿病ネットワーク研究会の開催圏域数)	10圏域×4回 4回 講義9回+試験1回 6圏域	糖尿病連携医の数 糖尿病専門医の数 熊本糖尿病療養指導士の数 DM熊友パスの活用数	125人(H29.6月) 251人(H31年度末) 94人(H29.6月) 106人(H31年度末) 586人(H29.3月) 2,000人(H31年度末) 2,926人(H22~H28年度計) 4,000人(H28~H3年度計)
	健康づくり推進課	神経難病診療体制構築事業	神経難病専門医・看護師・介護福祉士・理学療法士等への教育、神経難病リハビリテーションコースの設定、インターネットシステムによる神経難病取扱い病院の連携構築、市民への講習会等の開催等経費の助成	熊本大学 医学部附属 病院	26,000	26,000	神経難病専門医療従事者研修会開催数 神経難病リハビリコースの実施回数 神経難病患者データベースの構築医療機関数 神経難病講演会開催数	12回 3回 15医療機関 2回	熊本県認定神経難病医療従事者数	83人(H28年度末) 300人程度(75人程度/1年間) (H31年度末)
	医療政策課	災害医療研修強化事業	熊本地震時の対応の検証を踏まえ、地域における(二次保健医療圏域)における災害医療コーディネータ機能(医療救護班の調整等)の強化を目的とし、実働可能な医療関係者を養成するため、災害医療研修・訓練の開催経費を助成する。	基幹災害拠点 病院	2,792	2,792	研修・訓練開催数 研修・訓練参加者数	1回 30人	地域災害医療コーディネーター、業務調整員の養成数 地域災害医療コーディネーター数 業務調整員数	0人(H29.9月) 28人(H35年度末) 0人(H29.9月) 30人(H35年度末)
	健康づくり推進課	医科歯科病診連携推進事業(がん連携)	がん診療における医科・歯科病診連携を推進するため、歯科医師、歯科衛生士、医師等を対象とした研修会や県民に対する啓発に要する経費	県 (県歯科医師会)	1,086	1,086	医科歯科連携協議会開催数 がん診療における医科歯科連携に係る研修開催数	2回 6回	がん診療連携登録歯科医数 がん診療連携登録歯科衛生士数	219人(H26.4月) 600人(H30年度末) 0人(H26.4月) 600人(H30年度末)
	医療政策課	医科歯科病診連携推進事業(回復期)	回復期病院における医科・歯科連携を推進するため、連携協議会の設置、歯科医師等を対象とした研修等に要する経費	県 (県歯科医師会)	2,026	2,026	回復期病院・歯科医師会合同研修開催数 回復期病院における口腔リハ歯科衛生士研修	2回 2回	歯科との連携を開始した歯科を標榜していない回復期病院数 研修を受講し、熊本県歯科医師会が独自に認定した回復期病院との連携を行う歯科医師、歯科衛生士数	6病院(H29.6月) 20病院(H36.3月) 歯科医師 79人(H29.3月) 220人(H36.3月) 歯科衛生士 451人(H29.3月) 730人(H36.3月)
	医療政策課	新人看護職員研修事業	新人看護職員研修を実施する病院等の研修責任者等を対象とした研修に要する経費	県内医療機関 県 (県看護協会)	10,994	6,994	受入研修実施病院数 養成研修実施回数	8病院 21回	病院新卒常勤者離職率	6.9%(H27年度末) 6.3%(H35年度末)

(単位:千円)

事業区分	担当課	基金事業名	概要	実施団体	H30年度					
					当初予算額 (事業費)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							目標	目標	目標	目標
4:医療従事者の確保	医療政策課	圏域における看護職員継続教育推進事業	圏域の看護職員における新任期から管理期までの質向上を確保することにより、県内各地域で提供される看護サービスを均てん化するとともに、地域医療構想推進の為各圏域の地域包括ケアを支える看護職員の育成に要する経費	県	556	556	圏域代表者等研修 圏域検討会議、各保健所管轄地域別研修	1回 20回、20回	「適正・能力の不足」による離職者数	68人/年(平成28年度末) 45人/年(平成35年度末)
	医療政策課	看護教員等養成・研修事業	看護師等学校養成所の専任教員研修会、実習施設の実習指導者講習会の開催に要する経費	県 県(県看護協会)	3,712	3,712	看護教員継続教育研修会開催数 実習指導者講習会開催数	5回 1回(40日) 開催(受講者50名)	県内の看護師等学校養成所卒業者の県内就業率 出身看護学生の県内就職率	71.4%(H28年度末) 80%(H35年度末)
	医療政策課	看護学生県内定着促進事業	県内の看護師等学校養成所が行う看護学生の県内定着促進に係る取組みに対する助成	看護師等 学校養成所	3,000	3,000	補助学校養成所数	8ヶ所	県内出身看護学生の県内就職率	71.4%(H28年度末) 80%(H35年度末)
	医療政策課	看護師養成所等運営費補助事業	看護師等養成所運営に対する助成	看護師等養成所	1,439,162	226,632	運営費を助成する養成所数	11養成所 (15課程)	県内出身看護学生の県内就業率	71.4%(H28年度末) 80%(H35年度末)
	医療政策課	看護師等修学資金貸与事業	保健師、助産師、看護師又は准看護師を養成する養成所の在学者に対する修学資金の貸与	県	66,377	28,548	学校養成所在学者への修学資金貸与者数	170名	貸与者の県内就業率(進学者除く)	94.6%(H28年度末) 95.0%(H35年度末)
	医療政策課	潜在看護職員等再就業支援研修事業	県内潜在看護職員の確保及び離職防止のために行う再就業支援研修に要する経費	県 (県看護協会)	9,990	9,990	採血・注射演習会 再就業支援看護技術研修会 フォローアップ研修会  以前再就業研修を受講したが、就業につながらなかった潜在看護職員を対象	24回(受講者数延べ120人) 10回(受講者数延べ120人) 1回(受講者数20人)	ナースセンターの支援による再就業者数	384人/年(H28年度末) 624人/年(H35年度末)
	医療政策課	ナースセンター事業	無料職業紹介、看護職員の需要調査及び離職調査、就労相談を行うナースセンター運営に要する経費	県 (県看護協会)	27,948	16,288	出張相談窓口設置数 労働局及びハローワークとの連携会議の開催 現役看護学生向けの説明会	10か所(各月1回以上の開設) 年2回 21か所(県内全ての学校、養成所)	ナースセンターの支援による看護職員の再就業者数 県内出身看護学生の県内就業率 病院常勤看護職員離職率(定年退職除く)	384人(H28年度末) 624人(H35年度末) 71.4%(H28年度末) 80%(H35年度末) 9.0%(H28年度末) 8.2%(H35年度末)
	医療政策課	高校生の一日看護体験・看護学生体験事業	高校生を対象とした看護師等学校養成所及び医療機関における一日看護学生と看護の体験に要する経費	県 (県看護協会)	1,860	1,860	一日看護体験者数 一日看護学生体験者数 学生への出前講座受講者数 進路指導担当者向け説明会受講者数	800人 200人 300人 30人	県内出身看護学生の県内就業率	71.4%(H28年度末) 80%(H35年度末)
医療政策課	医療従事者宿舍施設整備事業	医療従事者の確保及び定着を促進するための宿舍の個室整備に対する助成	医療機関	589,050	196,350	補助医療機関	2医療機関	病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.0%(H28年度末) 8.2%(H35年度末)	

(単位:千円)

事業区分	担当課	基金事業名	概要	実施団体	H30年度					
					当初予算額 (事業費)	うち基金	実施指標(案)		成果指標(案)	
							目標	目標	目標	目標
4:医療従事者の確保	医療政策課	医療勤務環境改善支援センター事業	勤務環境改善に取り組む医療機関に対する支援に要する経費	県 (県医師会)	12,514	12,514	センターの支援により勤務環境改善計画を策定する医療機関数	5医療機関	勤務環境改善計画の策定病院数 病院常勤看護職員離職率	14病院(H29.4月) 64病院(H35年度末) 9.0%(H28年度末) 8.2%(H35年度末)
	医療政策課	病院内保育所運営事業	病院内保育所の運営に必要な給与費に対する助成	医療機関	133,650	89,100	病院内保育所運営補助医療機関数	24医療機関	看護職員の離職における出産育児を理由とした離職の割合	4.1%(H28年度末) 4.0%(H35年度末)
	医療政策課	医療従事者勤務環境改善施設・設備整備事業	医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのため行う施設整備及び医療従事者の業務省力化につながる設備整備に対する助成	医療機関	194,342	66,390	補助医療機関数	56医療機関	病院常勤看護職員離職率(定年退職を除く)	9.0%(H28年度末) 8.2%(H35年度末)
	医療政策課	医療従事者離職防止支援事業	阿蘇地域の医療機関の管理者が、幹線道路の不通により通勤困難となった同地域の医療従事者を宿泊施設等に宿泊させる際に発生する費用に対する一部助成	医療機関	1,500	750	宿泊費用の補助を受けた医療従事者の数	123人	阿蘇区域の人口10万人当たりの医師数 阿蘇区域の人口10万人当たりの看護師数	140.7人(H26.12月) 140.7人(H30.12月) 現状維持 1,282.9人(H26.12月) 1,282.9人(H30.12月) 現状維持
	薬務衛生課	移植医療を担当する専門職の確保、維持、育成事業	H L A 検査登録施設の体制の整備に対する助成	熊本大学 医学部附属 病院	6,000	6,000	現任者によるOJT(HLA検査)回数	年15回	HLA検査能力を有する臨床検査技師数	1人(H28年度末) 2人(H30年度末)
	医療政策課	小児救急医療拠点病院運営事業	広域を対象として、入院加療が必要な小児救急患者(二次救急医療)に対処する小児救急拠点病院に運営経費に対する助成	小児救急医療 拠点病院	50,000	50,000	運営費を補助する小児救急医療拠点病院数	2病院	以下の小児救急医療体制の維持 熊本地域医療センター 小児科医数 天草地域医療センター 小児科医数	5名(H28年度末) 5名(H3029年度末) 2名(H28年度末) 2名(H3029年度末)
	医療政策課	小児救急電話相談事業	夜間子どもが発病した場合の応急処置や保護者の不安解消を目的とした、電話相談事業の運営に要する経費	県 (県医師会)	20,196	20,196	小児救急電話相談の相談件数	16,192件(H28年度末) 19,000件(H30年度末)	急病で救急搬送された乳幼児(生後28日以上7歳未満)の軽症者の割合	69.7%(H28年末) 60%未満(H35年度末)
事業区分4 小計					2,918,459	994,636				
合計					4,945,805	2,221,178				
区分ごとの内訳				1	1,801,754	1,065,057				
				2	225,592	161,485				
				4	2,918,459	994,636				